

令和 4 年  
上越市  
市民の声アンケート  
報告書

令和 4 年 4 月

上越市

## 目次

<b>1 調査の全体概要</b> .....	<b>2</b>
1-1 調査目的.....	3
1-2 調査方法.....	3
1-3 回収結果.....	3
1-4 利用にあたって.....	4
<b>2 調査結果</b> .....	<b>10</b>
2-1 【問1】生活実態・実感.....	11
2-2 【問2(1)～(63)】市の取組に対する満足度・重要度.....	18
2-3 【問2(64)】上越市自治基本条例に対する認知度.....	35
2-4 【問2(65)】地域自治区制度に対する認知度・期待度.....	36
2-5 【問2(66)】地域協議会に対する認知度.....	38
2-6 【問3(1)】暮らしやすさ.....	39
2-7 【問3(2)】上越市に住み続ける意向.....	41
2-8 【問3(3)①】住み続けたい地域.....	43
2-9 【問3(3)②】住み続けたい地域を選んだ理由.....	44
2-10【問3(3)③】住みたい居住の形態.....	45
2-11【問4】地域活動や市民活動への参加.....	45
2-12【問5】上越市の魅力.....	47
2-13【問6】今後の市政やまちづくりについての意見.....	51
2-14 持続可能な開発目標(SDGs)について.....	64
<b>3 集計表</b> .....	<b>67</b>
3-1 回答者属性.....	68
3-2 クロス集計表(性別・年齢・家族構成・地域区分).....	71
<b>4 附属資料(アンケート調査票)</b> .....	<b>102</b>

## 1 調査の全体概要

## 1-1 調査目的

市民生活の実態や実感、市の各政策分野の取組に対する満足度・重要度を定量的に把握するとともに、平成 26 年及び 30 年に実施した市民の声アンケートの調査結果との比較・分析などを行い、第 7 次総合計画の策定及び各施策・事業の推進につなげるもの。

## 1-2 調査方法

### (1) 調査地域

上越市全域

### (2) 調査対象

上越市内に在住する満 18 歳以上の男女 5,000 人

### (3) 抽出方法

令和 3 年 12 月 1 日現在の住民基本台帳から 28 の地域自治区ごとに年齢階層別の人口割合に応じて無作為に抽出

### (4) 調査方法

郵送による配布・郵送またはウェブサイトによる回収

### (5) 調査期間

令和 4 年 1 月 14 日～25 日

## 1-3 回収結果

### (1) 発送数

5,000

### (2) 回収数

2,271

### (3) 有効回答率

45.42%

## 1-4 利用にあたって

### (1) 調査結果の数値

- ・調査結果の数値を割合「%」で表示した場合の母数を図表では「 $n$ 」と表示している。「 $n$ 」の表示がない場合の母数は、本調査の有効回答数 2,271 である。
- ・「%」の値は、小数点以下第 2 位を四捨五入し、少数点以下第 1 位までを表示している。したがって、比率の合計は必ずしも 100%ではない場合 (99.9%、100.1%など)がある。
- ・図表の一部において、「%」の値の小さい項目は、値の表示を省略している。
- ・本調査は、全体 (母集団) から一部を抽出して行う標本調査であるため、調査の結果は必ずしも母集団の値とは一致せず、多少の差 (標本誤差) が生じる。本調査の標本誤差は、下表のとおり設問ごとの回答の比率に応じて計算される。

回答の比率	標本誤差		
	今回 R4 調査	前回 H30 調査 (参考)	前々回 H26 調査 (参考)
10%または 90%	±1.2%	±1.3%	±1.2%
20%または 80%	±1.6%	±1.7%	±1.6%
30%または 70%	±1.9%	±2.0%	±1.9%
40%または 60%	±2.0%	±2.1%	±2.0%
50%	±2.0%	±2.1%	±2.1%

#### 【標本誤差の計算方法】

計算式

$$b = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

$b$  = 標本誤差                       $N$  = 母集団数\* (158,781)

$n$  = 比率算出の基数 (2,271)       $P$  = 回答比率

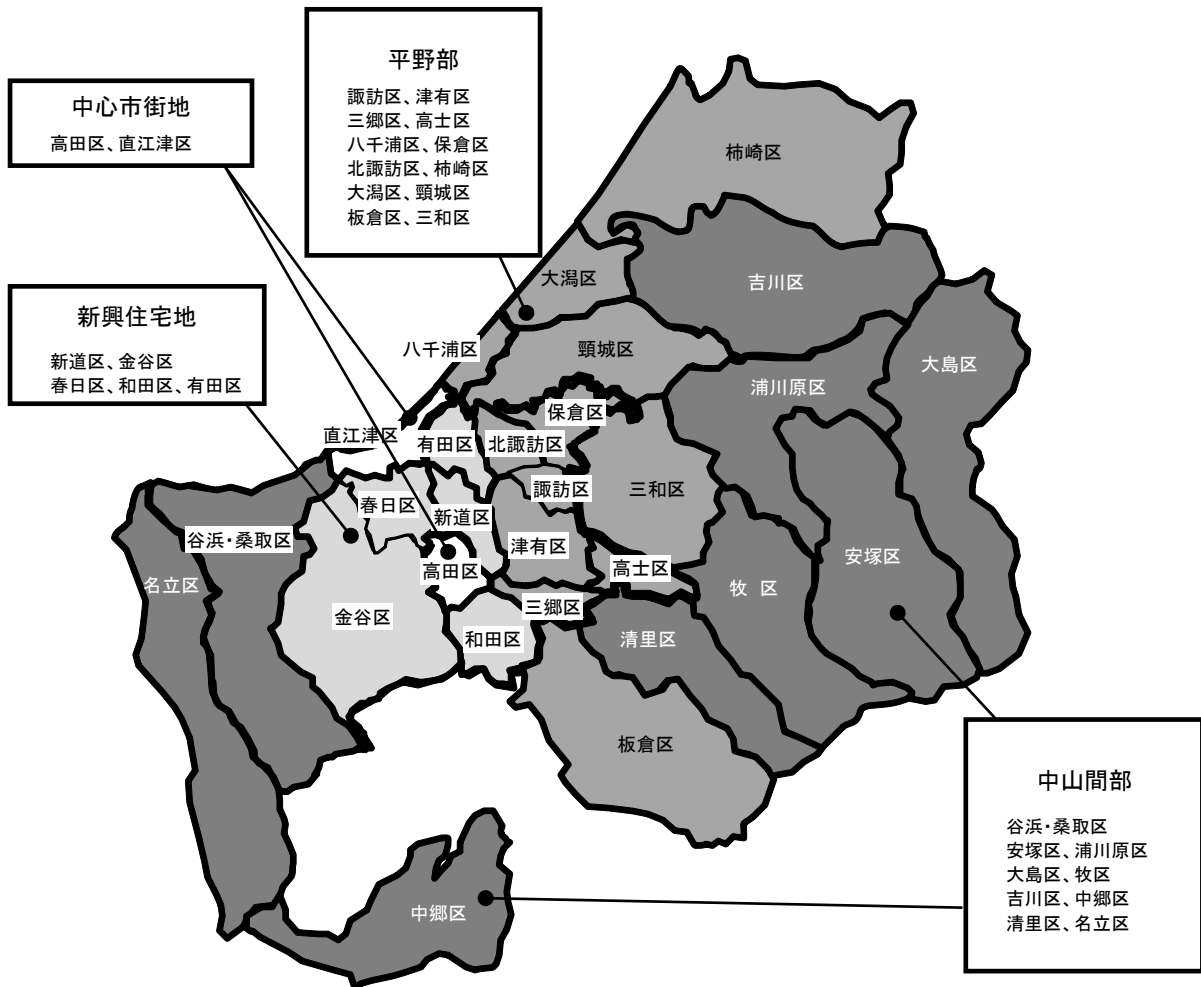
※母集団とは、18 歳以上の市内在住者の総数を表す。

(令和 3 年 12 月 1 日現在の住民基本台帳による。)

## (2) 地域区分

居住地域ごとの回答の差異を分析するため、地勢的特徴に応じ、お住まいの地域自治区を「中心市街地」「新興住宅地」「平野部」「中山間部」の4つの地域区分に集約した。

お住まいの地域自治区			地域区分
高田区	直江津区	⇒	中心市街地
新道区	金谷区	⇒	
春日区	和田区	⇒	新興住宅地
有田区	—		
諏訪区	津有区	⇒	平野部
三郷区	高士区	⇒	
八千浦区	保倉区	⇒	
北諏訪区	柿崎区	⇒	
大潟区	頸城区	⇒	
板倉区	三和区	⇒	
谷浜・桑取区	安塚区	⇒	中山間部
浦川原区	大島区	⇒	
牧区	吉川区	⇒	
中郷区	清里区	⇒	
名立区	—	⇒	



### (3) 調査項目の省略表示

調査票では、上越市が現在行っている主な取組を6分野、63項目取り上げた。本報告書では、これらの調査項目を次のように省略し、表示している。

分野	調査票に表記した調査項目		⇒	本報告書に表記した調査項目
生活環境	(1)	火災、水害、地震などへの防災対策	⇒	防災対策
	(2)	防犯灯の設置など、防犯対策	⇒	防犯対策
	(3)	交通安全対策	⇒	交通安全対策
	(4)	大気や水質・騒音などの公害対策	⇒	公害対策
	(5)	二酸化炭素の発生抑制など、地球温暖化対策	⇒	地球温暖化対策
	(6)	ごみの減量化とリサイクルの促進	⇒	ごみ減量とリサイクル
	(7)	産業廃棄物の処理対策	⇒	産廃の処理対策
	(8)	太陽光発電など、再生可能エネルギーの普及	⇒	再生可能エネルギー
	(9)	自然保護、環境保全をすすめる啓発活動	⇒	環境啓発活動
健康福祉	(10)	地域福祉を支える市民のボランティア活動への支援	⇒	福祉ボランティア
	(11)	障害のある人、高齢者などが安全・安心に生活できるバリアフリーの環境づくり	⇒	バリアフリー
	(12)	障害のある人の教育や自立・社会参加の支援	⇒	障害のある人の自立・社会参加
	(13)	高齢者の介護サービスの充実や介護予防の推進	⇒	介護サービス
	(14)	レクリエーションなど、高齢者への生きがいづくりの支援	⇒	高齢者の生きがい支援
	(15)	医療費助成や育児相談など、子育て支援	⇒	子育て支援
	(16)	保育園の時間の延長や保育料の見直しなど、保育サービスの充実	⇒	保育サービスの充実
	(17)	妊娠、出産後の支援など、母子保健活動の推進	⇒	母子保健活動の推進
	(18)	健康意識の向上など健康づくり活動の推進	⇒	健康づくり
	(19)	こころの健康相談など、こころの健康サポート	⇒	こころの健康サポート
	(20)	医療を安定的に提供できる医療体制の確保	⇒	医療体制の充実
	(21)	生活の困窮や複雑な家庭環境などにより、自分や家族では解決困難な複合的な課題を抱える世帯への支援	⇒	課題を抱える世帯への支援

分野	調査票に表記した調査項目		⇒	本報告書に表記した調査項目
産業・経済	(22)	農業の振興	⇒	農業の振興
	(23)	ほ場や農道など農村地域の基盤整備	⇒	農村地域の基盤整備
	(24)	森林・林野の保全	⇒	森林・林野の保全
	(25)	水産業の振興	⇒	水産業の振興
	(26)	中小企業への支援	⇒	中小企業支援
	(27)	既存商店街の基盤整備や魅力づくりなど、商業の振興	⇒	商業の振興
	(28)	地場産業の育成や技術開発支援など、工業の振興	⇒	工業の振興
	(29)	企業団地の整備や支援制度の充実などによる企業誘致の促進	⇒	企業誘致の促進
	(30)	市民、事業者との連携による観光の振興	⇒	観光の振興
	(31)	全国的な会議や集会、スポーツ大会などを通じた来訪者の増加と交流の促進	⇒	来訪者の増加と交流の促進
	(32)	新しい産業の創出のための研究開発と創業・起業の支援	⇒	新産業の創出支援
	(33)	職業能力の開発やワークライフバランス（仕事と生活の調和）の促進などの就業支援	⇒	職能開発・就業支援
	(34)	農山村での宿泊体験事業など、地域資源を活用した「地域おこし」の促進	⇒	「地域おこし」の促進
	教育・文化・スポーツ	(35)	幼稚園、小・中学校の施設の整備	⇒
(36)		小・中学校教育内容の充実	⇒	小・中学校教育の充実
(37)		趣味、教養を高める生涯学習の推進	⇒	生涯学習の推進
(38)		青少年の健全育成のための体制充実	⇒	青少年の健全育成
(39)		歴史的遺産の保護と活用	⇒	歴史的遺産の保護と活用
(40)		芸術、文化活動の推進	⇒	芸術、文化活動の推進
(41)		国際的な文化交流の推進	⇒	国際的な文化交流の推進
(42)		スポーツ・レクリエーションの振興	⇒	スポーツ・レクの振興



分野	調査票に表記した調査項目		⇒	本報告書に表記した調査項目
都市整備・生活基盤	(43)	通学路をはじめとする身近な生活道路の整備	⇒	身近な生活道路の整備
	(44)	主要幹線道路の整備	⇒	主要幹線道路の整備
	(45)	鉄道やバスなどの利便性の向上	⇒	公共交通の利便性向上
	(46)	除雪、克雪などの雪対策	⇒	雪対策
	(47)	災害に強い河川、海岸線の整備	⇒	災害に強い河川、海岸線
	(48)	水道水の供給	⇒	水道水の供給
	(49)	下水道の整備など、生活排水の処理対策	⇒	生活排水の処理対策
	(50)	区画整理事業などによる市街地の形成	⇒	市街地の形成
	(51)	公営住宅整備や持ち家支援など、居住空間の確保	⇒	居住空間の確保
	(52)	上越妙高駅周辺の活性化	⇒	上越妙高駅周辺の活性化
	(53)	直江津港の利用促進	⇒	直江津港の利用促進
	(54)	市民の憩いの場としての公園・緑地の整備	⇒	公園・緑地の整備
	(55)	美しい街並みや地域の個性をいかした景観の形成	⇒	美しい街並みや景観の形成
	行財政・市民参画	(56)	行政改革による効率的・効果的な市政運営	⇒
(57)		財源確保や適正な支出による健全な財政運営	⇒	健全な財政運営
(58)		行政から市民への情報提供の充実	⇒	情報提供の充実
(59)		男女共同参画社会の実現	⇒	男女共同参画社会の実現
(60)		各種委員会への公募市民の登用やパブリックコメント（市民意見公募手続）など、市民参画のまちづくり	⇒	市民参画のまちづくり
(61)		中山間地域の集落や里地里山の維持・保全	⇒	中山間地域の維持・保全
(62)		まちづくり団体など、地域コミュニティ活動への支援	⇒	地域コミュニティ活動支援
(63)		UIJ ターンの促進	⇒	UIJ ターンの促進

#### (4) 過去の調査との比較

経年変化の比較対象となる、前回（平成 30 年）と前々回（平成 26 年）に実施した「市民の声アンケート」結果の概要は、次のとおりである。

	今回調査	前回調査	前々回調査
調査地域	上越市全域		
調査対象	満 18 歳以上の市民 5,000 人		
調査方法	郵送による配布 郵送またはウェブサイトによる回収	郵送による配布・回収	
調査期間	令和 4 年 1 月 14 日～25 日	平成 30 年 1 月 20 日～31 日	平成 26 年 1 月 10 日～20 日
回収数	2,271	2,168	2,336
有効回答率	45.42%	43.36%	46.72%

#### 【比較を行った設問一覧】

今回調査	前回調査	前々回調査
【問 1】生活実態・実感	○	○
【問 2 (1) ～ (63)】市の取組に対する満足度・重要度	○	○
【問 2 (64)】上越市自治基本条例に対する認知度	○	○
【問 2 (65)】地域自治区制度に対する認知度・期待度	○	○
【問 3 (1)】暮らしやすさ	○	○
【問 3 (2)】上越市に住み続ける意向	○	○
【問 3 (3)】住み続けたい地域	○	—
【問 4】地域活動や市民活動への参加	○	○

## 2 調査結果

## 2-1【問1】生活実態・実感

現在の生活実感・生活実態（28項目）について、うかがった。

- 実感の高い項目<sup>※1</sup>：「自然が豊かである」  
「治安がよい」  
「海の幸や山の幸に恵まれ、食や特産物が豊富である」
- 実感の低い項目<sup>※2</sup>：「観光PRが盛んで、観光客が多い」  
「市外からの来訪者との交流の機会が多い」  
「市民の声を生かした「まちづくり」がすすめられている」
- 前回から上昇率の高い項目<sup>※3</sup>：「出産や子育てがしやすい」  
「文化施設が整っている」  
「地域の歴史や伝統が継承されている」
- 前回から低下している項目<sup>※4</sup>：「バスや鉄道などの公共交通の便がよい」

※1：「そう感じる」、「ある程度感じる」の合計

※2：「あまり感じない」、「全く感じない」の合計

※3：令和4年調査結果の「そう感じる」、「ある程度感じる」の合計と、平成30年調査結果の「そう感じる」、「ある程度感じる」の合計の差で、上昇が大きいもの

※4：令和4年調査結果の「そう感じる」、「ある程度感じる」の合計と、平成30年調査結果の「そう感じる」、「ある程度感じる」の合計の差で、低下しているもの

各項目の集計結果は次ページのとおり。

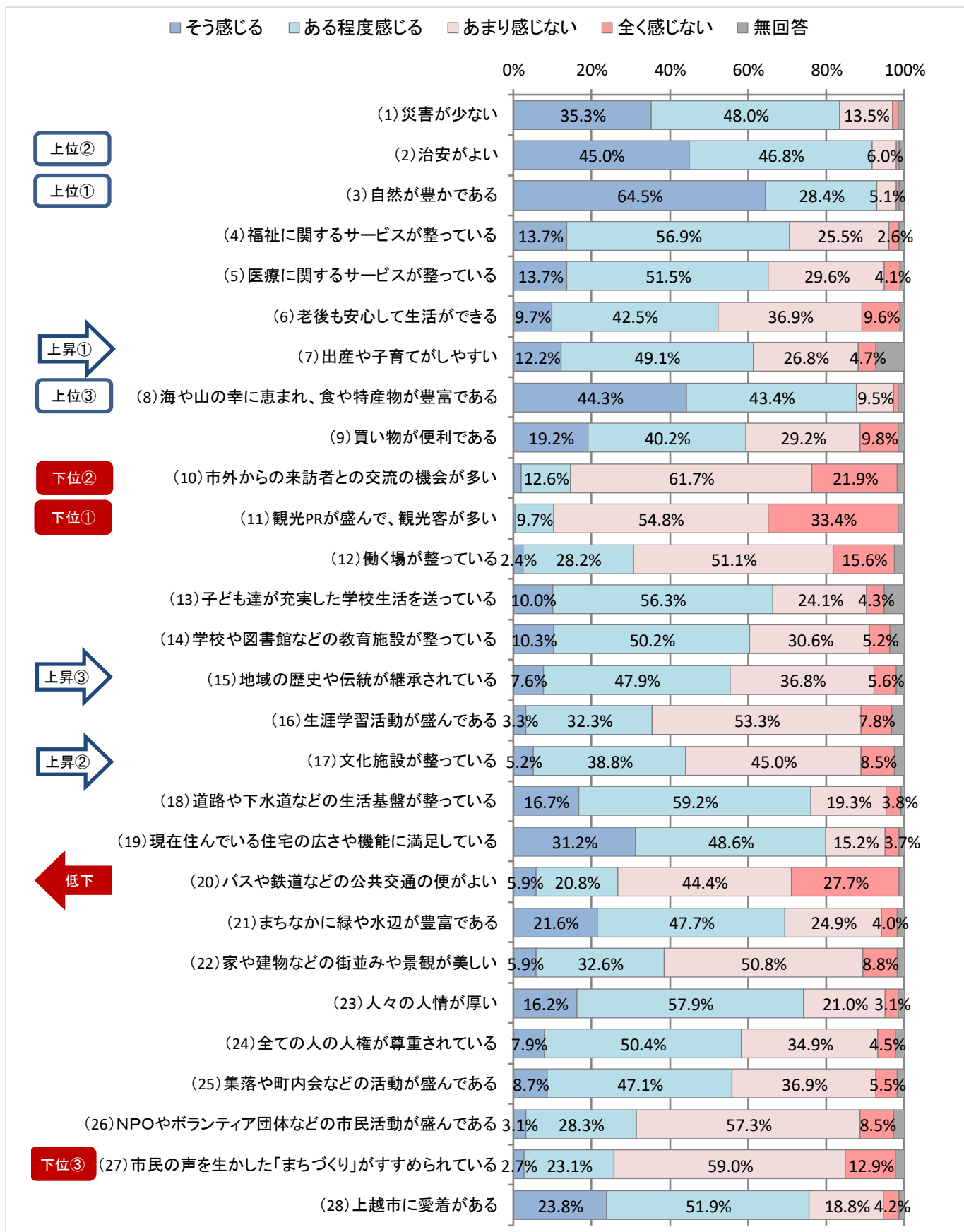
図表中のグラフと凡例の表示の並び順は一致している。

※以下、全てのページにおけるグラフと凡例の表示で共通

## 単純集計

□ : 実感の上位項目    ■ : 実感の下位項目

⇒ : 前回から上昇率の高い項目    ← : 前回から低下している項目



## 実感の高い項目、意見の多い項目に関連する市民の声

市の魅力についての自由記述意見より抜粋。（詳細は P47～）

### 【（2）治安がよい】

- ・ 犯罪が少ない
- ・ 安心して暮らせる など

### 【（3）自然が豊かである】

- ・ 山・川・海・緑が近くにある
- ・ 桜が美しい
- ・ 四季折々の風景を楽しむことができる など

### 【（8）海や山の幸に恵まれ、食や特産物が豊富である】

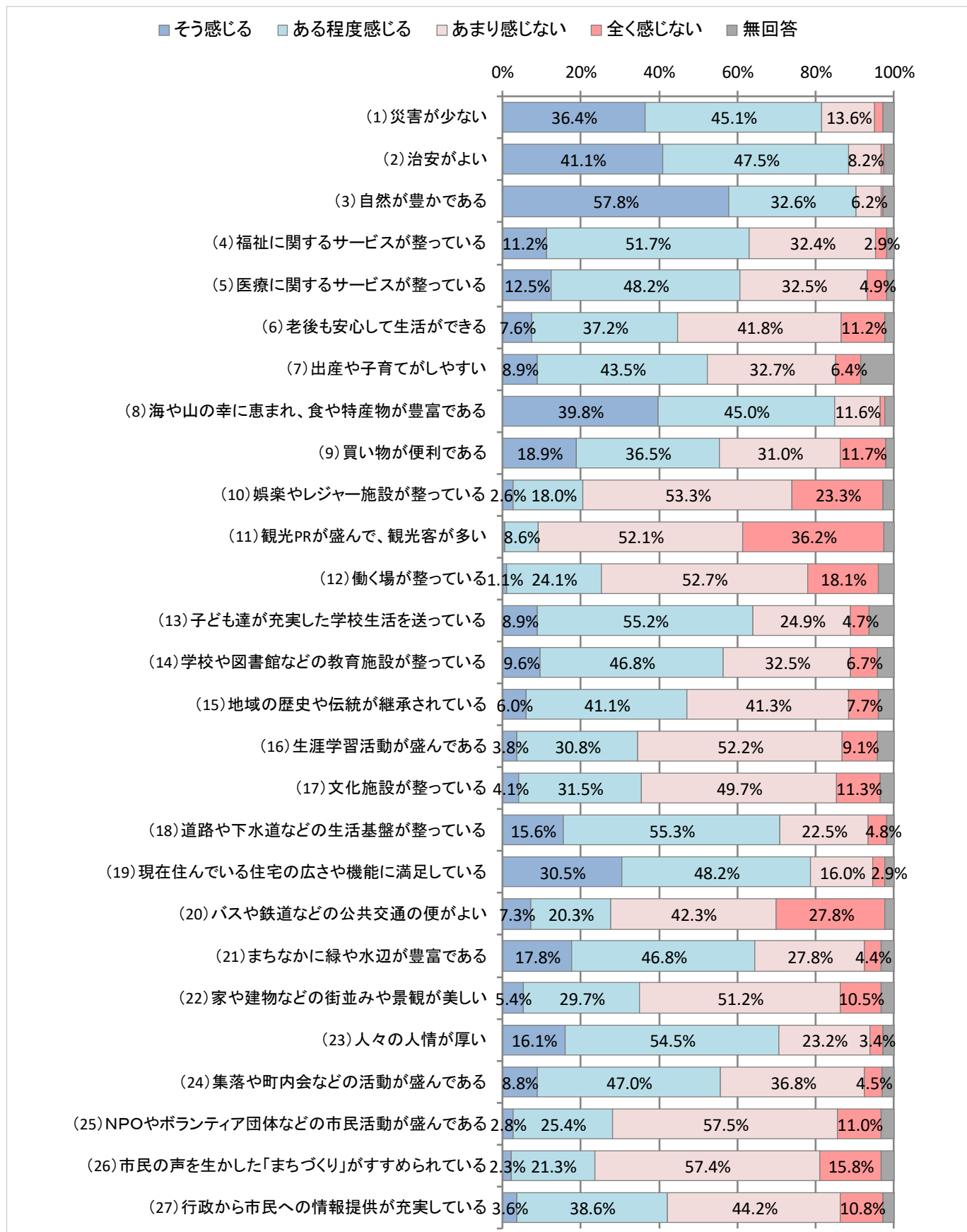
- ・ 米、野菜、山菜、魚介、肉、酒どれも美味しい
- ・ 山菜料理は親戚が喜ぶ など

### 【（23）人々の人情が厚い】

- ・ 互いに助け合っていると感じる
- ・ 大雪で困っているとき、知らない人同士でも助け合える
- ・ 近所とも仲良くできる など

【参考】

前回調査(H30)結果

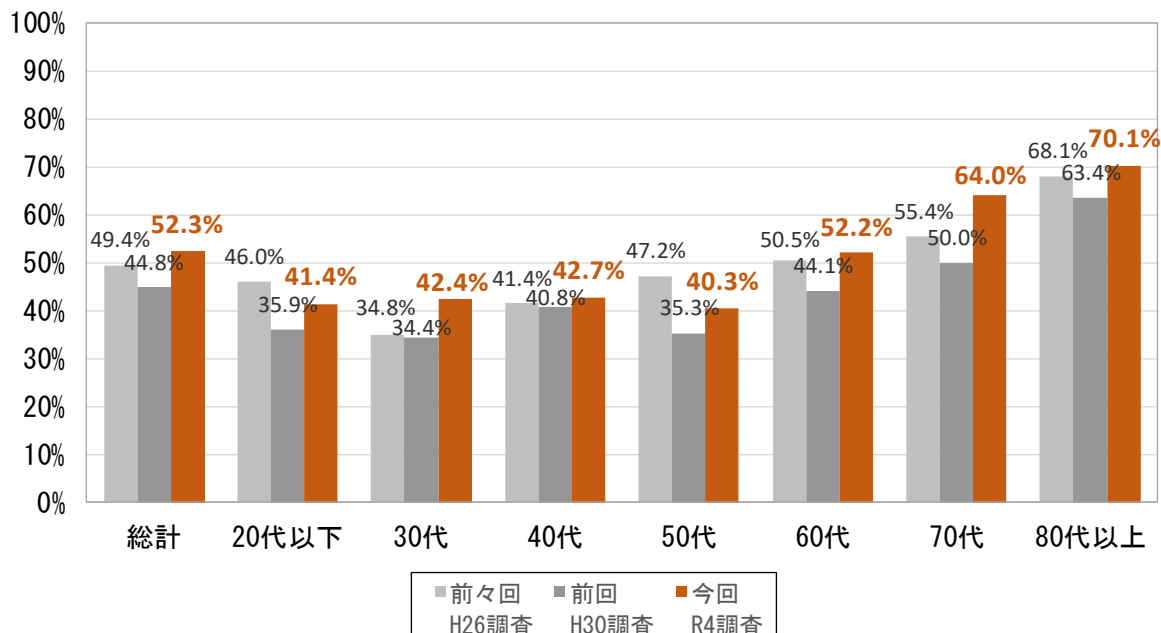


## クロス集計【年代や地域で回答に差異があった主なもの】

「(6) 老後も安心して生活できる」と感じている市民の割合

※「そう感じる」「ある程度感じる」の合計。以下同様。

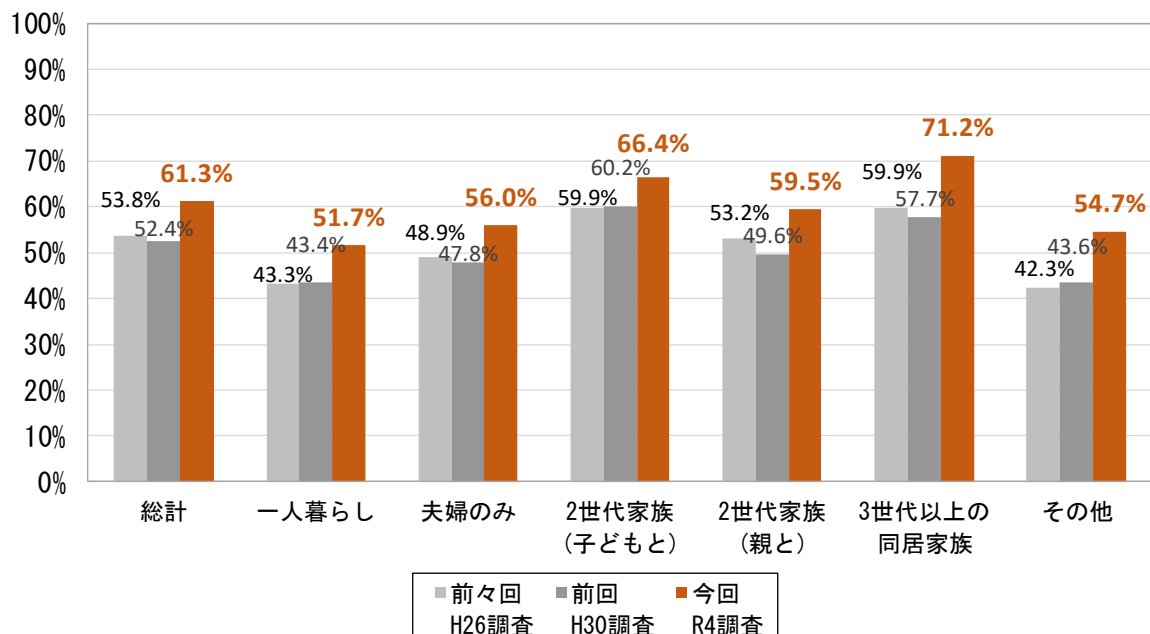
### 年代別



20代以下から50代までで低く、70代以上で高くなっている。

「(7) 出産や子育てがしやすい」と感じている市民の割合

### 世帯構成別

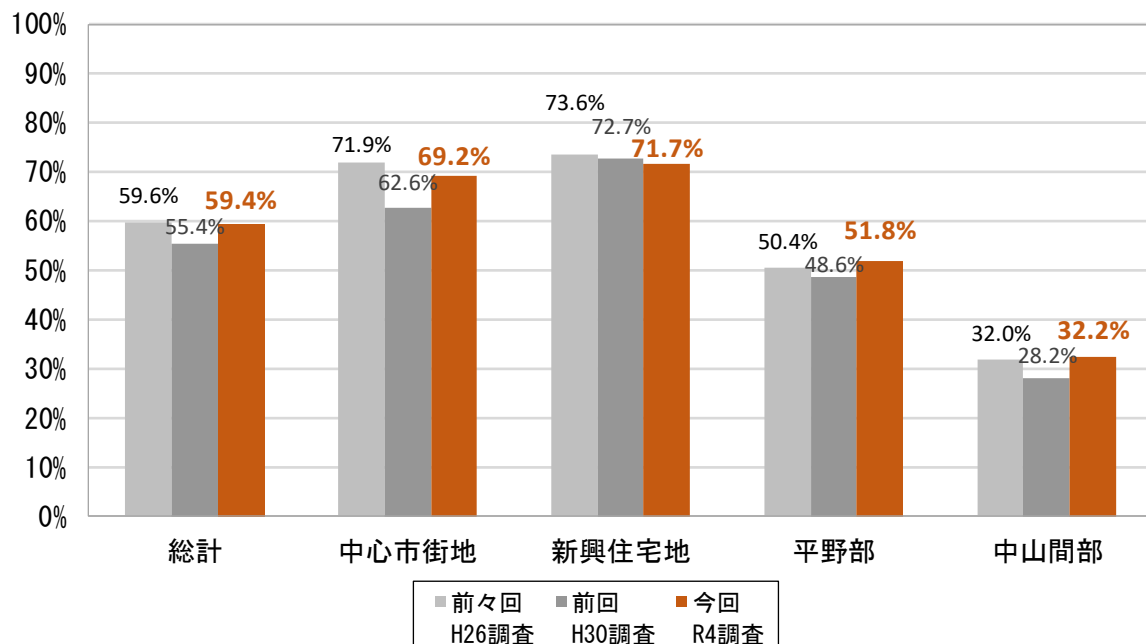


一人暮らし世帯で低くなっており、2世代家族（子ども）や3世代以上の同居家族で高くなっている。



「(9) 買い物が便利である」と感じている市民の割合

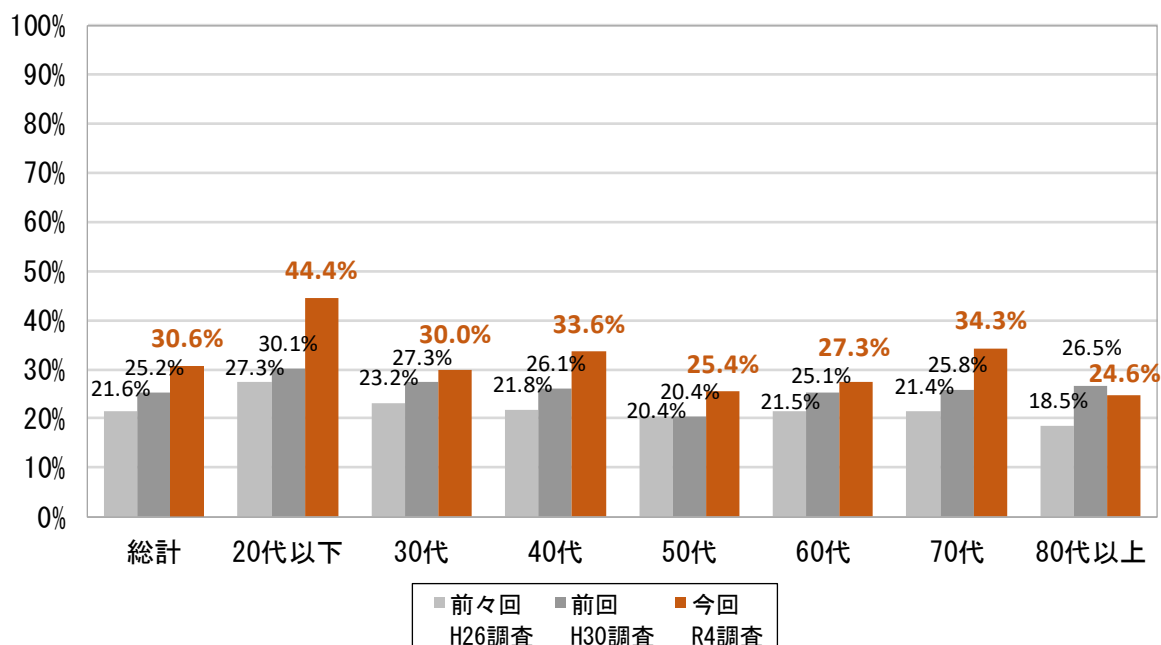
居住地地域別



中心市街地や新興住宅地では高いが、中山間部では著しく低くなっている。

「(12) 働く場が整っている」と感じている市民の割合

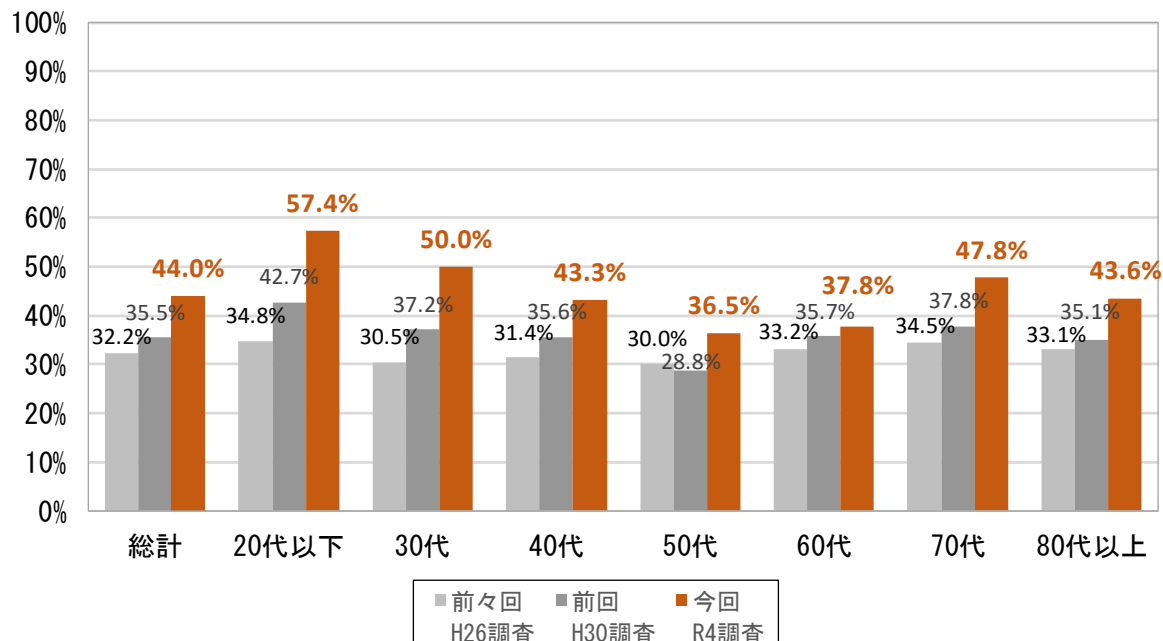
年代別



20代以下で高くなっている。

「(17) 文化施設が整っている」と感じている市民の割合

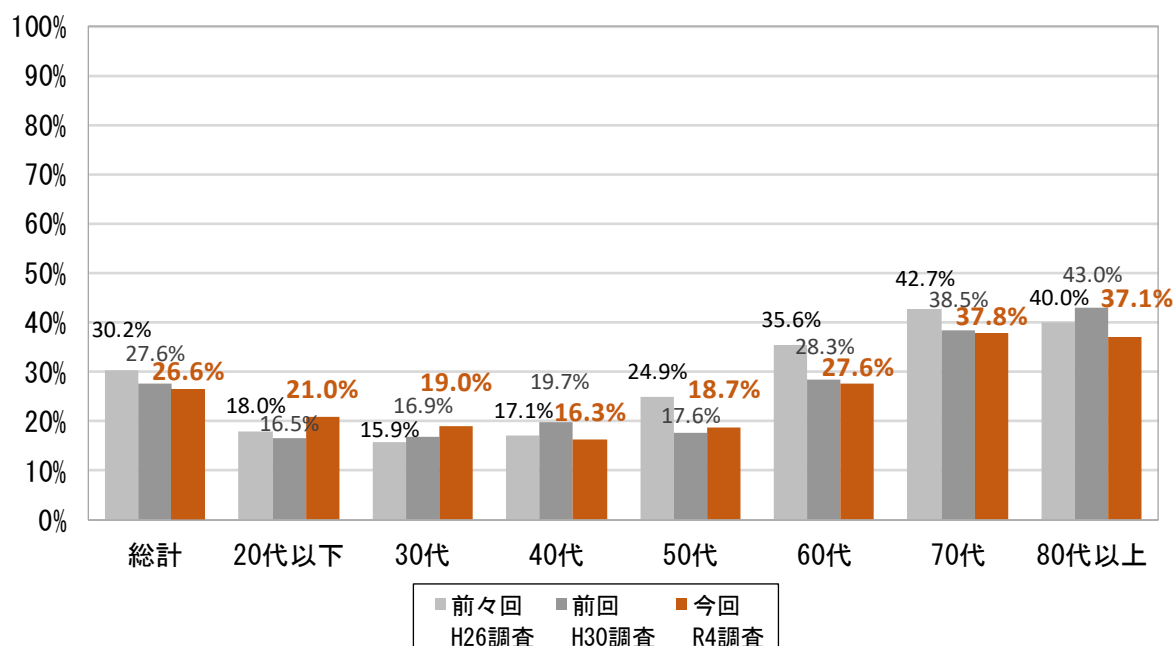
年代別



30代以下で高く、50代から60代で低くなっている。

「(20) バスや鉄道などの公共交通の便がよい」と感じている市民の割合

年代別



20代以下から50代までで低く、70代以上で高くなっている。

## 2-2 【問 2 (1)~(63)】 市の取組に対する満足度・重要度

市が行っている取組について、現在の満足度と今後の重要度をうかがった。

### 【取組項目の設定】

前回調査との経年比較をするため、前回調査時の取組項目を継続しつつ、必要な項目を追加し、63項目を設定した。

分野	項目	現在の満足度					今後の重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	たいへん重要である	ある程度重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
【記入例】		5	④	3	2	1	5	4	3	②	1
生活環境	(1) 火災、水害、地震などへの防災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(2) 防犯灯の設置など、防犯対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(3) 交通安全対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(4) 大気や水質・騒音などの公害対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

### 【比較の方法】

満足度と重要度の評価を点数化した「平均スコア」※により各項目の比較を行った。

#### ※「平均スコア」の算出方法

- ・満足度の平均スコアは、「満足している」に+2、「やや満足している」に+1、「どちらともいえない」に0、「やや不満である」に-1、「不満である」に-2をそれぞれの回答数にかけ合わせ、その平均点について、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位までを表示している。
- ・重要度の平均スコアも満足度と同様に、「たいへん重要である」に+2、「ある程度重要である」に+1、「どちらともいえない」に0、「あまり重要ではない」に-1、「重要ではない」に-2をかけ合わせ、算出している。
- ・無回答の数は計算から除外している。
- ・項目ごとの平均スコアの順位を比較する際は、小数点以下第3位を四捨五入せずに算出している。

## 2-2-1 現在の満足度

63 項目全体の平均スコアは 0.06 であり、前回(0.01)と比べて上昇した。

### ■今回調査における上位、下位の項目

#### 上位 3 項目

順位	項目	平均スコア
①	(48)水道水の供給	0.87
②	(49)生活排水の処理対策	0.64
③	(6)ごみ減量とリサイクル	0.47

#### 下位 3 項目

順位	項目	平均スコア
①	(45)公共交通の利便性向上	▲ 0.42
②	(52)上越妙高駅周辺の活性化	▲ 0.36
③	(27)商業の振興	▲ 0.24

上位 3 項目は前回調査と同じであった。  
都市基盤分野の一部項目と産業・経済分野が低い。

### ■前回調査と比較して、上昇、低下した項目

#### 上昇 3 項目

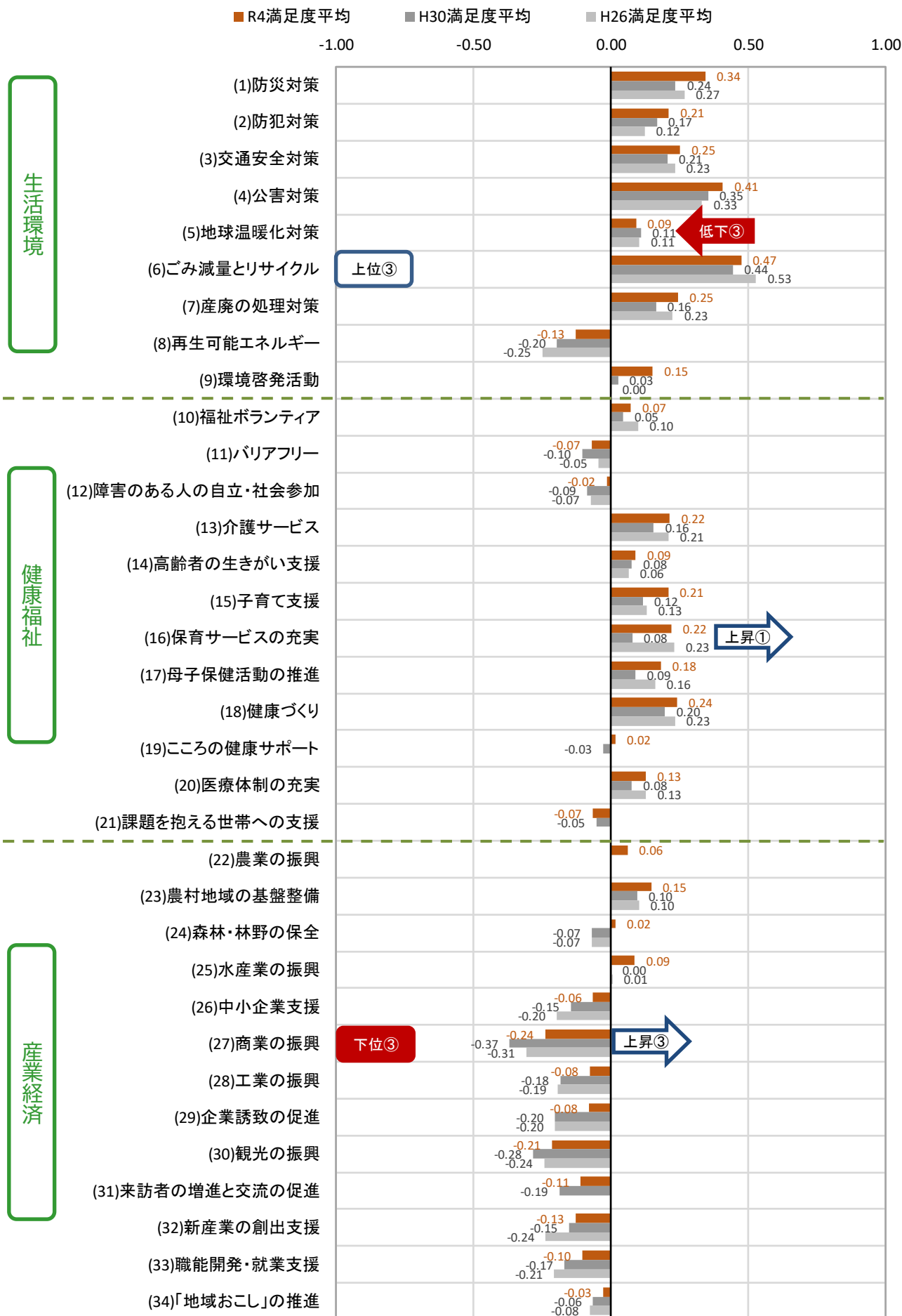
順位	項目	平均スコア
①	(16)保育サービスの充実	+0.14
②	(52)上越妙高駅周辺の活性化	+0.13
③	(27)商業の振興	+0.13

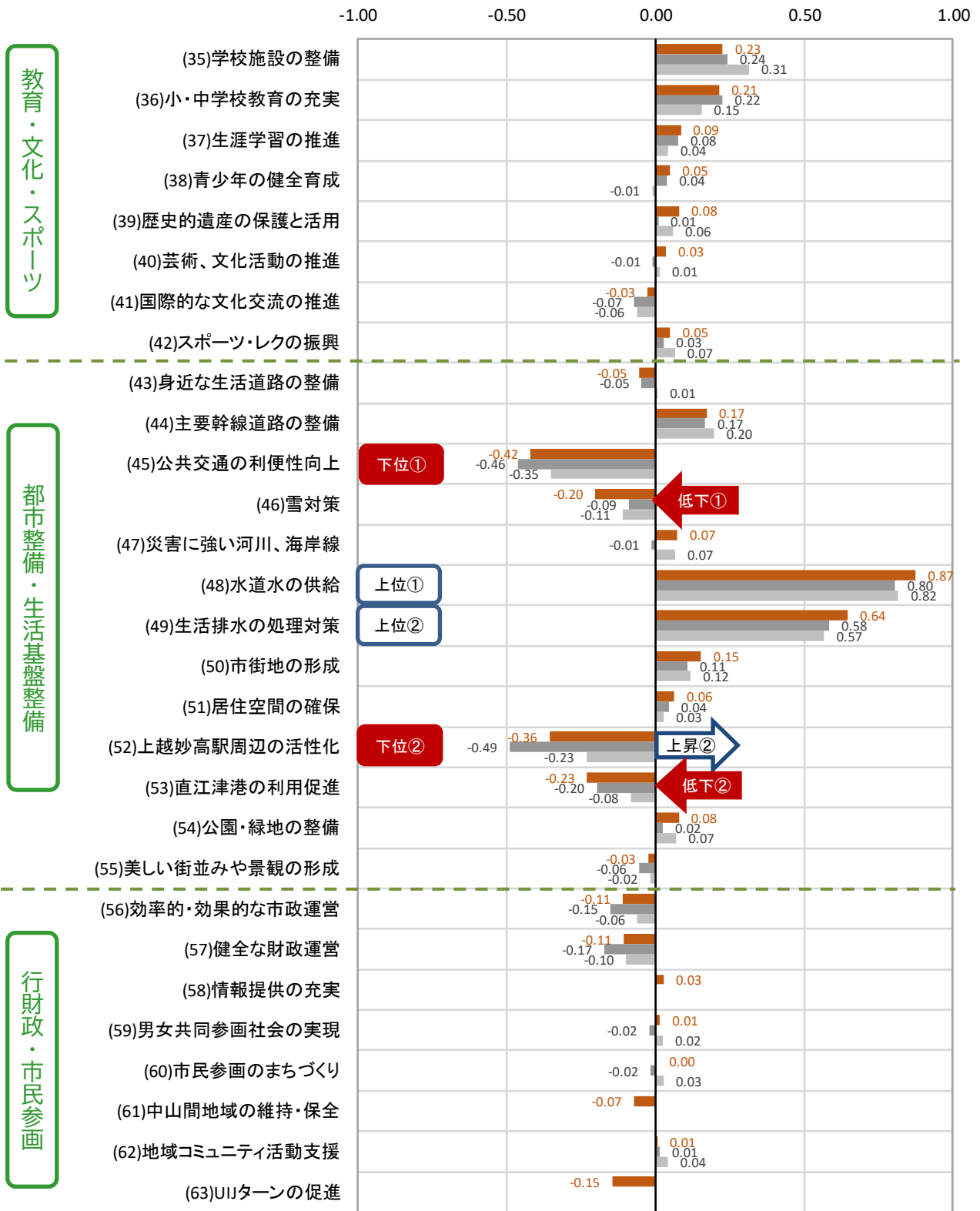
#### 低下 3 項目

順位	項目	平均スコア
①	(46)雪対策	▲ 0.11
②	(53)直江津港の利用促進	▲ 0.03
③	(5)地球温暖化対策	▲ 0.02

前回調査と比べて満足度が最も上昇したのは「(16)保育サービスの充実」であった。  
「(52)上越妙高駅周辺の活性化」「(27)商業の振興」は、満足度自体は低いものの、前回調査に比べて上昇した。その他、全体的に満足度が上昇した項目が多い。

前回調査と比べて満足度が最も低下したのは「(46)雪対策」であった。2 番目以降の項目については、低下幅は僅かである。





## 2-2-2 今後の重要度

63 項目全体の平均スコアは 0.94 であり、前回(0.86)と比べて上昇した。

### ■今回調査における上位、下位の項目

#### 上位 3 項目

順位	項目	平均スコア
①	(1)防災対策	1.49
②	(46)雪対策	1.49
③	(20)医療体制の充実	1.39

#### 下位 3 項目

順位	項目	平均スコア
①	(41)国際的な文化交流の推進	0.47
②	(42)スポーツ・レクの振興	0.53
③	(50)市街地の形成	0.54

上位3項目は前回調査と同じであった。防災・防犯分野の項目が比較的高い。  
教育・文化分野の一部項目が低い。

### ■前回調査と比較して上昇、低下した項目

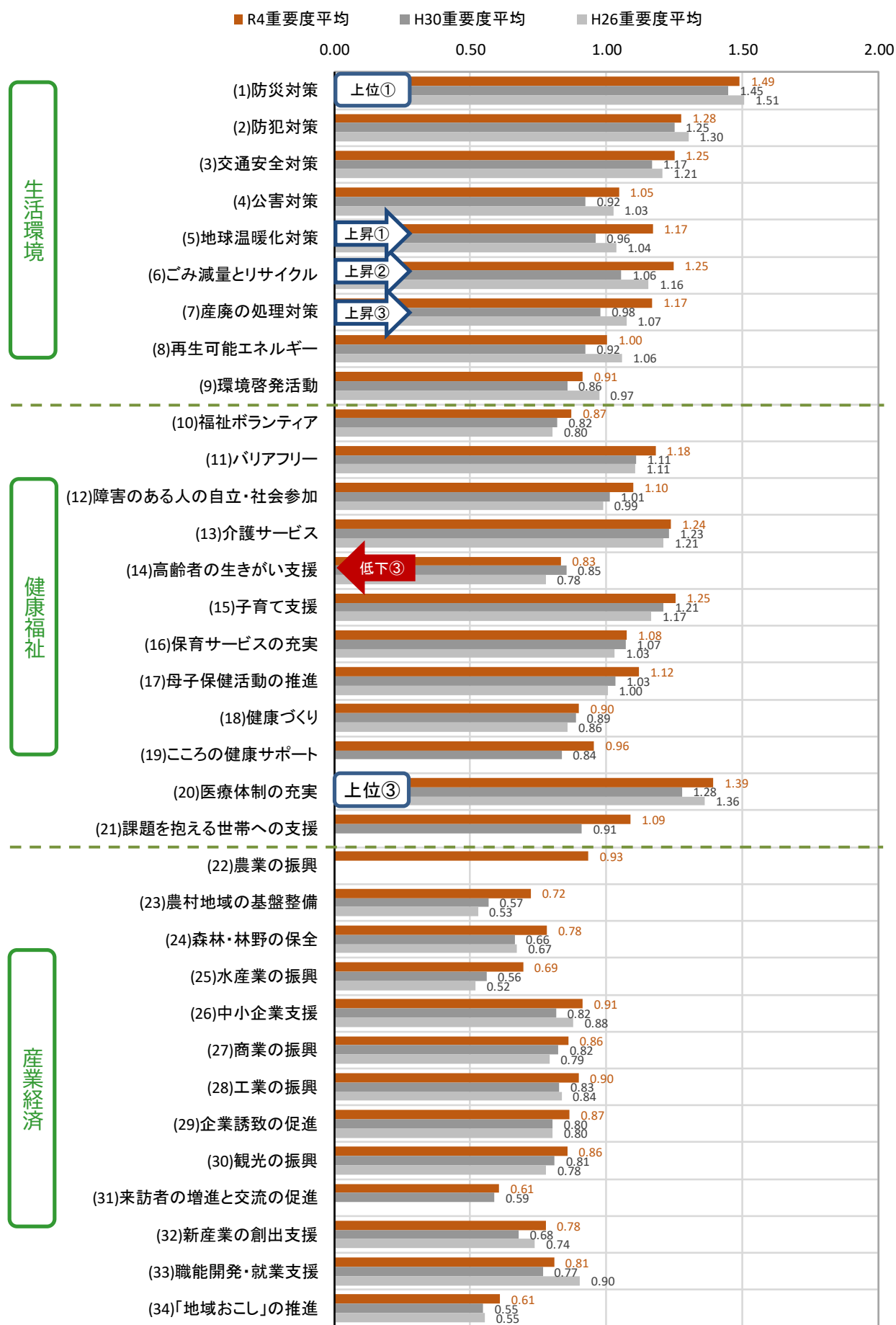
#### 上昇 3 項目

順位	項目	平均スコア
①	(5)地球温暖化対策	+0.21
②	(6)ごみ減量とリサイクル	+0.19
③	(7)産廃の処理対策	+0.19

#### 低下 3 項目

順位	項目	平均スコア
①	(52)上越妙高駅周辺の活性化	▲ 0.05
②	(45)公共交通の利便性向上	▲ 0.03
③	(14)高齢者の生きがい支援	▲ 0.02

前回調査に比べて、重要度は環境分野の項目で全体的に上昇した。  
都市基盤分野の一部の項目などが低下した。



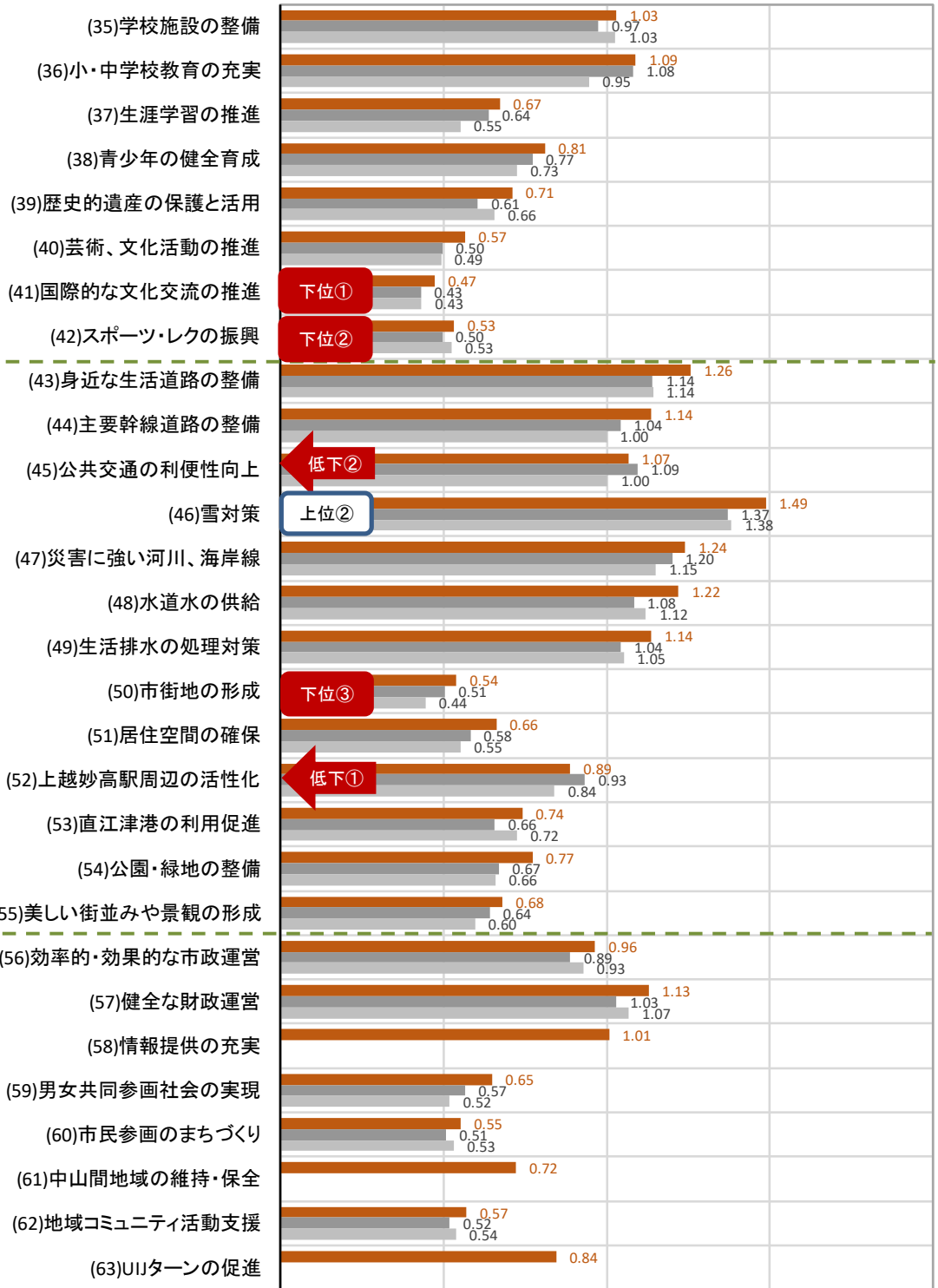


教育・文化・スポーツ

都市整備・生活基盤整備

行財政・市民参画

0.00 0.50 1.00 1.50 2.00



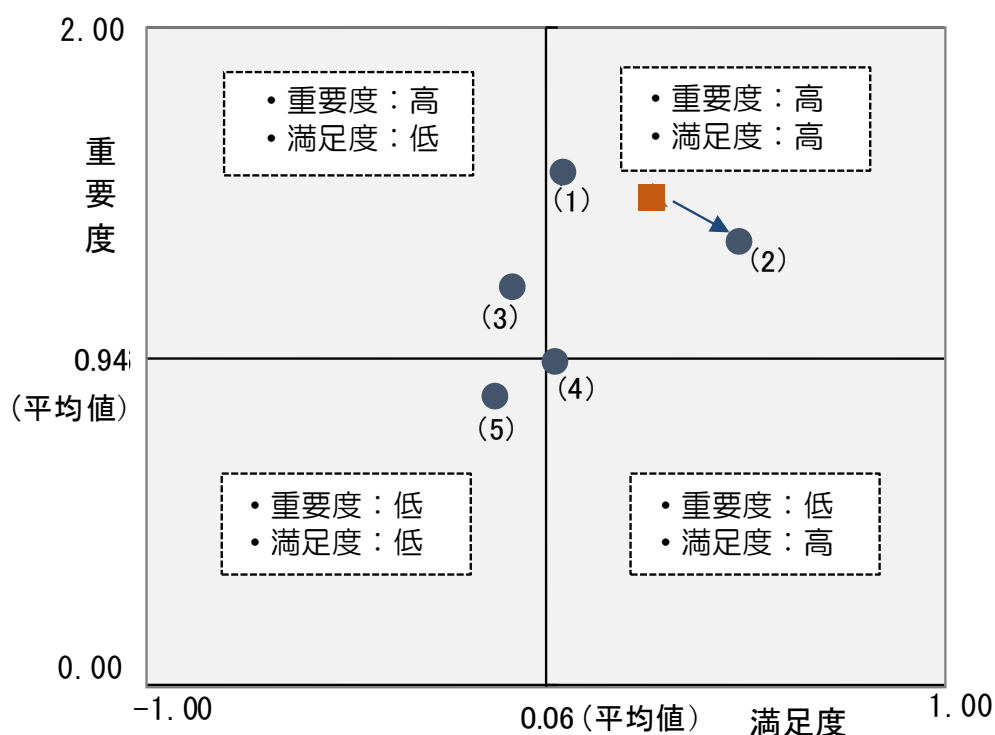
## 2-2-3 満足度と重要度の比較(プロット図)

### 【プロット図の見方】

プロット図は、横軸に満足度の平均スコアを、縦軸に重要度の平均スコアをとり、各項目を表したものである。

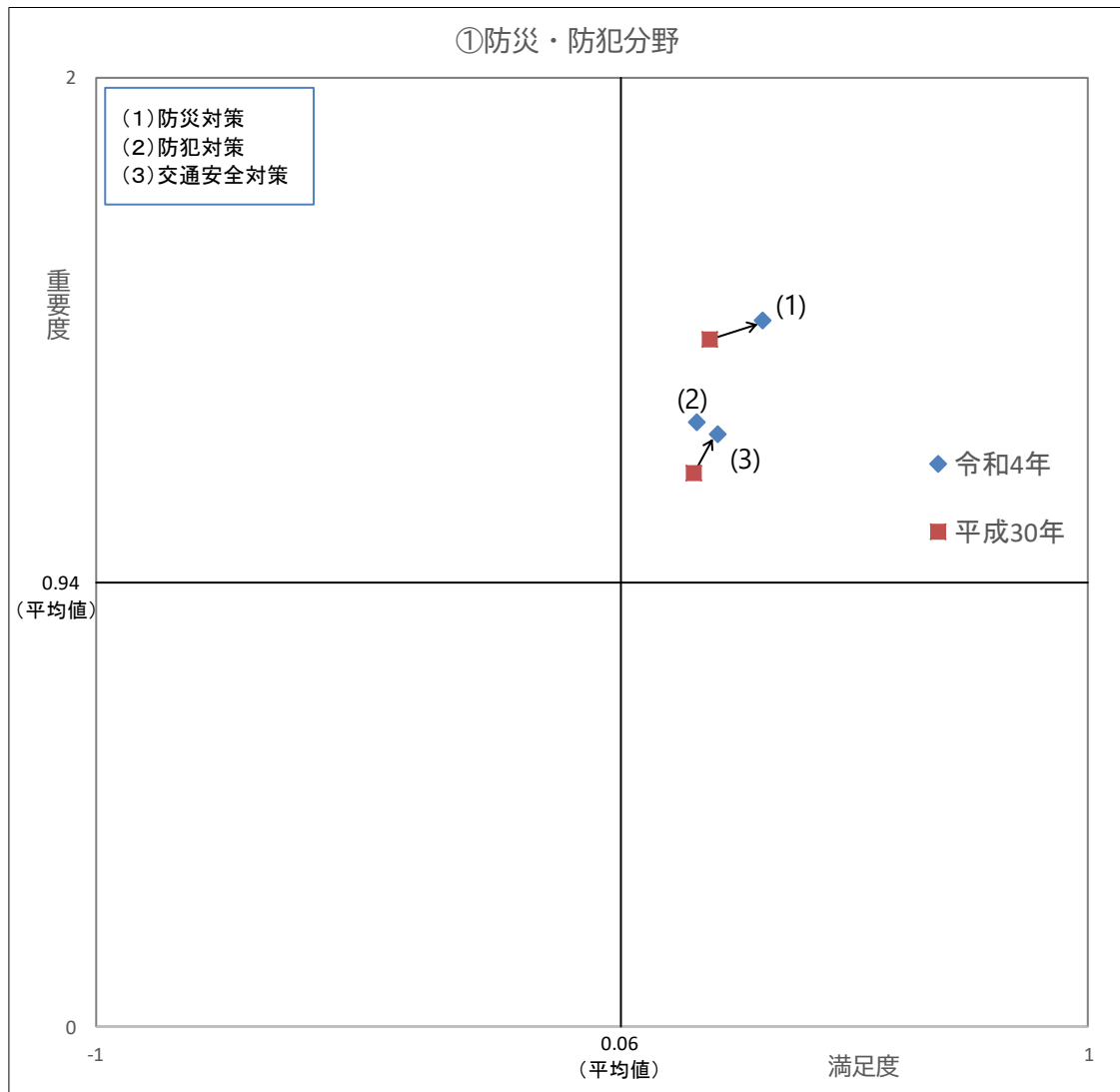
図の中心点は、63項目の全体の平均スコア（満足度 0.06、重要度 0.94）を示している。

また、平成 26 年及び 30 年に実施した調査結果と比較して、満足度と重要度の平均スコアの変化が大きかった項目は、変化の様子を示した。



※変化が大きかった項目の一部は、「関連する施策目標（抜粋）」及び「主な取組や社会情勢の変化」について記載している。

- ・「関連する施策目標（抜粋）」は、上越市第6次総合計画の施策目標のうち、項目と関連のあるものを抜粋し、前回調査以降の推移を記載した。
- ・「主な取組や社会情勢の変化」は、前回調査以降に項目に関連して市が実施した主な取組や、市内外における社会情勢の変化を記載した。
- ・「関連する施策目標（抜粋）」と「主な取組や社会情勢の変化」の内容は相互に関連していない。

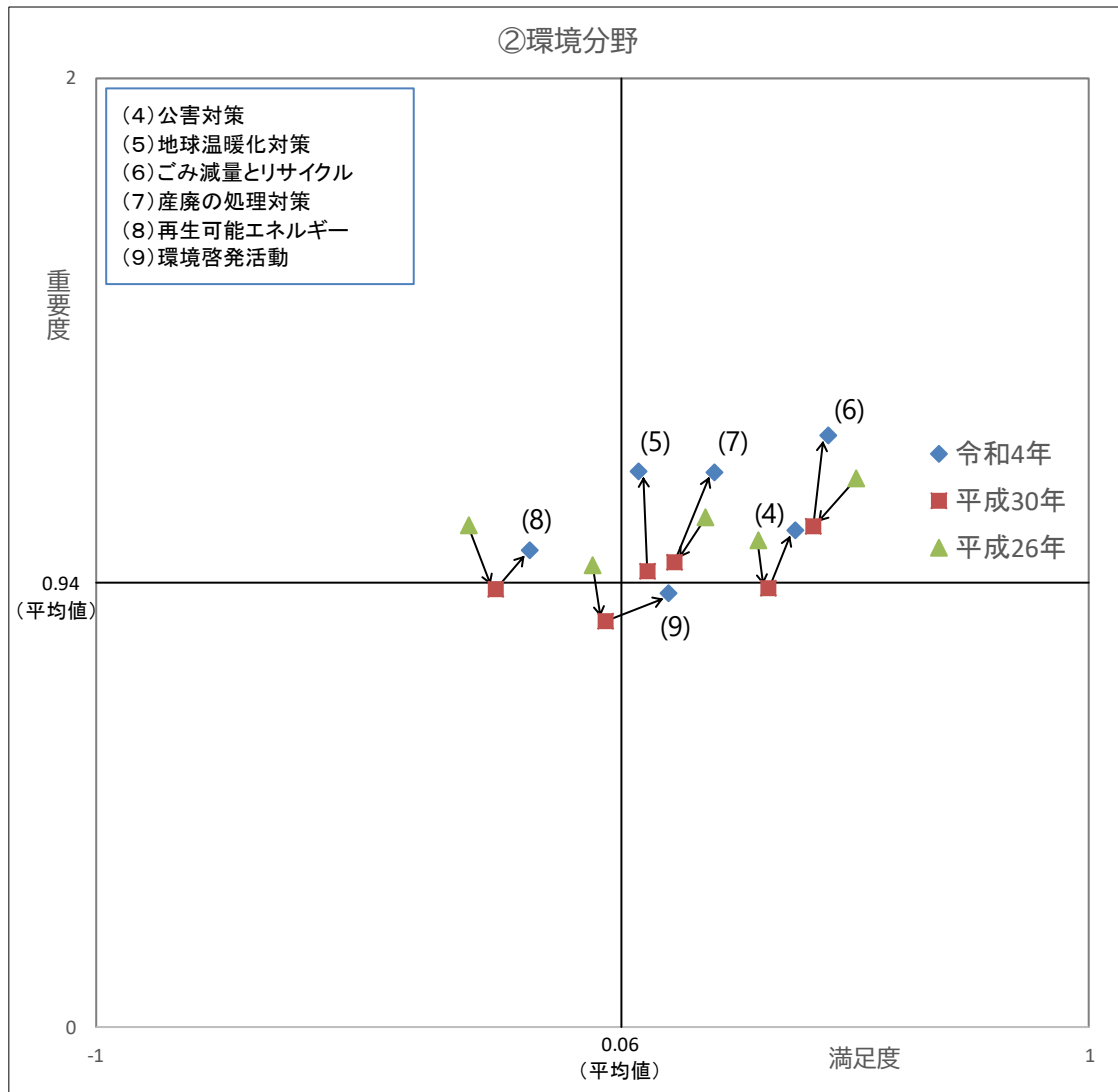


■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
○上昇…(1)防災対策	○上昇…(3)交通安全対策

■ 関連する指標・取組等

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難行動要支援者の個別避難計画作成率(町内会単位) ・87.8%(H29)→97.2%(R2)</li> <li>○自主防災組織の組織率(町内会単位) ・94.1%(H29)→95.2%(R2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉避難所の設置</li> <li>・津波、洪水及び土砂災害ハザードマップの更新と、それに伴う避難行動の見直しや説明会・研修会等の実施</li> <li>・上越地域消防事務組合に高度化学消防隊(通称:ドラゴンフォース)を新設</li> <li>・上越地域消防局・上越消防署が新庁舎での運用を開始</li> </ul>
(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者が起こす交通事故発生件数 ・69件/年(H29)→64件/年(R2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲酒運転やあおり運転、高齢運転者による交通事故などに関する報道の増加や、これらの行為の厳罰化</li> </ul>

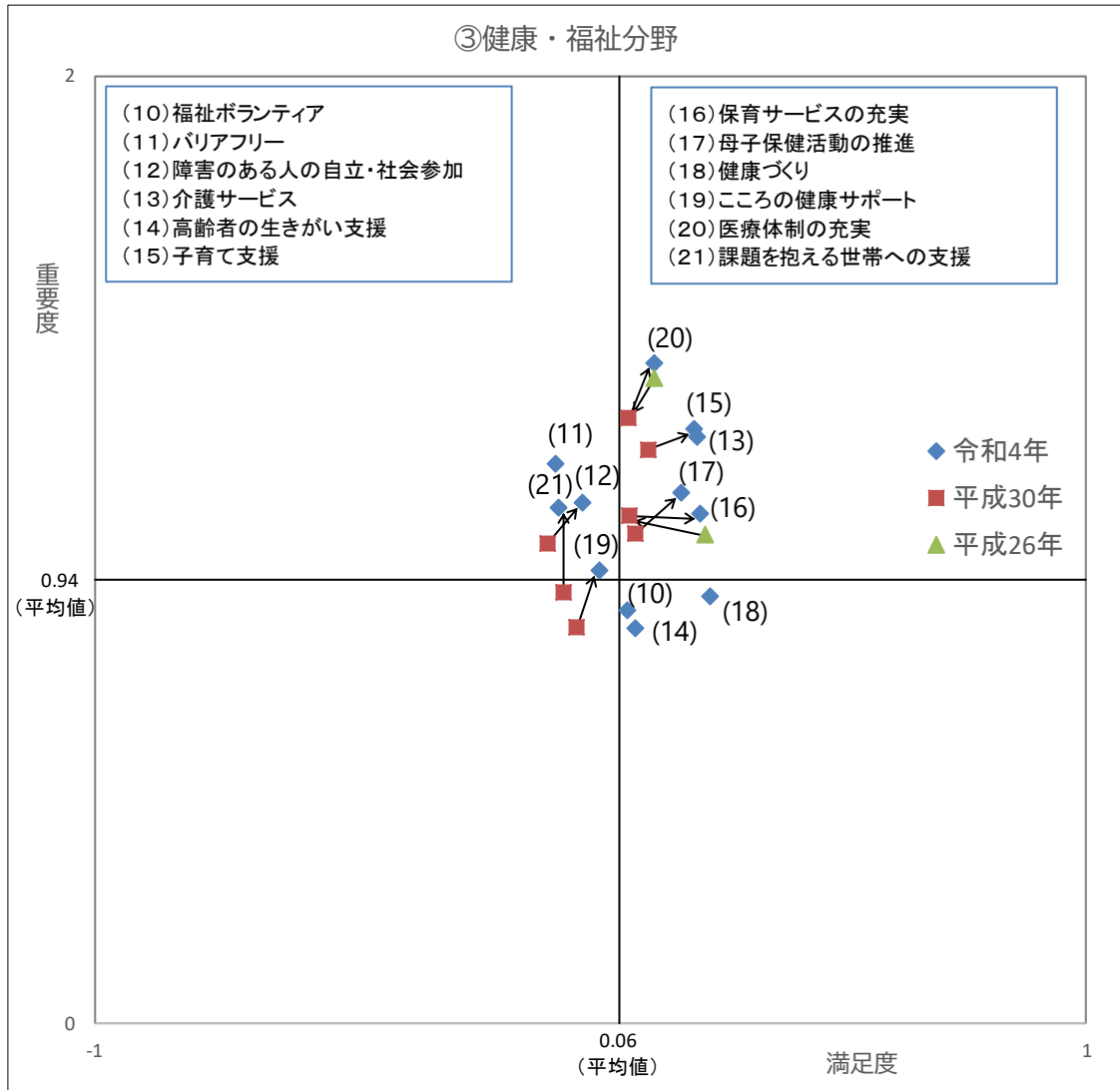


■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
○上昇…(4)公害対策、(7)産業廃棄物の処理対策、(8)再生可能エネルギー、(9)環境啓発活動	○上昇…(4)公害対策、(5)地球温暖化対策、(6)ごみ減量とリサイクル、(7)産業廃棄物の処理対策、(8)再生可能エネルギー、(9)環境啓発活動

■ 関連する指標・取組等

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
共通	—	・国連において、2030年に向けた持続可能な開発目標(SDGs)が採択
(5)	○温室効果ガスの年間排出量 ・2,413千t-CO <sub>2</sub> (H29) →2,109千t-CO <sub>2</sub> (R2)	・政府が2050年カーボンニュートラルに向けた目標を設定
(6)	○市民1人当たりのごみ排出量 ・940.0g/年(H29)→977.0g/年(R2)	・国の主導によりレジ袋が有料化 ・高齢者等のごみ分別等の支援が必要な世帯の増加
(9)	○環境団体等と連携した学習機会の提供回数 ・1回/年(H29)→5回/年(R2)	・環境団体等との連携強化

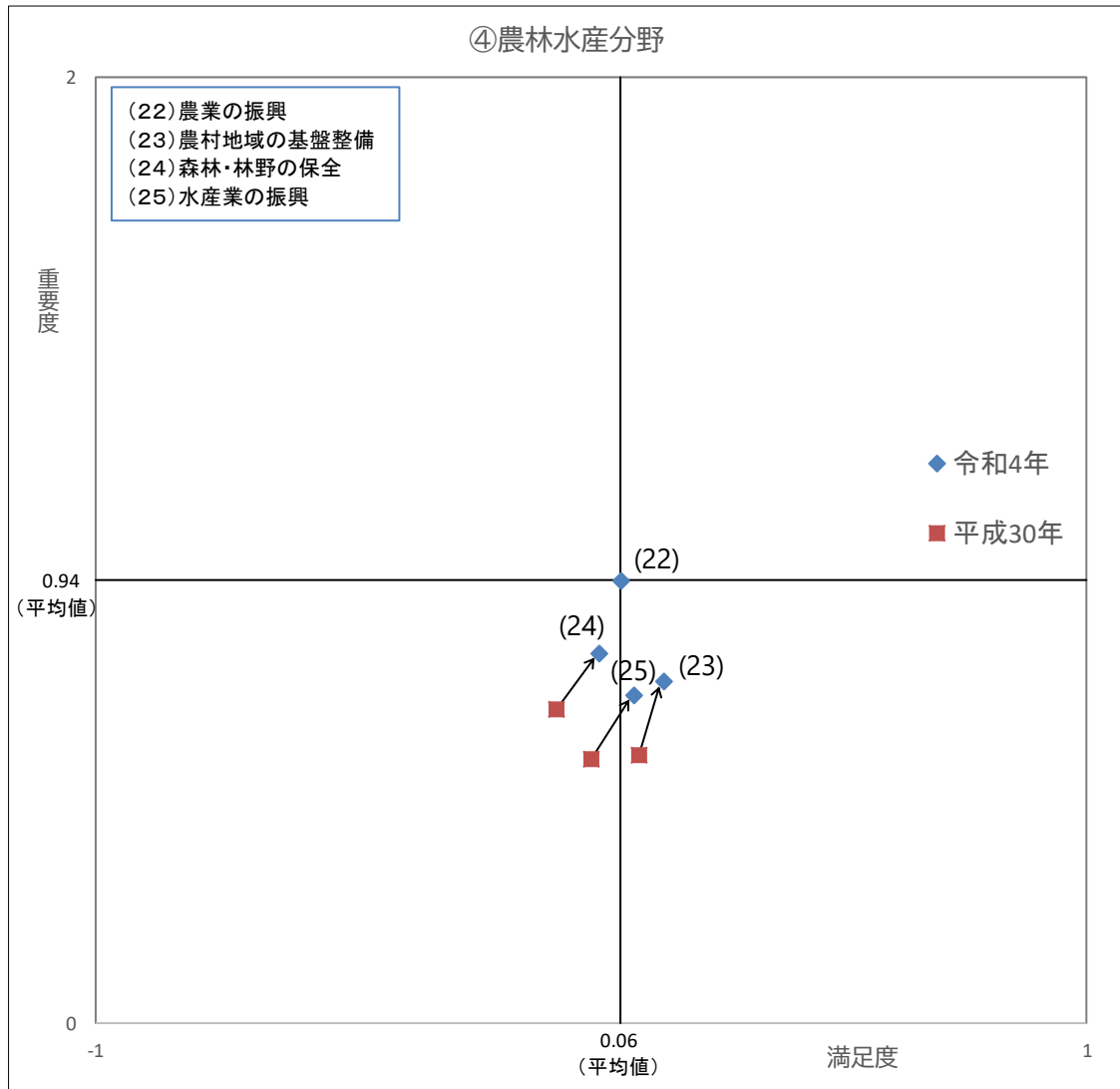


■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
○上昇…(12)障害のある人の自立・社会参加、(15)子育て支援、(16)保育サービスの充実、(17)母子保健活動の推進	○上昇…(17)母子保健活動の推進、(19)こころの健康サポート、(20)医療体制の充実、(21)課題を抱える世帯への支援

■ 関連する指標・取組等

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
(12)	○障害者実雇用率 ・2.03%(H29)→2.29%(R2)	・障害者へのタクシー利用券助成制度や日常生活用具の給付制度の拡充 ・児童発達支援事業所の新規開設
(15)	○合計特殊出生率 ・1.52(H29)→1.36(R2)	・妊産婦医療費助成制度や子ども医療費助成制度の拡充
(16)		・全国的な幼児教育・保育の無償化
(17)		・上越市独自の保育料軽減措置 ・妊娠届出時や産婦新生児訪問等での面談の強化 ・核家族化の進展
(21)	○「すこやかな暮らし包括支援センター」の相談受理ケースのうち、改善が図られた割合 ・75.0%(H29)→77.4%(R2)	・専門職による相談支援体制の強化

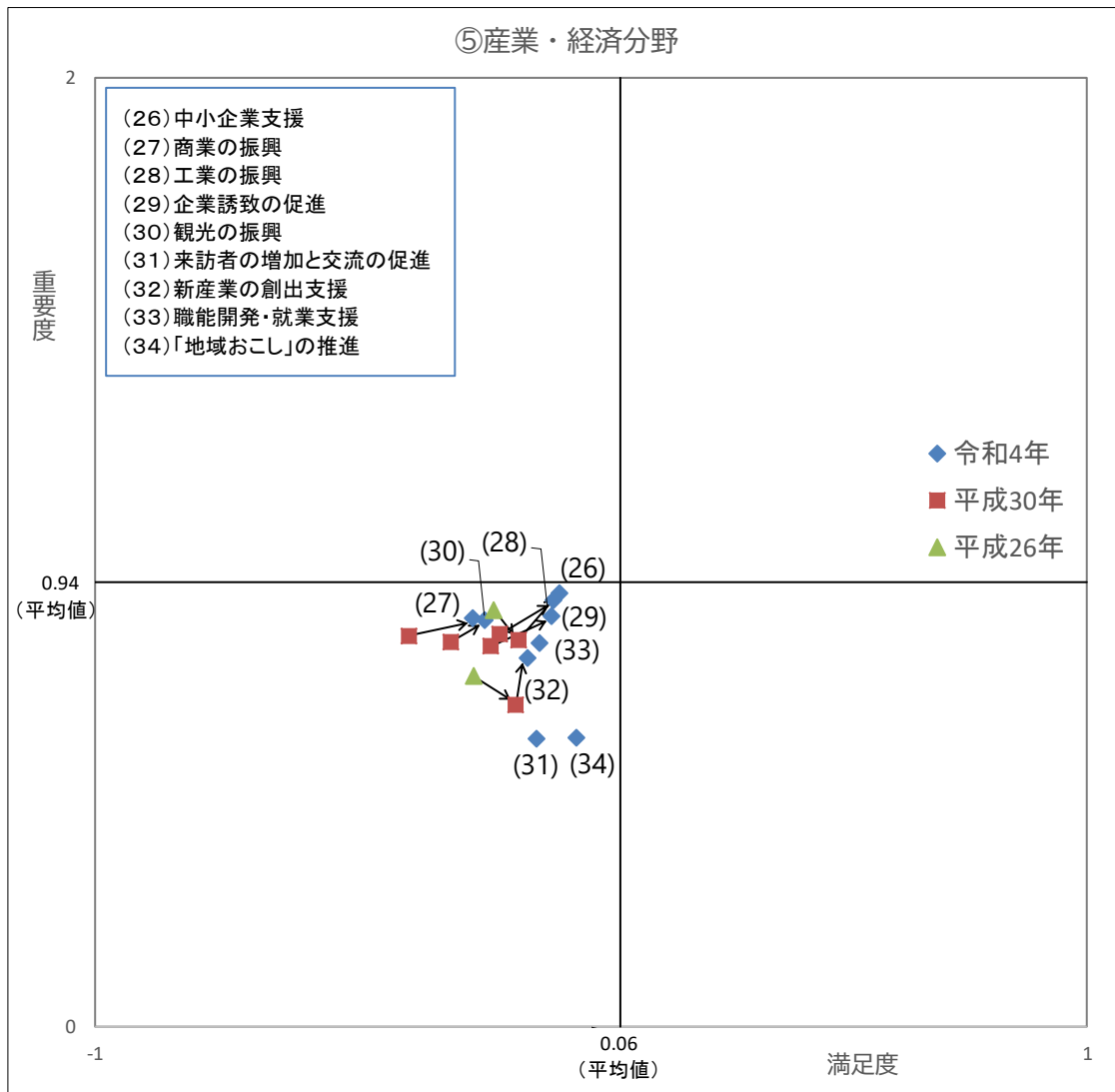


■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
○上昇…(23)農村地域の基盤整備、(24)森林・林野の保全、(25)水産業の振興	○上昇…(23)農村地域の基盤整備、(24)森林・林野の保全・(25)水産業の振興

■ 関連する指標・取組等

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
(23)	○ほ場整備実施地区内の認定農業者等の担い手への農地集積率 ・93.0%(H29)→93.8%(R2)	・県営ほ場整備事業や農地環境整備事業の実施
(24)	○森林組合等による市内産木材(間伐材含む。)の出荷量 ・3,686 m <sup>3</sup> /年(H29)→8,559 m <sup>3</sup> /年(R2)	・所有者不明や手入れが行き届いていない森林の増加 ・森林環境税・森林環境譲与税の創設 ・森林経営管理制度の創設
(25)	○1 漁業経営体当たりの平均漁獲量 ・3.8t/年(H29)→3.2t/年(R2)	・地産地消の推進 ・魚価の低迷

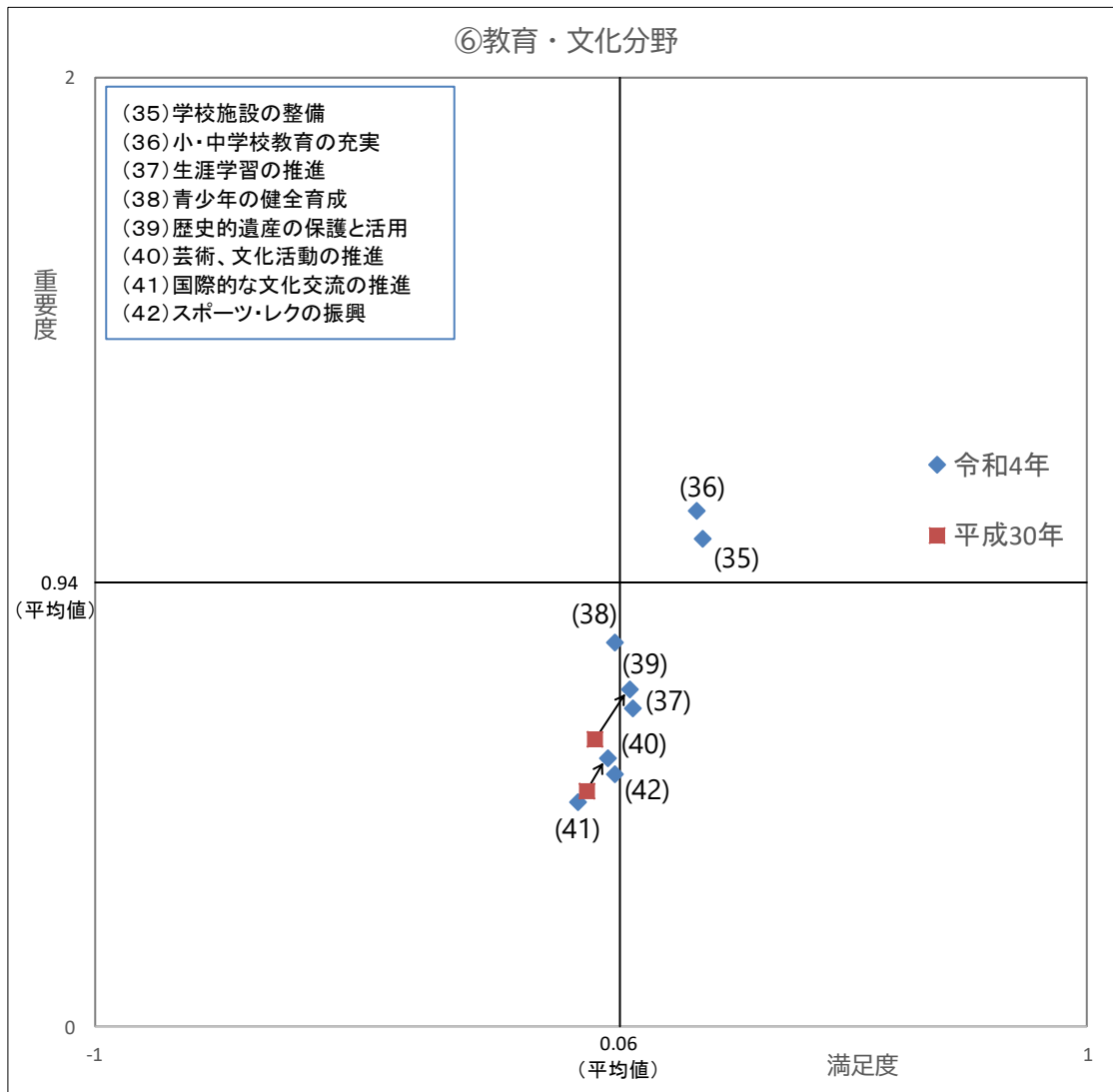


■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
○上昇…(26)中小企業支援、(27)商業の振興、(28)工業の振興、(29)企業誘致の促進、(30)観光の新興、(31)来訪者の増加と交流の促進、(33)職能開発・就業支援	○上昇…(26)中小企業支援、(28)工業の振興、(29)企業誘致の促進、(32)新産業の創出支援、(34)「地域おこし」の推進

■ 関連する指標・取組等

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
共通	—	・新型コロナウイルス感染症による市内経済状況の悪化に伴う各種支援の実施
(27)	○中心市街地における空き店舗の活用支援件数 ・5件/年(H29)→6件/年(R2)	・中心市街地(直江津地区)における大型店舗のリニューアル ・高田地区において、空き町家を活用した飲食店が開業
(28)	○メイド・イン上越認証品数 ・114品(H29)→118品(R2)	・市内製造業の好調
(29)	○産業団地の分譲率 ・80.1%(H29)→85.4%(R2)	・新たなIT企業等誘致



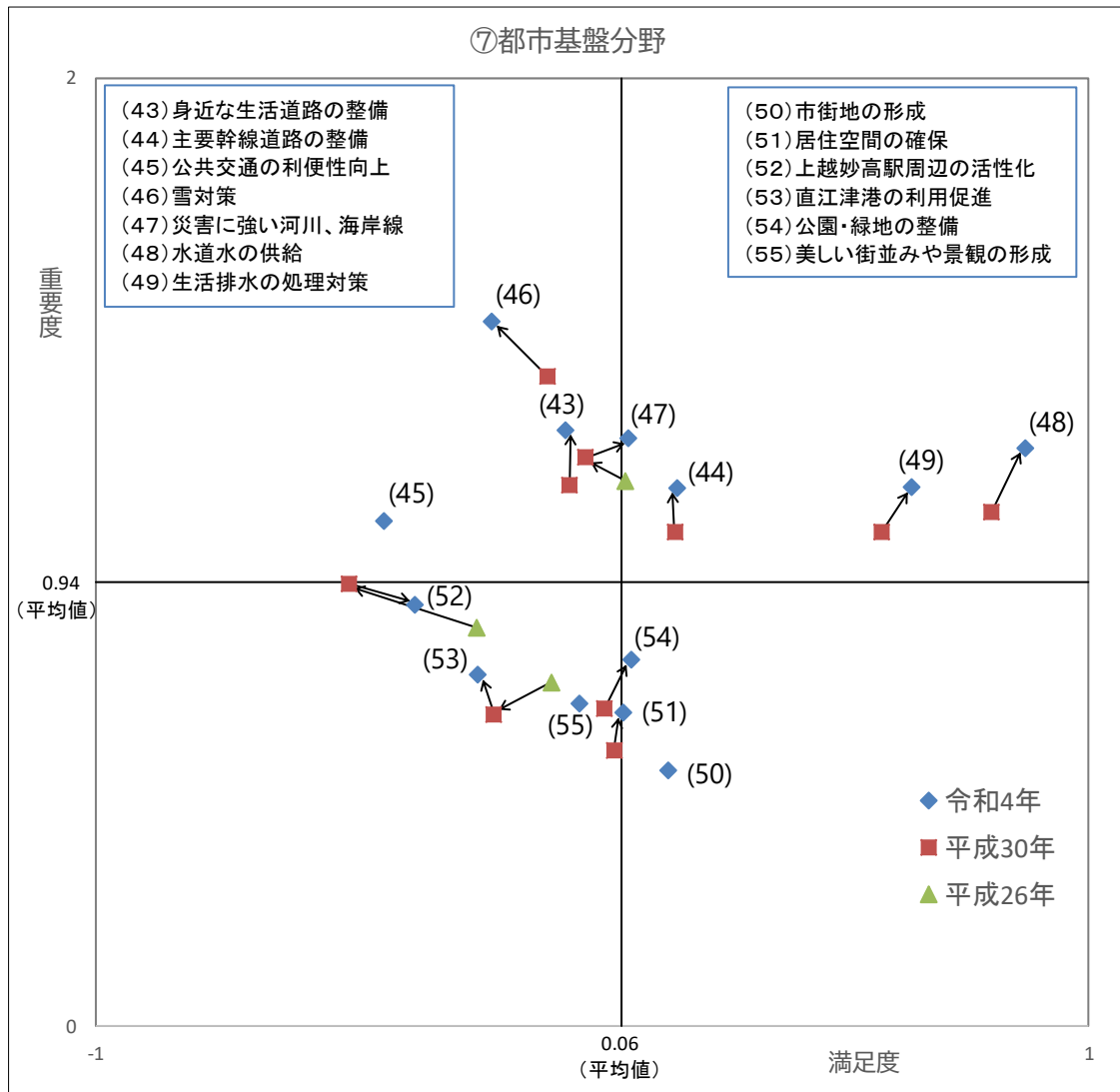
■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
○上昇…(39)歴史的遺産の保護と活用	○上昇…(39)歴史的遺産の保護と活用、 (40)芸術・文化活動の推進

■ 関連する指標・取組等

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
(39)	○市指定文化財の件数(累計) ・319件(H29)→321件(R2)	・日本遺産北前船の構成自治体に認定 ・「地域の宝」認定制度の創設 ・旧師団長官舎、旧今井染物屋等の施設整備 ・歴史博物館の開館(総合博物館改築)
(40)	○上越市美術展覧会の出品者数 ・287人/年(H29)→292人/年(R1)	・国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭、なおえつ うみまちアートの開催 ・小林古径記念美術館の改築



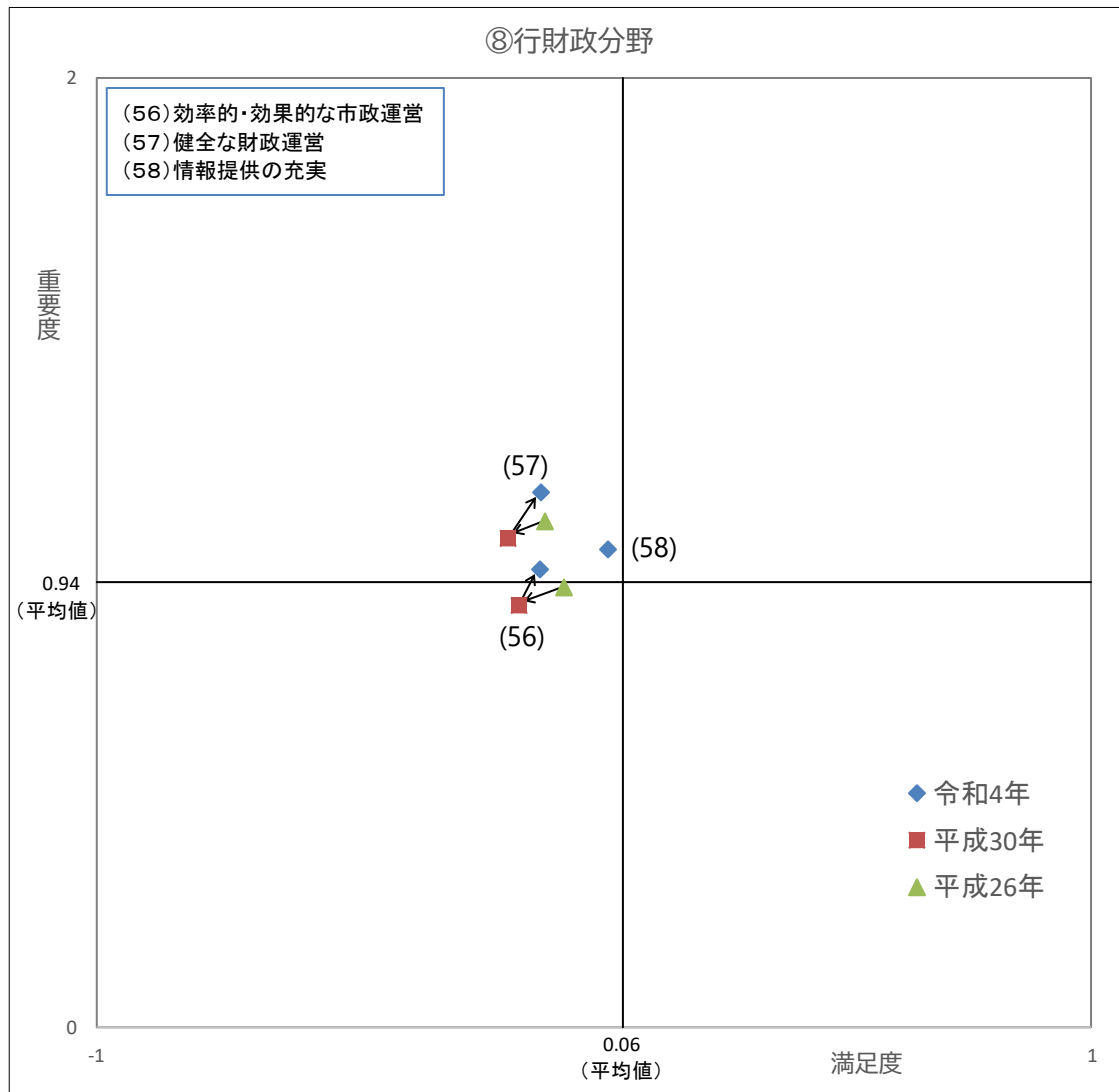


■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
<p>○上昇…(47)災害に強い河川・海岸線、(48)水道水の供給、(49)生活排水の処理対策、(52)上越妙高駅周辺の活性化、(54)公園・緑地の整備</p> <p>●低下…(46)雪対策</p>	<p>○上昇…(43)身近な生活道路の整備、(44)主要幹線道路の整備、(46)雪対策、(48)水道水の供給、(49)生活排水の処理対策、(51)居住空間の確保、(53)直江津港の利用促進、(54)公園・緑地の整備</p>

■ 関連する指標・取組等

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
(46)	<p>○整備計画に基づく消融雪施設整備率 ・73.0%(H29)→93.0%(R2)</p>	<p>・令和3年大雪災害の発生</p>
(47)	—	<p>・国・県による「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく河川改修等の実施</p> <p>・保倉川放水路整備事業の進捗</p>
(52)	<p>○上越妙高駅周辺地区に市の奨励制度を利用して立地した企業等の数(累計) ・3社(H29)→7社(R2)</p>	<p>・上越妙高駅周辺の土地の9割が整備済または整備を検討中</p>

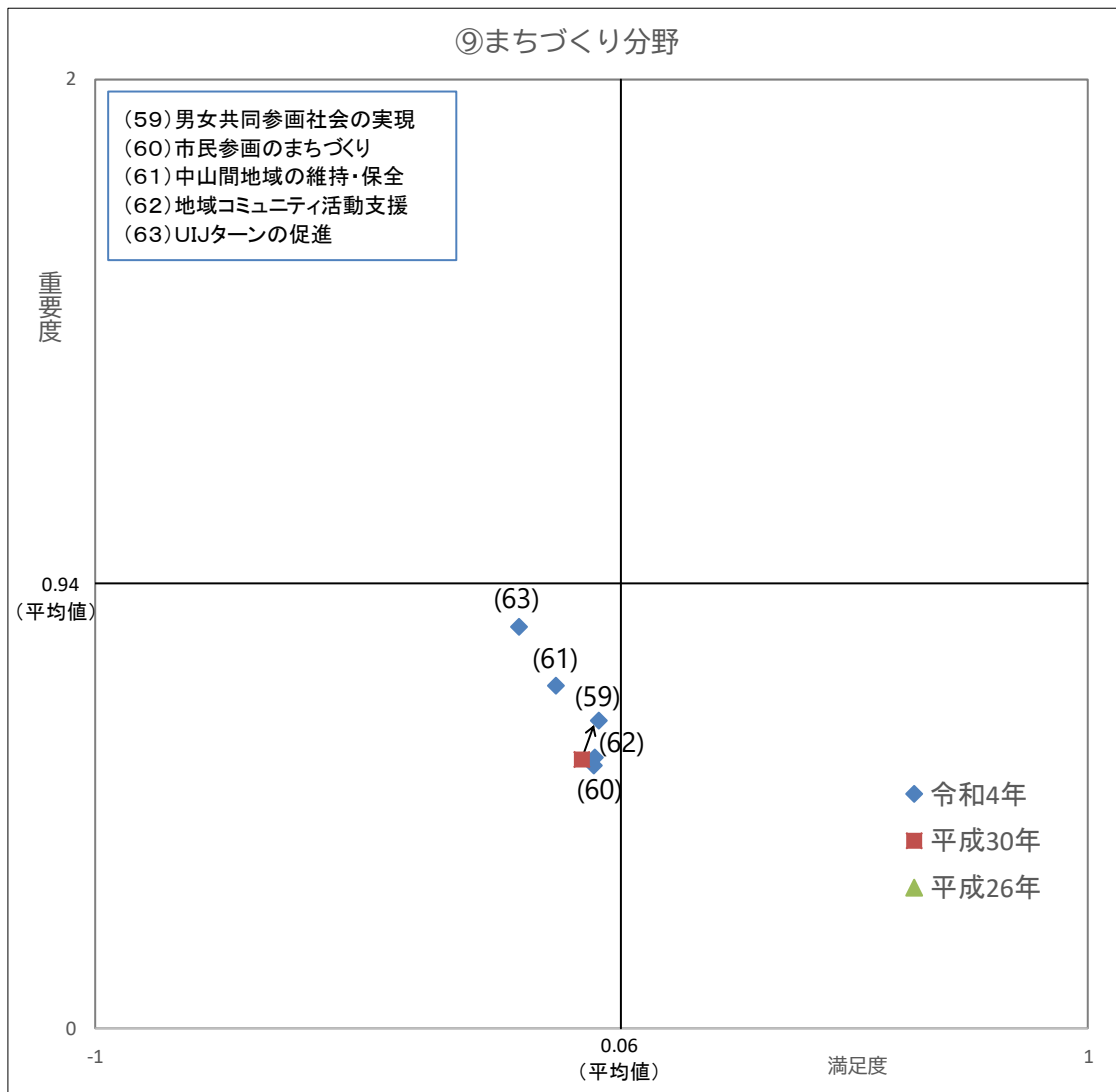


■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
○上昇…(56)効率的・効果的な市政運営、 (57)健全な財政運営	○上昇…(56)効率的・効果的な市政運営、 (57)健全な財政運営

■ 関連する指標・取組等

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
(56)	—	・第6次行政改革推進計画の策定
(57)		・第4次公の施設の適正配置計画の策定 ・第2次財政計画の改定



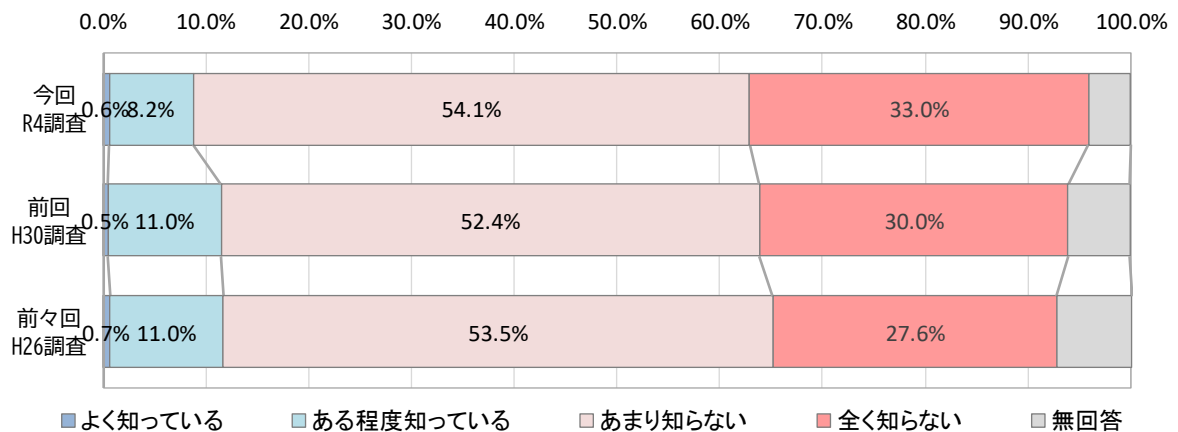
■ 変化が大きい項目

満足度	重要度
—	○上昇…(59)男女共同参画社会の実現

■ 市の審議会等の女性登用率

項目番号	関連する施策目標(抜粋)	主な取組や社会情勢の変化
(59)	○市の審議会等の女性登用率 ・28.9%(H29)→29.1%(R2)	・ジェンダー平等や性別における多様な考え方などへの世界的な関心の高まり ・母子世帯の貧困をはじめ、女性を取り巻く社会的な問題の深刻化

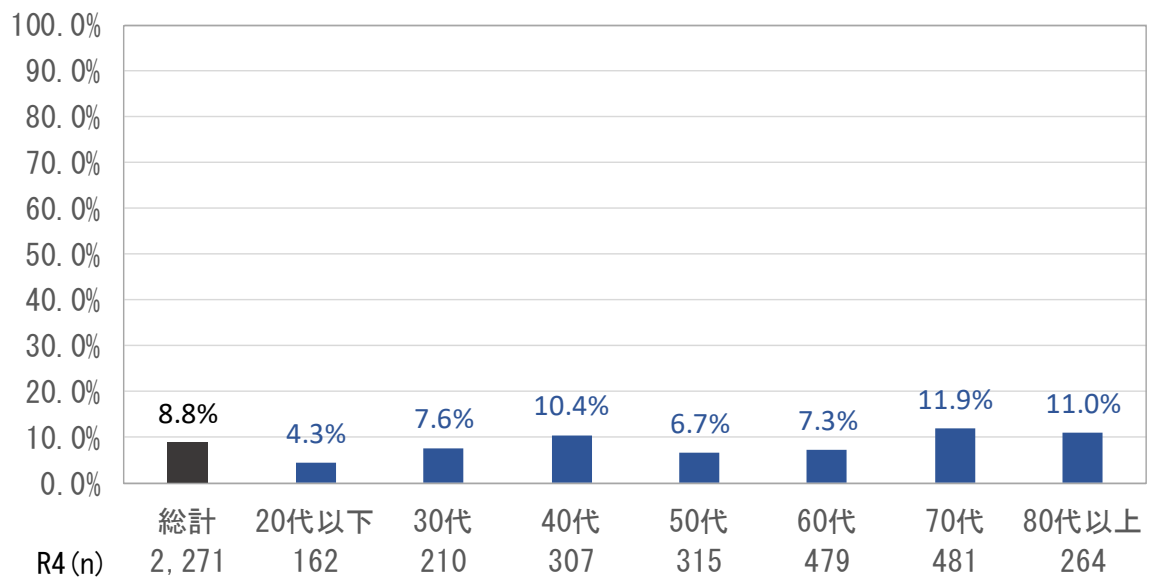
## 2-3 【問2(64)】 上越市自治基本条例に対する認知度



自治基本条例に関する認知度(「よく知っている」「ある程度知っている」の合計)は、前回調査に比べてやや低下した。本条例は理念条例であり、市民生活に直接関わりが少ない条例であることから、認知度が低い状況が継続している。

### クロス集計

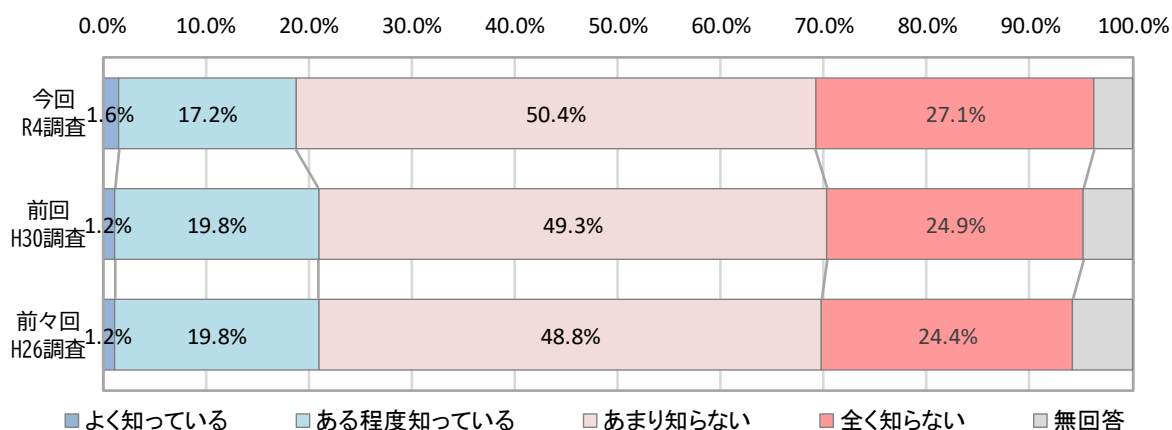
#### 年代別



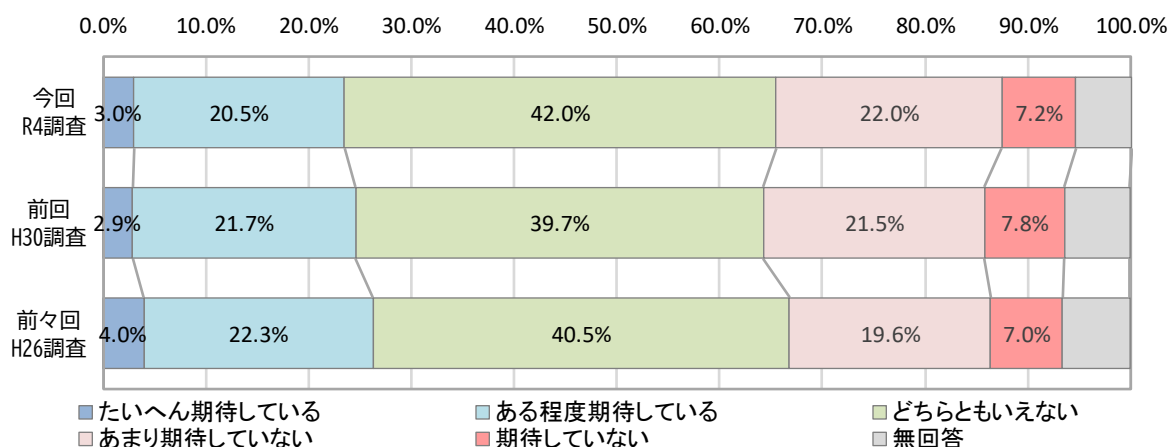
認知度は、20代以下で低く、40代と70代以上でやや高くなっている。

## 2-4 【問2(65)】 地域自治区制度に対する認知度・期待度

### <認知度>



### <期待度>



地域自治区制度の認知度(「よく知っている」「ある程度知っている」の合計)は前回調査に比べてやや低下した。年代別では20代以下が1割以下と低い水準であった。

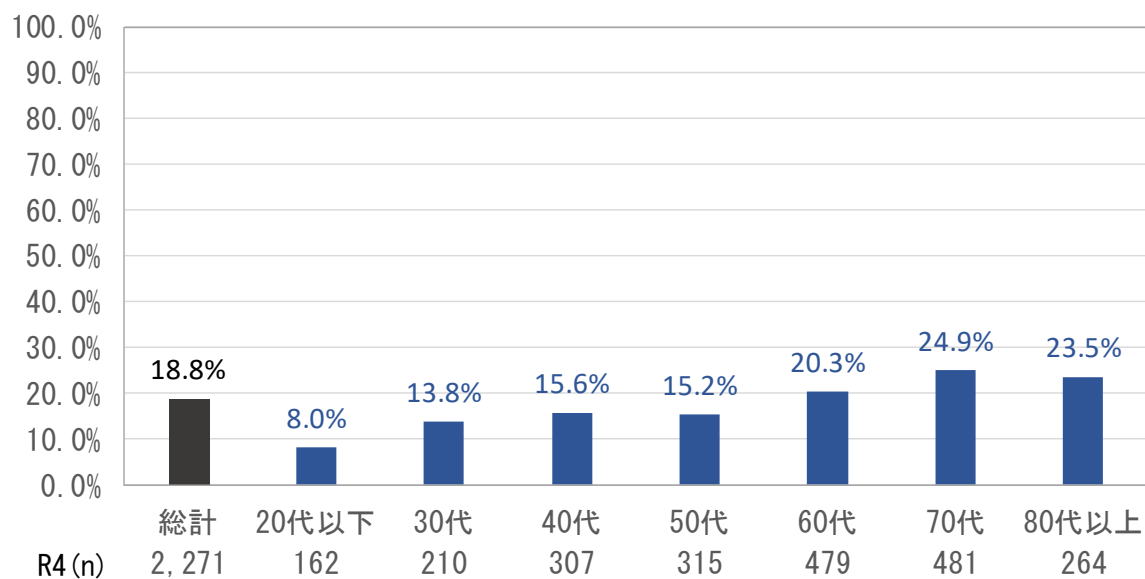
また、期待度(「大変期待している」「ある程度期待している」の合計)は約4分の1であり、前回から横ばいであった。

地域自治区制度は、公共サービスの提供といった市民生活に直結する制度ではないことから、認知度・期待度が低いものと考えられる。

## クロス集計

### <認知度>

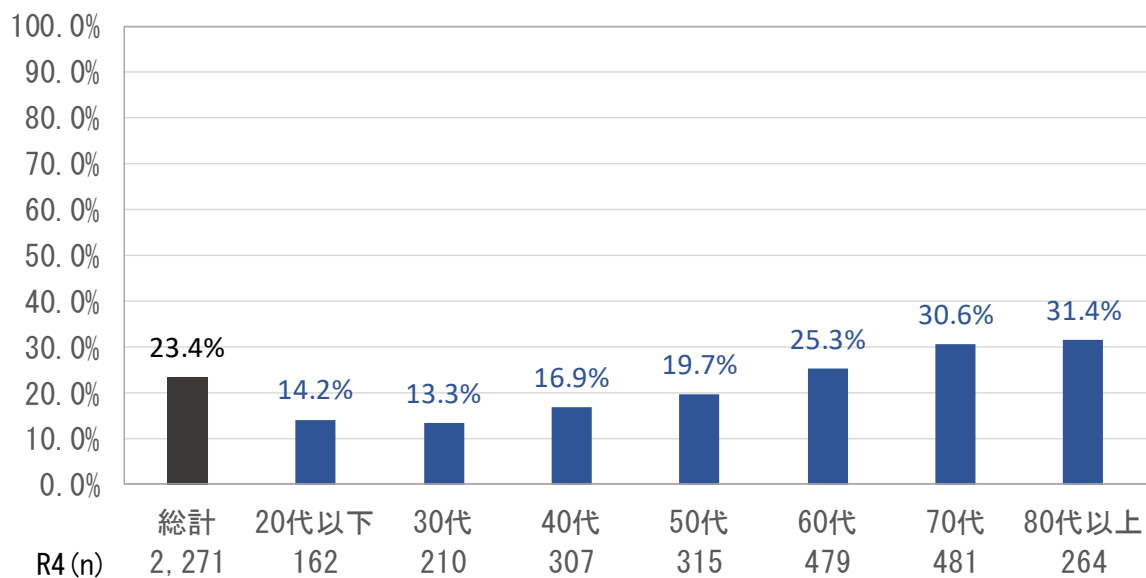
#### 年代別



20代以下の認知度が特に低い。

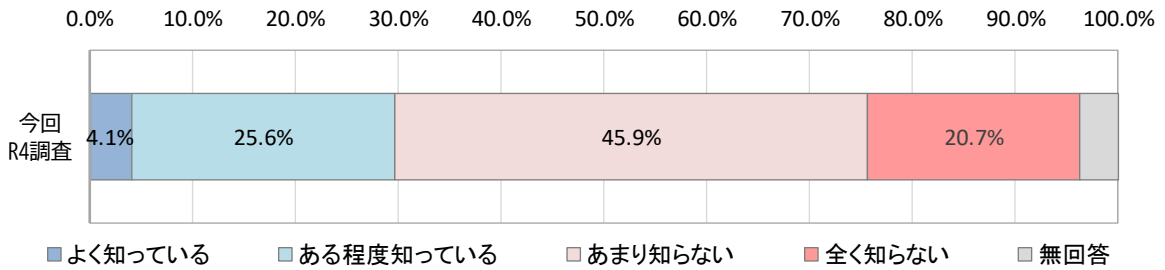
### <期待度>

#### 年代別



年代別の認知度に比例して期待度も高い。

## 2-5 【問2(66)】 地域協議会に対する認知度

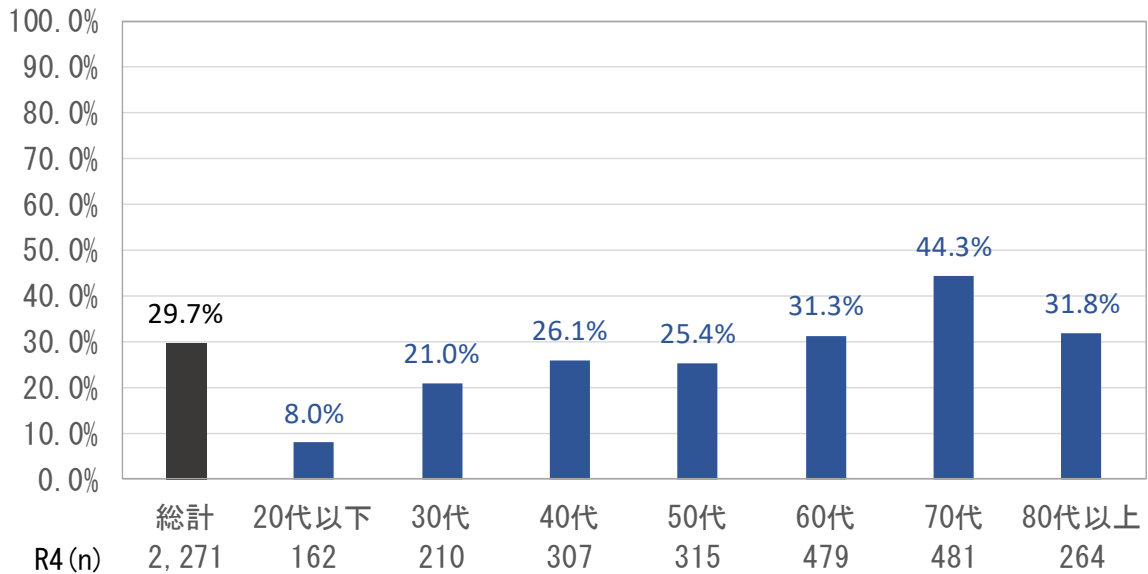


地域協議会の認知度(「よく知っている」「ある程度知っている」の合計)は約 3 割となっている。年代別では 20 代以上で低く、70 代で高くなっている。

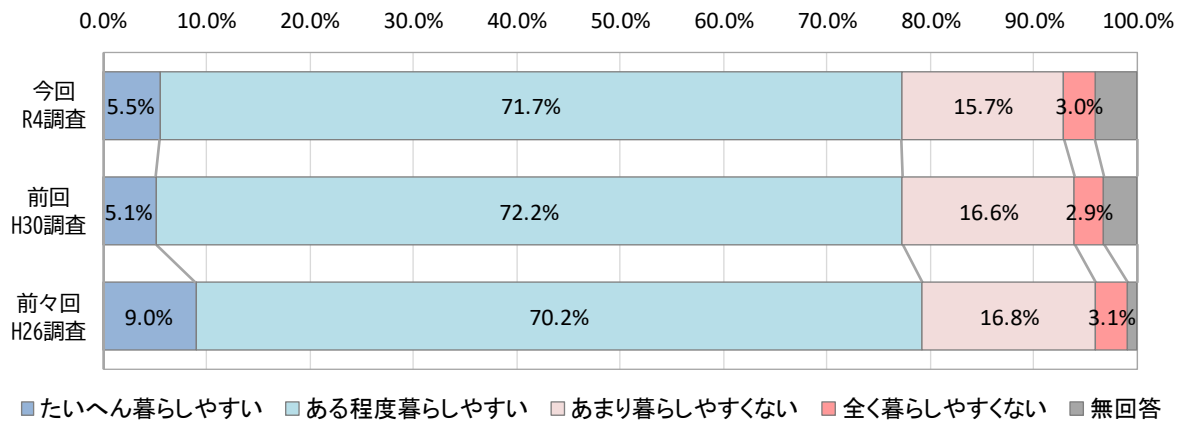
地域協議会は市民生活を下支えする一つの仕組みではあるが、市民生活に直結していないことから、認知度が低いものと考えられる。

### クロス集計

#### 年代別



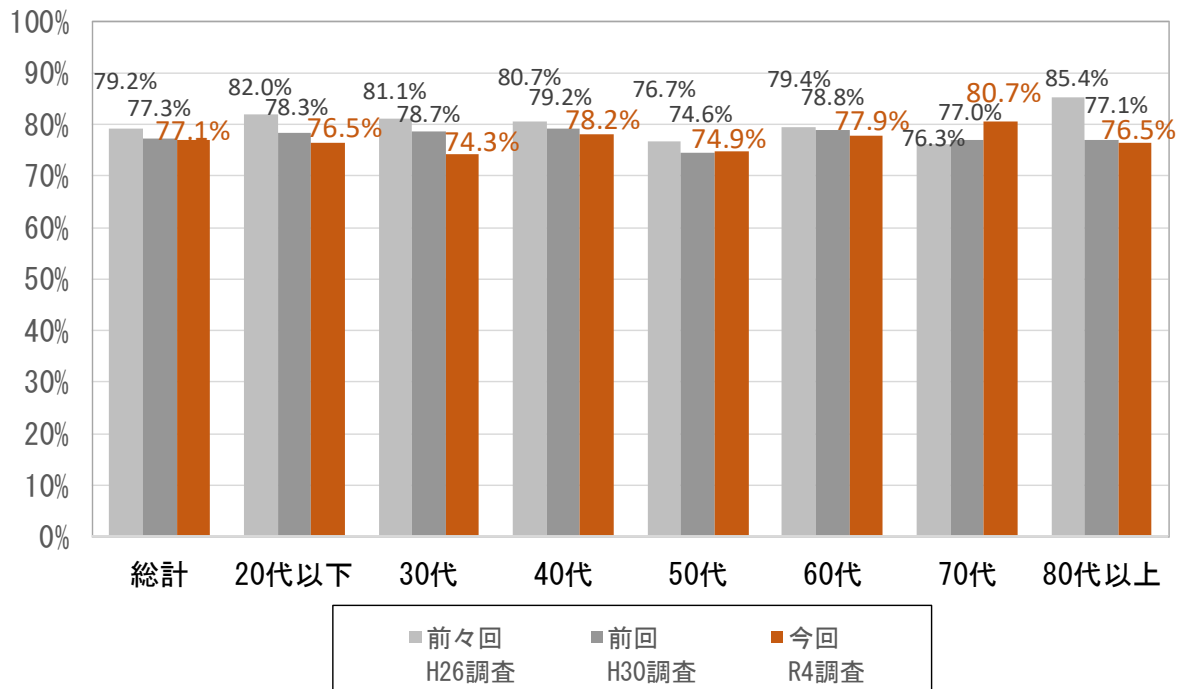
## 2-6 【問3(1)】暮らしやすさ



「たいへん暮らしやすい」が 5.5%、「ある程度暮らしやすい」が 71.7%で、合わせて約 8 割 (77.2%) の市民が暮らしやすいと感じている。  
 前回調査から大きな変化は見られなかった。

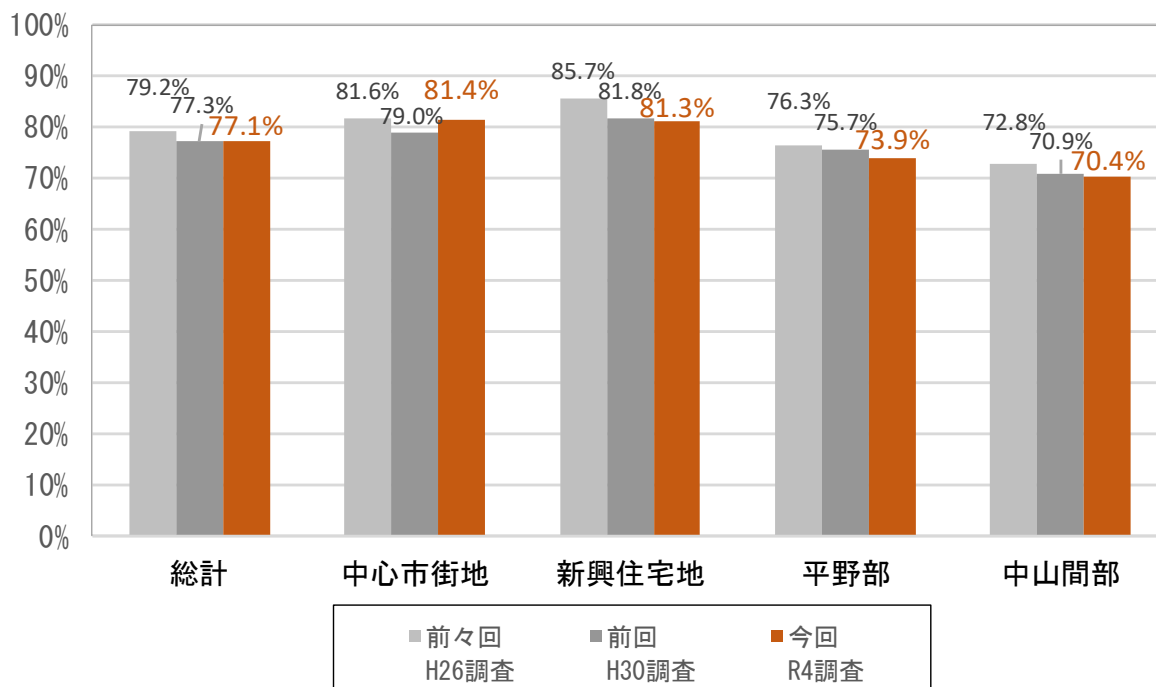
### クロス集計

#### 年代別



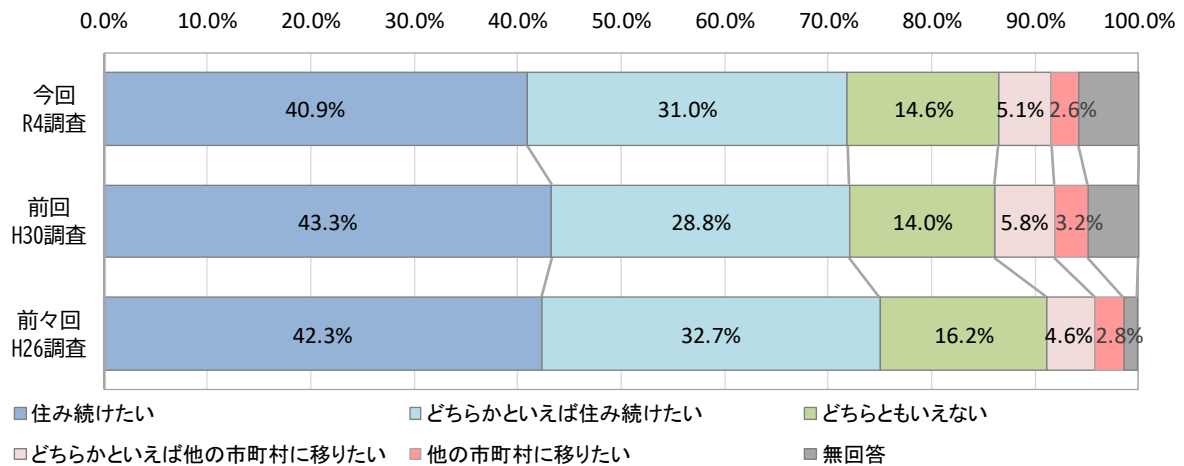


## 居住地域別



「たいへん暮らしやすい」または「ある程度暮らしやすい」と回答した市民の割合は、平野部や中山間部でやや低い。

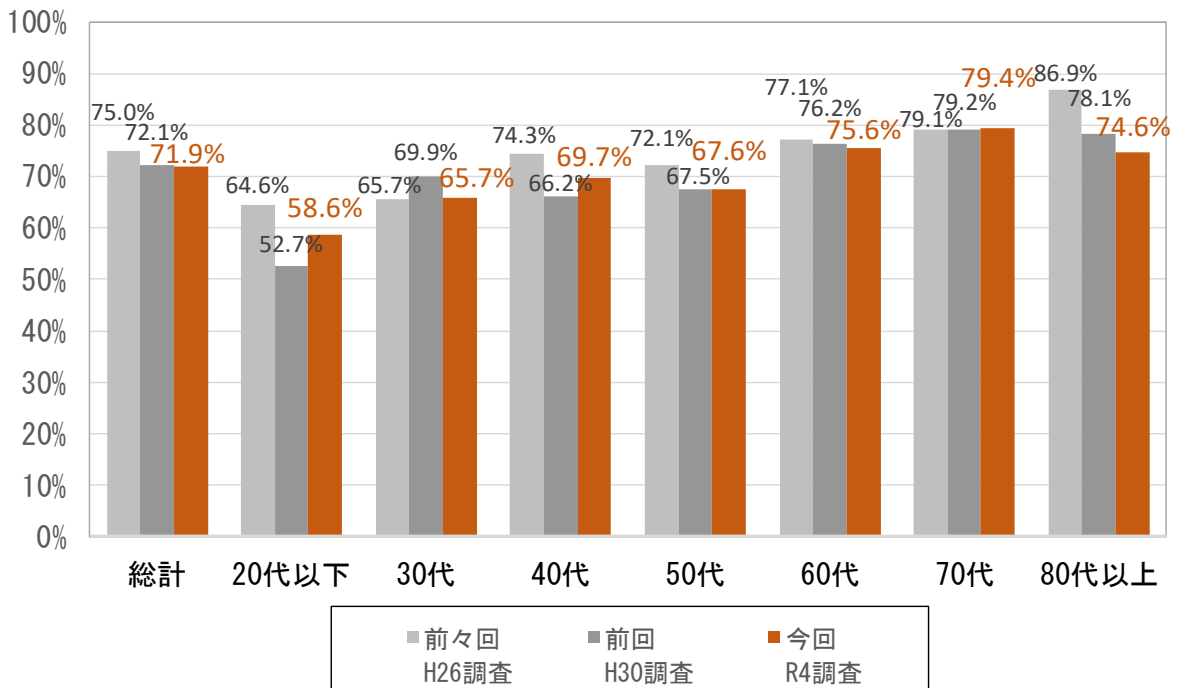
## 2-7 【問3(2)】 上越市に住み続ける意向



「住み続けたい」が40.9%、「どちらかといえば住み続けたい」が31.0%で、合わせて7割以上(71.9%)の市民が上越市に住み続けたいと感じている。前回調査(72.1%)と同水準であるが、「住み続けたい」がやや減少し、「どちらかといえば住み続けたい」がやや増加した。

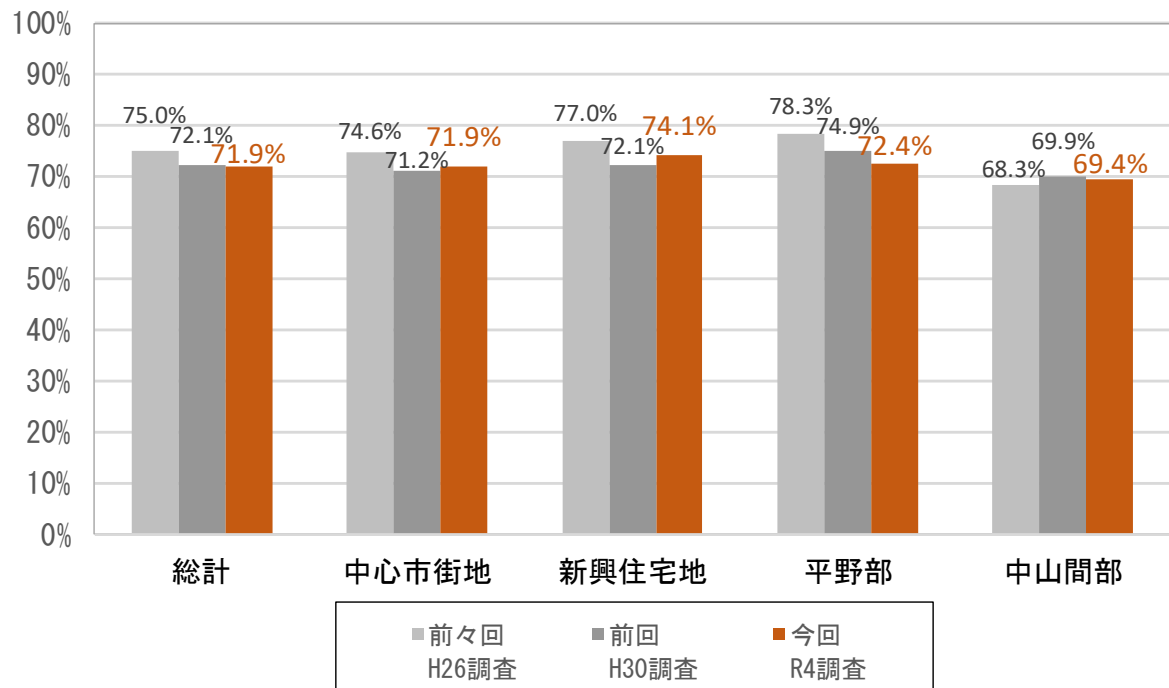
## クロス集計

### 年代別



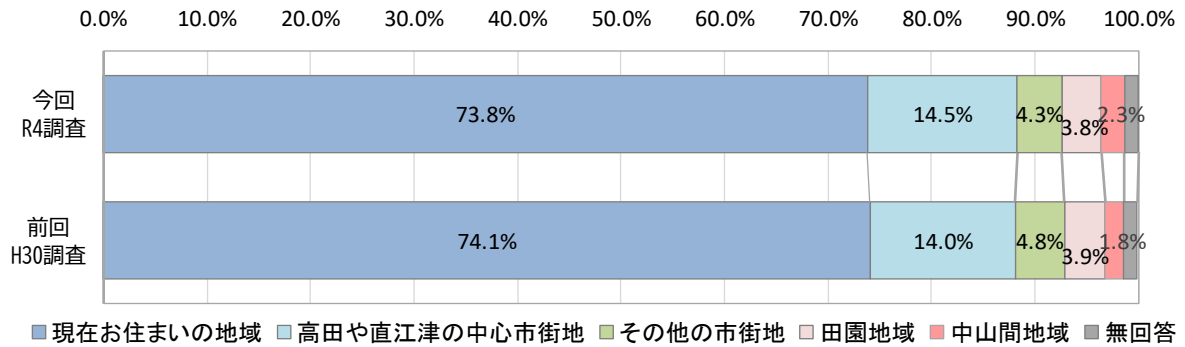
「住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」と回答した市民の割合は、20代以下で低い。

居住地域別



中山間部でやや低い。

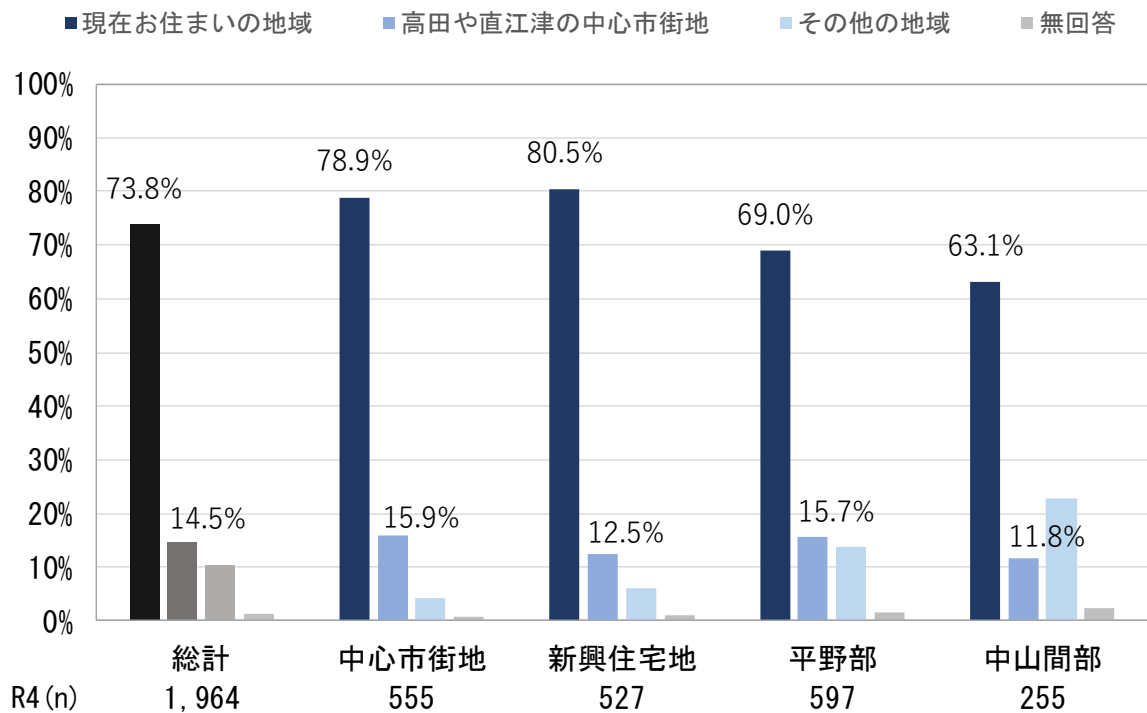
**2-8 【問3(3)①】 住みたい地域 (問3(2)で「住みたい」「どちらかといえば住みたい」「どちらともいえない」のいずれかを選択した場合のみ記入)**



住みたい地域は、「現在お住まいの地域」が7割以上。  
地域別では、中山間部において「現在お住まいの地域」の割合が全体と比べて低い。

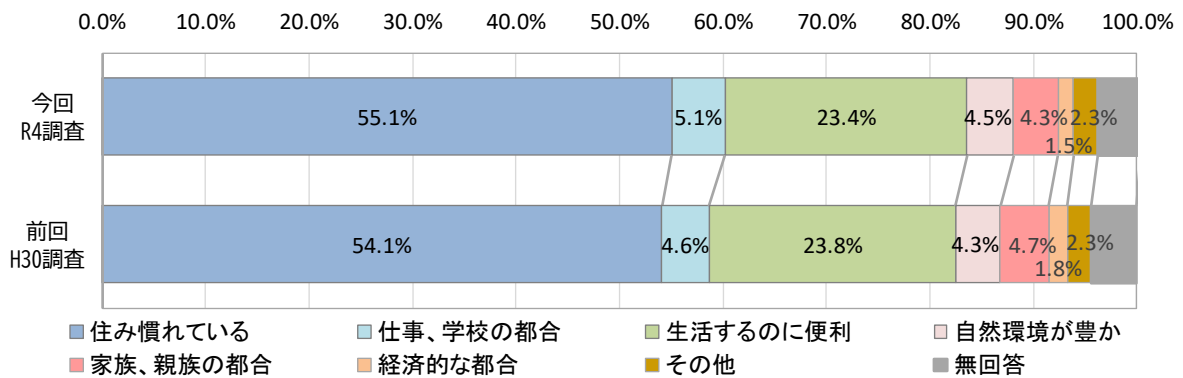
**クロス集計**

**居住地域別**



「現在お住まいの地域」に住みたい割合は、新興住宅地で高く、中山間部で低い。

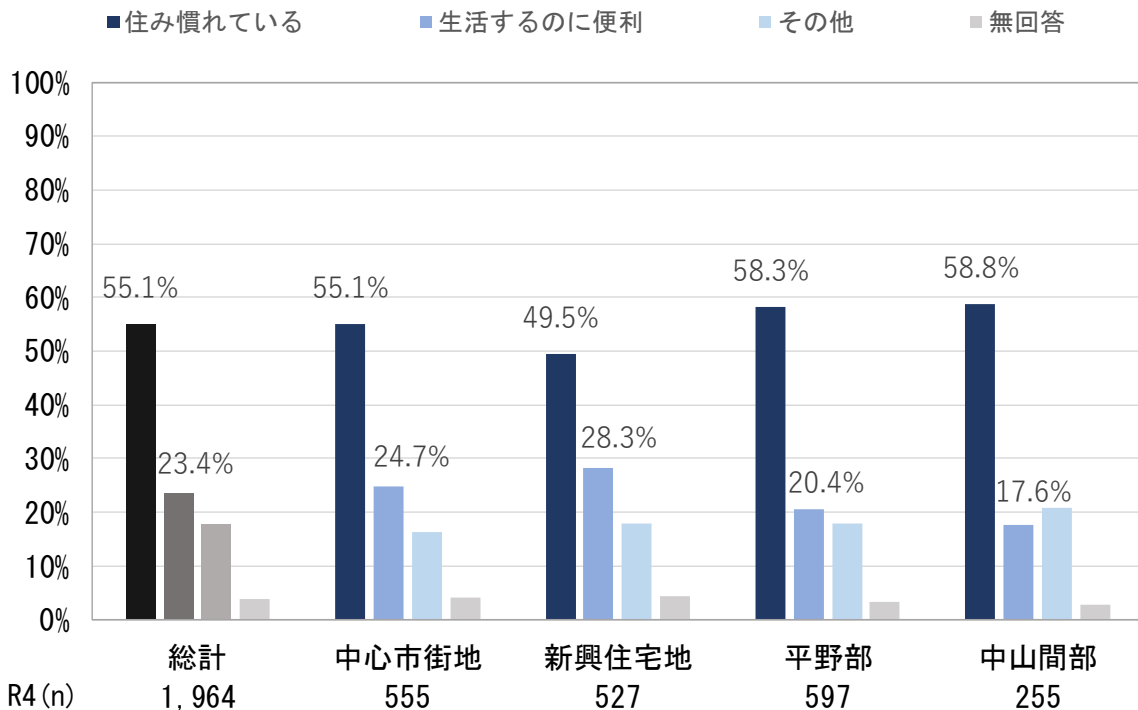
## 2-9 【問3(3)②】 住み続けたい地域を選んだ理由



「住み慣れている」が最も多く、5割以上。  
 地域別では、中心市街地と新興住宅地で「生活するのに便利」の割合が平野部と中山間地域よりもやや高い。

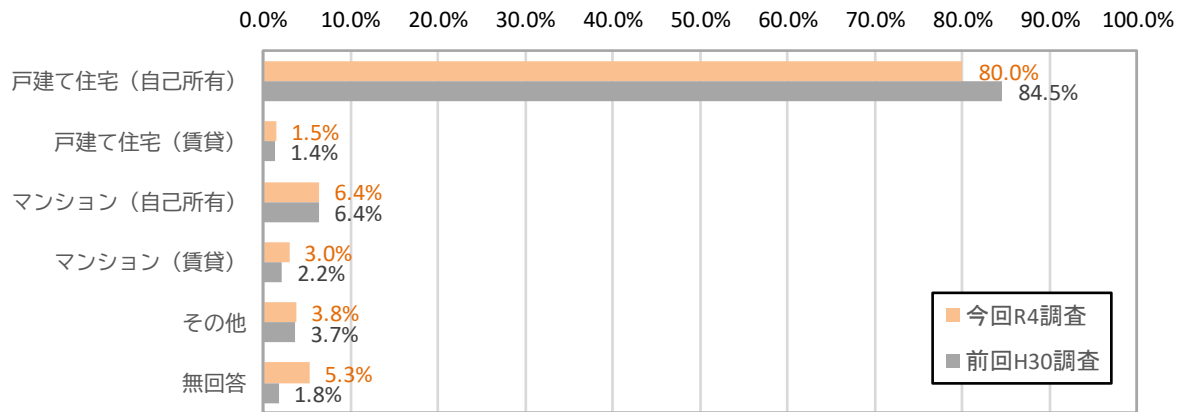
### クロス集計

#### 居住地域別



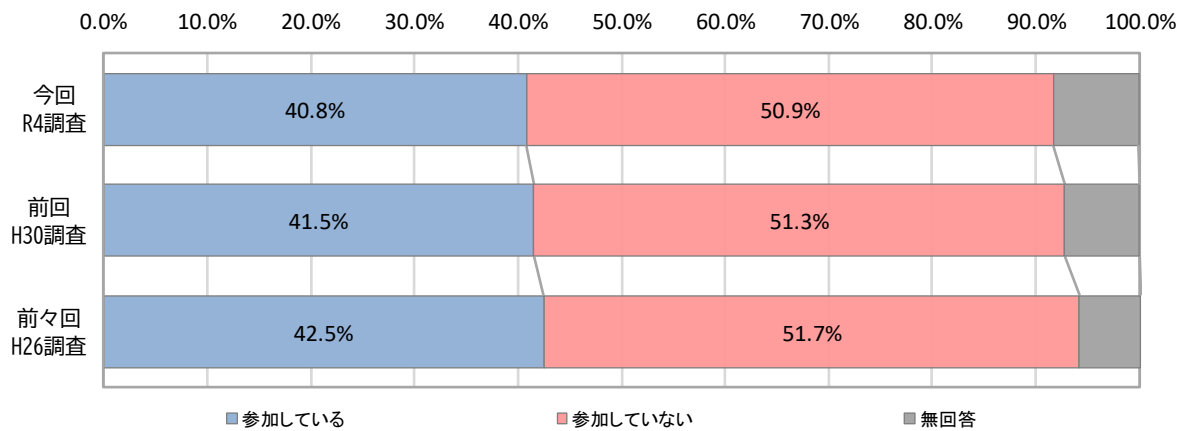
どの居住地でも「住み慣れている」の割合が最も高く、特に平野部と中山間地域ではその傾向がより強い。中心市街地と新興住宅地では「生活するのに便利」の割合がやや高い。

## 2-10 【問3(3)③】 住みたい居住の形態



「戸建て住宅(自己所有)」が最も多く、8割以上。  
 前回調査からの大きな変化はみられなかった。

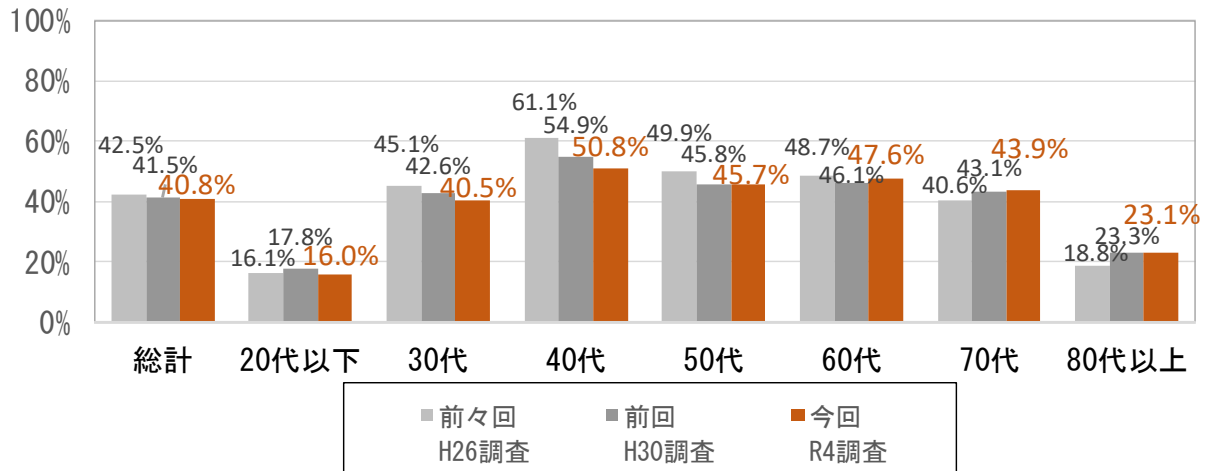
## 2-11 【問4】 地域活動や市民活動への参加



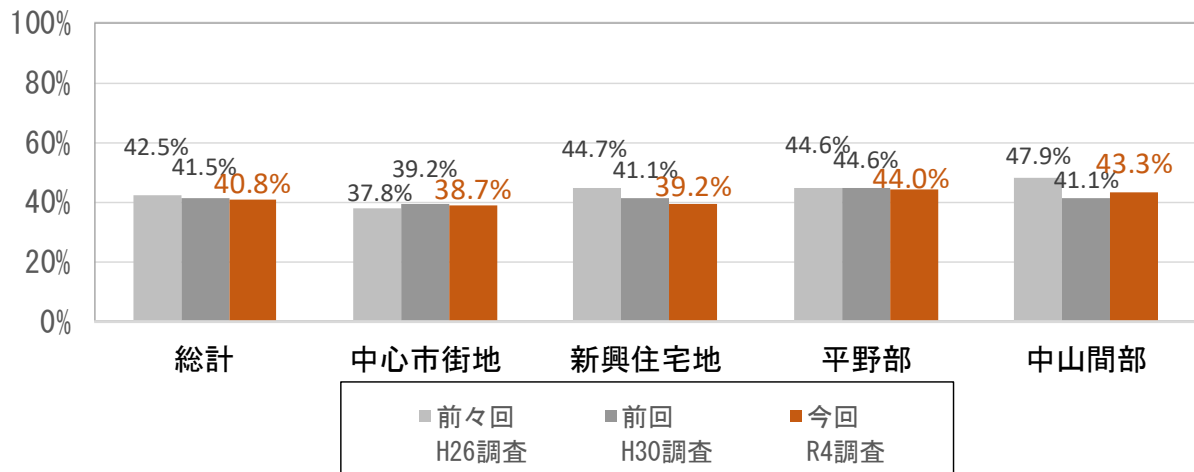
地域活動や市民活動に参加している市民は約4割。  
 参加している市民の割合は、若干ではあるが減少傾向で推移している。

## クロス集計

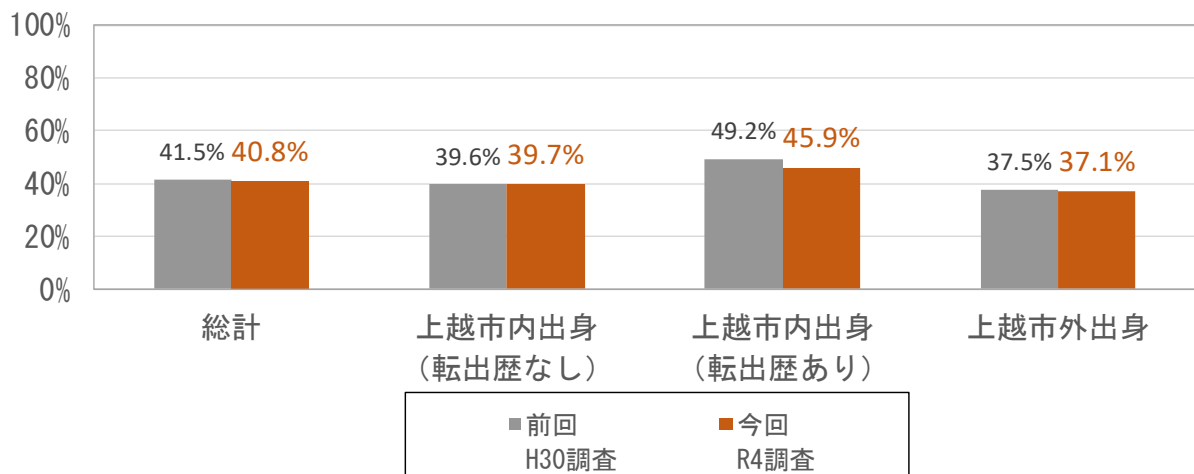
### 年代別



### 居住地域別



### 出身別



上越市出身で転出経験があり、市内に戻って暮らしている市民は、市民活動や地域活動の参加の割合が高い。

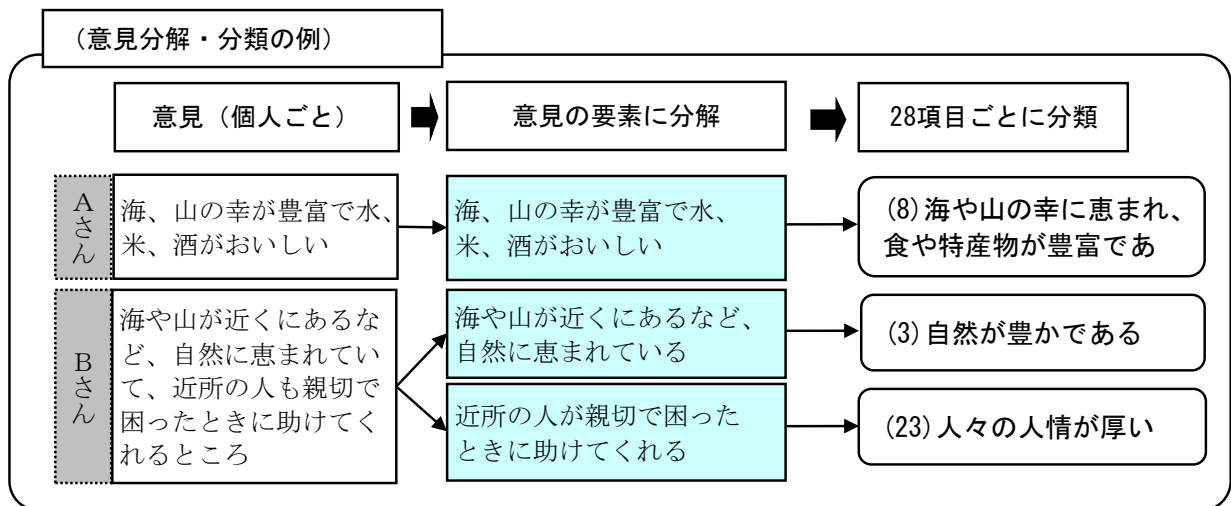
## 2-12 【問5】 上越市の魅力

上越市の魅力で、暮らしの中での「幸せ」や「喜び」につながっていることや、市外の人におすすめできる・自慢できることについて、自由記述で回答いただいた。

### 2-12-1 分類の方法

回答いただいた意見を以下のように分類して整理した。

- ・上越市の魅力で、暮らしの中での「幸せ」や「喜び」につながっていることや、市外の人におすすめできる・自慢できることの意見を、問1「生活実態・実感」で設定した28項目により分類した。
- ・問1で設定した項目に分類できない意見は、「その他」の意見として分類した。



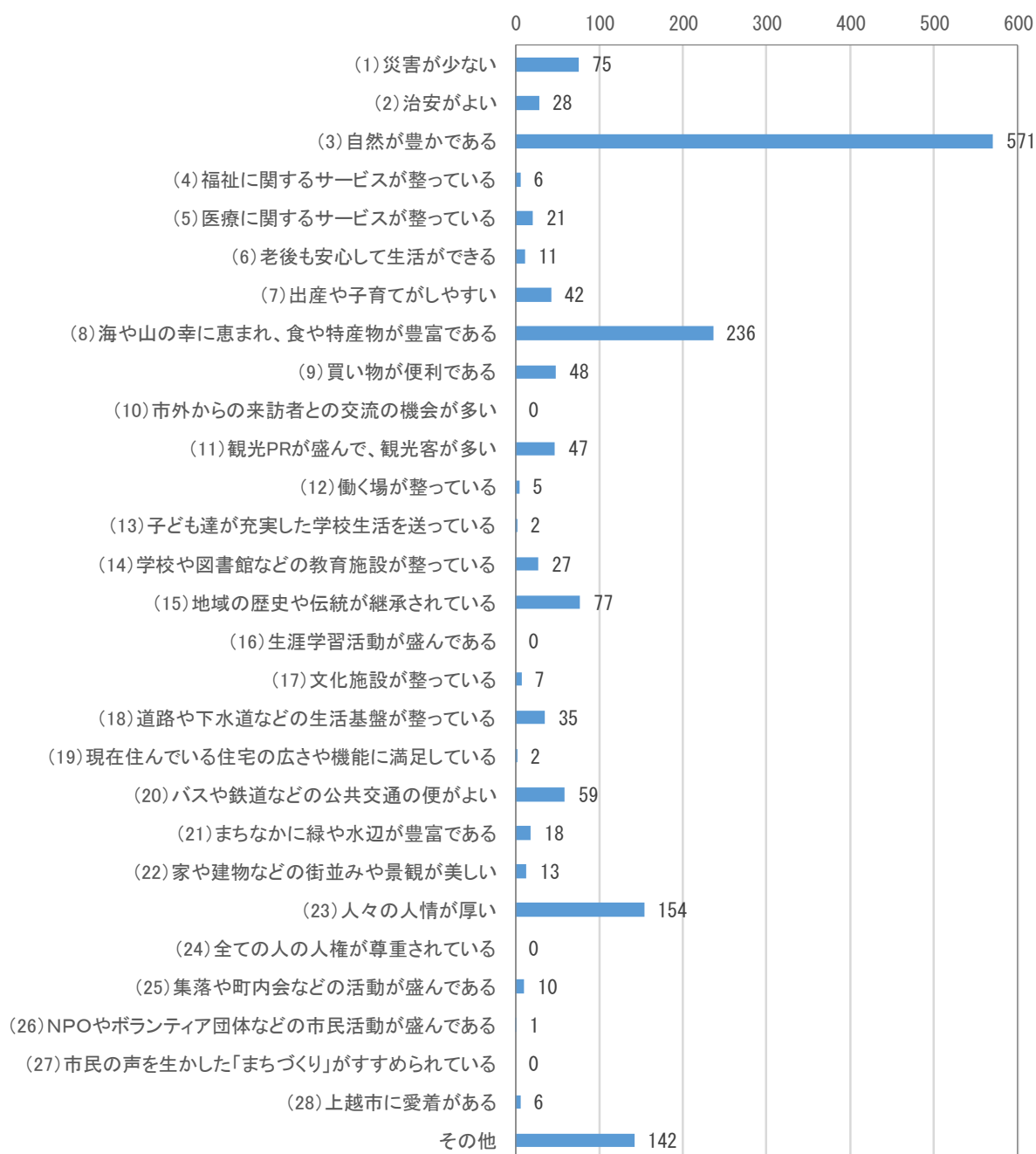


## 2-12-2 集計結果

「(3)自然が豊かである」、「(8)海や山の幸に恵まれ、食や特産物が豊富である」、「(23)人々の人情が厚い」に関する意見が多い。

有効回答者数	自由意見回答者数	自由意見回答者率	意見数
2,271	1,027	45.2%	1,643

### 項目別意見数



意見数の多かった項目と、それぞれの意見（抜粋）は、次のとおりである。各項目の（ ）内の件数は、寄せられた意見の数。

### 【(1) 災害が少ない(75件)】

- 災害の大変少ない所であり、安心して生活出来るところである。(70代男性、平野部)
- 南海トラフや関東大震災、大雨など、各地で自然災害の不安があるが、上越市は災害が少ない土地なので安心できる。(40代女性、中心市街地)

### 【(3) 自然が豊かである(571件)】

- 四季を通じて美しい風景(妙高山、焼山、高田公園、春日山等)を身近で見ることができる。(60代女性、中心市街地)
- 海と山どちらも楽しめる。春の桜(高田公園)、夏は海水浴、秋は紅葉、冬はスキーと年中楽しめる。(40代女性、中山間部)

### 【(7) 出産や子育てがしやすい(42件)】

- 出産、子育てをして実感したが、妊婦のときは医療費の負担があったり、子どもの医療費無償だったり、とても充実していることを知った。(30代女性、新興住宅地)
- 市外から転入して「ファミリーヘルプ保育園」や「病児保育」の存在はとてもありがたかった。(核家族なので)子育てをするにはとても良い市である。(40代男性、中心市街地)

### 【(8) 海や山の幸に恵まれ、食や特産物が豊富である(236件)】

- 食事は海の幸も山の幸もあり季節を感じられるものが食べられるのは良い事である。(40代女性、平野部)
- 米や酒、山・海の食材に恵まれ、たいへんおいしい。全国を旅してみて、米は全国一おいしいと思っている。(70代女性、新興住宅地)
- 上越は、毎日何気なく食べているものが、とても美味しいと思う。県外へ行った時に、実感した。米・水・魚・肉・野菜・当たり前前に食べていたものが、本当にありがたいと思った。上越だけでなく、県内のスーパーのレベルは、とても高いと思う。海・山に近く、恵まれている所だと思う。(40代女性、中心市街地)

**【(9) 買い物が便利である (48 件)】**

- 買い物できる場所が集中しており、買い物しやすい。(20代以下女性、新興住宅地)
- 生活も市内商店街、郊外には商業施設が整っていて買物に困らない。(80代男性、新興住宅地)

**【(11) 観光 PR が盛んで観光客が多い (47 件)】**

- 高田の観桜会は全国から人が訪れて賑わう一大イベントで地元の自慢できるところである。(30代女性、中山間部)
- 観桜会、SAKE まつりなど人が集まるとにぎやかで楽しい。(50代性別無回答、中心市街地)

**【(15) 地域の歴史や伝統が継承されている (77 件)】**

- 上杉謙信をはじめ歴史的に有名な偉人が多く記念館なども多い。(60代女性、中山間部)
- 数々の歴史的な史跡が多く、その価値も高い。(50代男性、新興住宅地)

**【(20) バスや鉄道などの公共交通の便がよい (59 件)】**

- 鉄道・高速道路など交通の便に恵まれている。(40代男性、中山間部)
- 新幹線で金沢や東京など他県へも気軽に行くことができる。(40代女性、新興住宅地)

**【(23) 人々の人情が厚い (154 件)】**

- 地域での人と人とのつながりが多く、互いに助け合っていると感じる。(40代女性、中山間部)
- 大雪で困っている時(スリップ、除雪)などで知らない人同士でも助け合うことができる地域性がある。(50代女性、中心市街地)

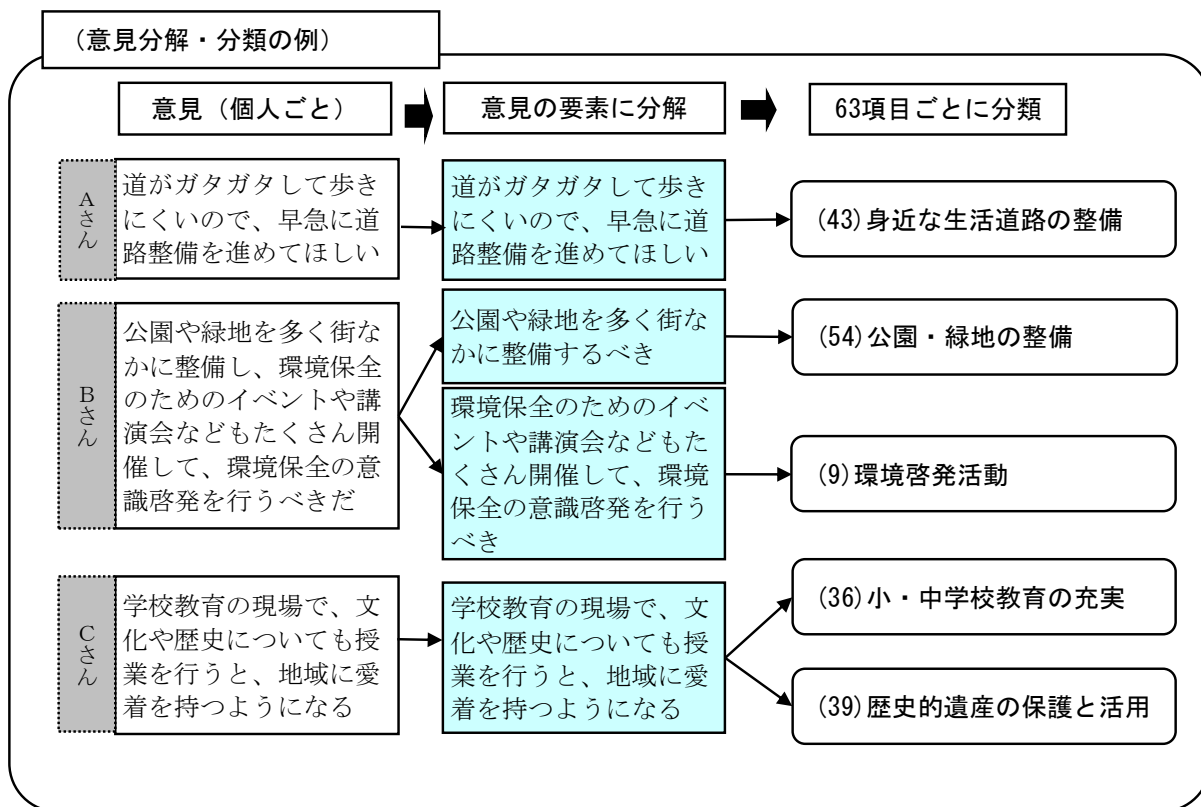
## 2-13 【問6】 今後の市政やまちづくりについての意見

今後の市政やまちづくりについての意見を自由記述で回答いただいた。

### 2-13-1 分類の方法

問5を分類した方法と同様に、回答いただいた意見を以下のように分類して整理した。

- ・今後の市政やまちづくりについての意見を、問2「各分野における取組についての満足度、重要度」で設定した63項目により分類した。
- ・問2で設定した項目に分類できない意見は、「その他」の意見として分類した。



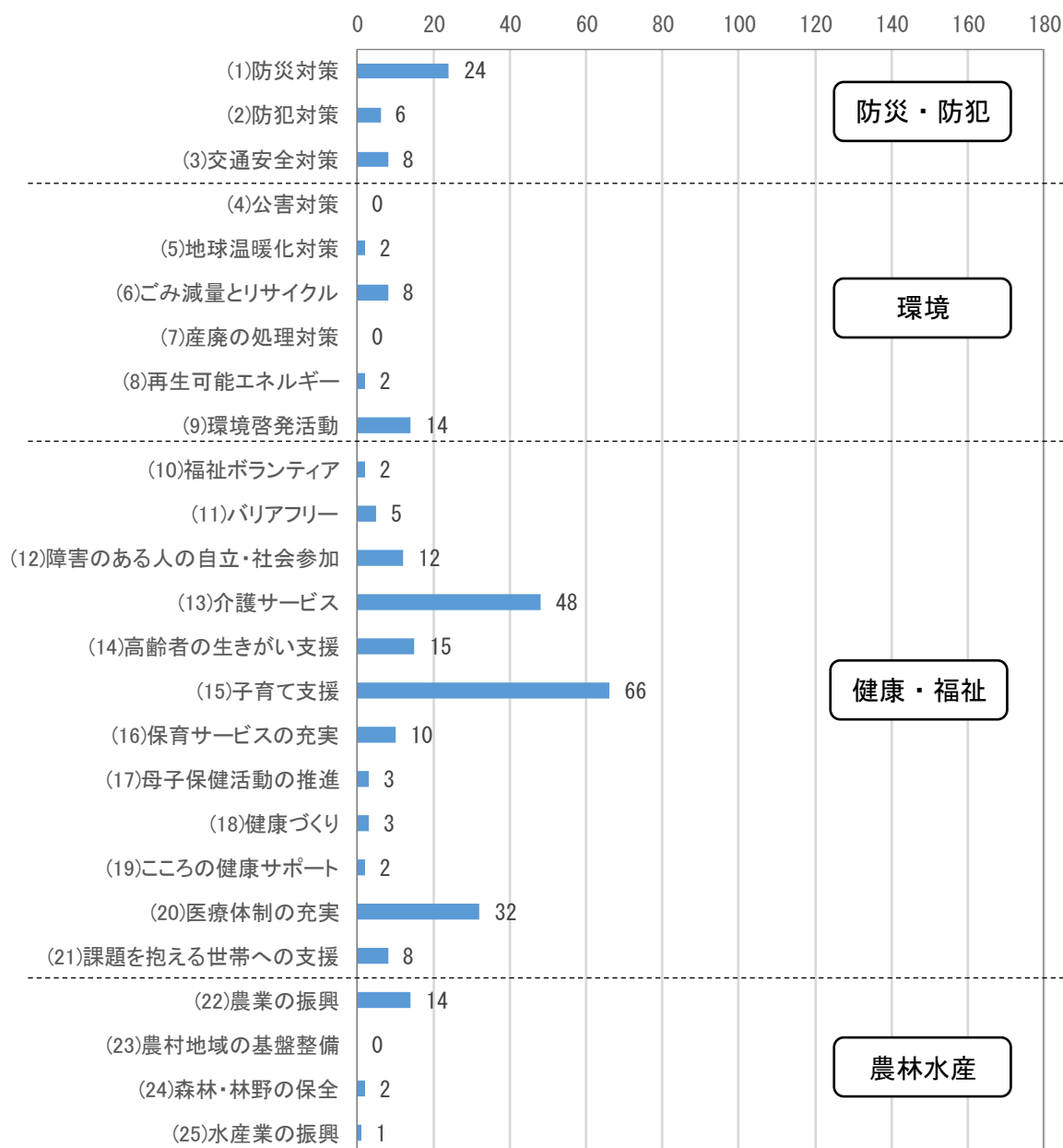
## 2-13-2 集計結果

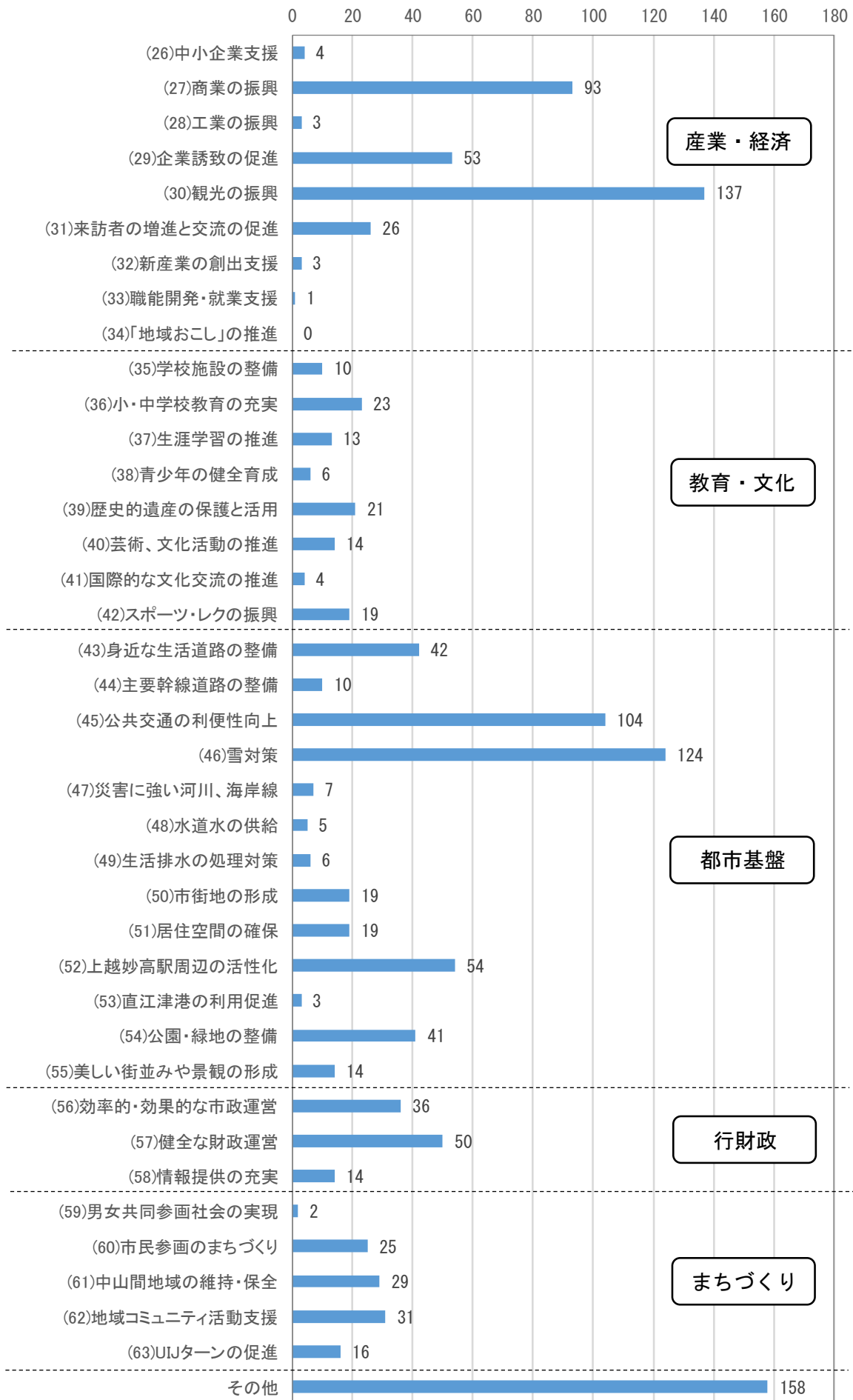
今後の市政やまちづくりについての自由記述意見を分野別にみると、都市基盤分野に対する意見が最も多く、次いで産業・経済分野となっている。

都市基盤分野については、「公共交通の利便性向上」、「雪対策」、「上越妙高駅の活性化」に関する意見が多く、産業・経済分野については、「観光の振興」、「企業誘致の促進」、「商業の振興」に関する意見が多い。

有効回答者数	自由意見回答者数	自由意見回答者率	意見数
2,271	1,170	51.5%	1,526

### 項目別意見数





各分野に関して意見数が多かった項目と、それぞれの意見（抜粋）は次のとおりである。各項目の（ ）内の件数は、寄せられた意見の数。

### （１）「防災・防犯」分野に関する意見

#### 【防災対策（24件）】

■ 全般的な災害対策の強化や、災害発生時の避難に関する意見が寄せられた。

- 子供たちが住みやすく、災害に強いまち作りに取り組んでほしい。（50代男性、平野部）
- 高齢者や障害者の災害時の避難方法を確立してほしい。足の不自由な人達の避難の手助けが必要である。（70代男性、平野部）

### （２）「環境」分野に関する意見

#### 【環境啓発活動（14件）】

■ 自然環境の保護や環境美化の意識啓発を求める意見が寄せられた。

- 自然環境に配慮したまちづくりをしてほしい。（40代女性、平野部）
- 路上に犬のフンやゴミがあり不衛生と感じる。注意看板を設置するなどして対応してほしい。（20代以下男性、中心市街地）

### （３）「健康・福祉」分野に関する意見

#### 【介護サービス（48件）】

■ 高齢者への全般的な介護・支援に関する意見や、介護施設の充実を求める意見が多く見られた。

- 今後も高齢者の支援に力を入れて欲しい。高齢者のみの世帯、又は高齢者の一人暮らしの方々が生活するにあたり、何に不自由しているか、何に困っているかを把握し、策を立て実行してほしい。（50代女性、平野部）
- 社会保険料（介護保険料）などをもう少し安くしてほしい。（40代男性、新興住宅地）
- 住んでいる地域も年寄り世代が多くなり、介護サービス等色々と利用出来る施設を増やして老後を安心して暮らせるように考えてほしい。（80代以上女性、新興住宅地）
- 高齢者が車の運転をしなくても、病院や買い物等にいけるようなサポート体制が必要である。（60代女性、新興住宅地）

### 【高齢者の生きがい支援（15件）】

#### ■ 高齢者の就職や社会参画の支援を求める意見が寄せられた。

- 60代以上の就職が促進されると、生きがいになり、健康にもよいと思う。（60代女性、中心市街地）
- 高齢者の社会参画について具体的な取組が見えない。単に趣味の充実等ではなく、社会に役立っているという生きがいのようなものに参画できるよう具体策がほしい。（70代男性、新興住宅地）

### 【子育て支援（66件）】

#### ■ 子どもが遊べる施設の整備や、子育て支援の充実を求める意見が多く見られた。

- 市民プラザやオーレンプラザのような子育て広場が、高田寄りにしかないのが不便である。直江津周辺にも1つあったら良いと思う。（30代女性、新興住宅地）
- すでに様々な支援がなされているが、子育て支援を充実してもらえたら嬉しい。（20代以下女性、平野部）
- 幼児教育を担う市の窓口の一本化をぜひお願いしたい。（70代男性、中心市街地）

### 【医療体制の充実（32件）】

#### ■ 高齢化に伴う医療の充実を求める意見や、医師不足への不安の声が多い。

- 老後が安心して過ごせるように、医療の充実を望む。（60代女性、平野部）
- 医師不足により、病棟を閉めている大きな病院がある。高齢化が進む今後、安心して住めるまちづくりを目指し、医師の充足を期待する。（60代男性、平野部）
- 医療のレベルアップをしてほしい。特に総合病院の医療従事者の充実、医療機器、診療科の拡充。東京などの病院に肩を並べるような病院が1つでもほしい。（40代男性、中心市街地）



#### (4) 「農林水産」分野に関する意見

##### 【農業の振興（14件）】

###### ■ 農業従事者の高齢化に不安を感じる意見などが寄せられた。

- 畑は若い者がいてもやらないため、荒れ地が進み環境が悪化している。（70代男性、平野部）
  
- 農林水産業が一般市民にどれだけ恩恵を授与し、貢献しているかをもっとアピールすべき。特に水田農業の治水に対する貢献を、一般の人が知らなすぎる。県道・市道の雨水は、農水路を利用し、維持費は農家が負担しているのに誰も知らない。稲作農家がなくなれば（減少すれば）治水機能が低下して洪水が多発してしまう。環境保全は市民全員で行うものだと思う。（60代男性、平野部）

## (5) 「産業・経済」分野に関する意見

### 【商業の振興（93件）】

■ 昔からの商店街の賑わいを求める声や、大型商業施設の整備を望む意見が多い。

○本町通りが昔に比べて寂しくなったように感じる。高田駅からも近いので、もう少し賑わいが出てほしい。（30代女性、平野部）

○商店街の空店舗や住宅街の空き家・廃校などを放っておくと街が荒んでくる。難しい問題だが、できることから対処してほしい。（60代女性、新興住宅地）

○土地があるため、大型ショッピングモールの建設や観光地となるような、子どもから若年層も楽しめるような場所がほしい。このままでは、「休日に上越市に〇〇〇しに行こう！」というような県内・外の方はいなくなってしまうのではないかと思う。（20代以下男性、中心市街地）

### 【企業誘致の促進（53件）】

■ 若者の働く場づくりを求める意見が多い。

○若者の就労の場所の確保が大切だと思う。大学進学した人たちで上越で働いているのは私の周りではほとんど公務員（市役所、教員、消防署、警察官）である。大学卒業の人でも働きたいと思える就労場所の誘致が必要だと思う。（50代女性、中心市街地）

○積極的に県、国に働きかけて現在国が進めようとしている拠点都市（IT）等の誘致に挑戦してほしい。（80代以上男性、中心市街地）

### 【観光の振興（137件）】

■ 観光PR・宣伝に関する意見が多い。観光資源として、上杉謙信や春日山城、観桜会を挙げるものが多かった。

- 豊かな風土、食や歴史（上杉家）など、他にはない特色を、もっと戦略的にブランド化して、観光資源にしてほしい。慣例にならない過ぎず、いろいろな人から、目を引いてもらえるスタイリッシュなPRを期待している。（30代女性、新興住宅地）
- 観光は特に力を入れて欲しい。素材はある。上杉謙信、レルヒ少佐のスキー、郵便の父・前島密など、PRに努めてほしい。（60代男性、中心市街地）
- 高田の夜桜、蓮などアピールポイントをフル活用してほしい。（20代以下男性、中心市街地）
- 歴史のあるものや人物が多いにも関わらず、あまり表に出ないのが残念である。SNSを使ってコミュニティに向けた発信、それに伴った商品開発やおすすめの楽しみ方の提案をしてほしい。観桜会だけが宣伝されている感じが残り残念に思う。（30代男性、中心市街地）

### 【来訪者の増進と交流の促進（26件）】

■ 新たな交流が生まれるイベントの開催を求める意見が多く寄せられた。

- コロナが終息したら、スポーツ等のイベントを増やし、県外からも多くの人が集まるようにしてほしい。（40代男性、新興住宅地）
- 上越市をもっと魅力あるものにするためには、若い人たちが集まれるイベント（合同的）を計画してみてはどうか。今はコロナでできないが、モータースポーツのイベントなど、何か上越市にないものがほしい。（60代男性、中山間部）

## (6) 「教育・文化」分野に関する意見

### 【小・中学校教育の充実（23件）】

■ 統廃合への意見や、地域の歴史教育の充実を求める意見が寄せられた。

- 山間部の学校は、スクールバス等を出しても大勢の中でいろいろ学べるようにしてもらいたい。（70代女性、中山間部）
- 上越市で生まれ育った人は、あまり地元のことを知らないような気がする。小さい頃から親、学校がもっと素晴らしいところを教えていけない。上越市郊外の地域の伝統行事を伝えてほしい。伝統料理など知りたい。市民1人1人が誇りを持ち、日々生活してもらいたい。（40代女性、新興住宅地）

### 【歴史的遺産の保護と活用（21件）】

■ 城下町の歴史や雁木、史跡などの整備を求める意見が多い。

- 日本一と云われている雁木に段差や屋根の無い所が目立つ。雁木そのものの機能をはたしていない。（80代以上性別未記入、中心市街地）
- 歴史旧跡等たくさんあるが、もっと整備して知る機会をたくさん作ってほしい。（70代男性、新興住宅地）

### 【スポーツ・レクの推進（19件）】

■ 各種競技場等の整備を求める意見が多い。

- 小学生や中学生の野球、サッカー等の場を増やしてほしい（70代男性、中心市街地）
- 美しい景色を見ながら、天候に左右されずにウォーキングやジョギングができる場所があるとよい。（40代女性、中心市街地）

## (7) 「都市基盤」分野に関する意見

### 【身近な生活道路の整備（42件）】

■ 通学路などの歩道の整備や狭い道路の拡幅など、安全性の確保を求める意見が多い。

○小学校への通学路の見直しと整備が必要と考える。見守りをされていて、危ない所が多々あり、見ていて危険を感じる。（70代男性、中心市街地）

○趣味でロードバイクに乗っているが、道路が狭いところや走りにくいところが多いと感じる。道路の構造上、仕方のないところもあるが、改善してほしい。（20代以下男性、中心市街地）

○道路のセンターラインや矢印が消えている所が多い。せめて大きい交差点などはきちんとしてほしい。（40代男性、平野部）

### 【公共交通の利便性向上（104件）】

■ 運転免許返納後の交通手段の確保を求める声や、バス・鉄道等の充実を望む意見が多い。

○高齢による免許証返納後の病院通いと買い物への循環乗り物があると助かる。（80代男性、平野部）

○小型のバスをもっと活用するなどしてバスの便がもっと増えて便利になるとうれしい。フリーパス券があって、月に定額で何度も乗れる仕組みがあると、車がなくても移動しやすく、助かる。（60代女性、中心市街地）

○鉄道路線で信越本線と妙高はねうまラインの昼の乗り換えをスムーズにしてほしい。（20代以下男性、平野部）

### 【雪対策（124件）】

■ 丁寧な除雪を求める声のほか、高齢者世帯への除雪作業のサポートを求める意見が多い。

○人口減少による各種事業、サービスレベルの低下を危惧している。例えば、除雪スキルの低下。やぶ野や池地内の幹線道路除雪が他に比べてひどい状況である。他にも技術等の継承の課題による格差が生じることのないようお願いしたい。（50代男性、平野部）

○冬は道幅が狭く危ないので除雪をしっかりしてほしい。（70代男性、中心市街地）

○老人世帯の冬季の除雪について不安がなければ、住み慣れた故郷に住み続けたい。雪の少ない段階でも除雪と同時に排雪をしてもらえれば、安心して冬を楽しむことができる。（60代女性、新興住宅地）

### 【上越妙高駅周辺の活性化（54件）】

■ 上越妙高駅周辺に商業施設の整備を望む意見が多い。

○上越妙高駅近くに専門学校・大学・スーパー・商店など、色々なまちづくりをしてほしい。（70代男性、新興住宅地）

○山麓線の上越妙高駅側の土地はずっと活用されないままで、大きい企業の誘致も上手く行ってない。新幹線の駅を活かせていないと感じる。（40代女性、新興住宅地）

### 【公園・緑地の整備（41件）】

■ 大小の新たな公園の整備や高田公園の整備を求める意見が多い。

○市内の東側の地区、三和や浦川原方面にも県立公園のような広場ができるといいと思う。（40代女性、平野部）

○大きな公園があるのも良いが、身近な所に子どもの遊べる公園がなく困っている。安心して遊ばせる場所づくりを希望する。（30代女性、中山間部）

○高田公園をお花見だけでなく、冬でも行きたくなるような植物園を作ってほしい。（50代女性、中心市街地）

## (8) 「行財政」分野に関する意見

### 【効率的・効果的な市政運営（36件）】

- 不要な施設・サービス等の廃止や、廃止した施設の利活用のほか、効率的な投資を求める意見が寄せられた。

- 人口減少による税収低下が予想される中で、必要以上の行政サービスは不必要と思う。行政サービスの人員削減も行う必要がある。（60代女性、平野部）
- 小学校統合により町内にいくつかの廃校がある。廃校になると急激に老朽化すると思う。そうならないうちに建物を利用、活用できるように検討して欲しい。（70代女性、平野部）
- 上越市は市街地・田園・商工業・中山間地域など様々な人の暮らしがある。これら全ての人々を満足させられる妙薬は無いと思う。少子高齢化や財政難などが加速すれば広範囲の負担よりも集中的な投資が有効になると思う。（70代男性、新興住宅地）

### 【健全な財政運営（50件）】

- ふるさと納税による歳入確保や無駄な歳出の削減を求める声が多い。

- ふるさと納税を工夫して税収を増やし、豊かな市にしてほしい。（50代女性、新興住宅地）
- 自分も20年後には後期高齢者である。その頃には医療介護、車の免許返納後の生活など、今とはまた違った心配がでてくると思う。若い世代が減少するため、20年30年先を見据え、今はまだできるが将来的に持続できそうもない事について考え、市の財政でまかなえるようにしてほしい。（50代女性、平野部）

## (9) 「まちづくり」分野に関する意見

### 【市民参画のまちづくり（25件）】

■ 市民の声を聞き、市政に反映してほしいという意見が多く寄せられた。

○特に不満はないが、行政がとにかく遠くに感じる。なかなか声が届きづらい（特に40代、50代の働き盛り世代）。若者の地域への無関心にも、これからの不安を感じる。（40代女性、平野部）

○市民がその時々で、困っている事や希望する事を吸い上げて実行できる市政運営を望む。行政の優先課題は状況によって変化するが、タイムリーな行動を常に心がける柔軟な市政であってほしい。（60代男性、平野部）

### 【中山間地域の維持・保全（29件）】

■ 中山間地域へ目を向け、市街地との格差の是正を求める意見が寄せられた。

○平成の大合併後、山間地の若い人達は利便性の良い地域に出て、残るのは高齢者である。もっと山間地に目を向け、力を入れてほしい。（70代女性、中山間部）

○中心地だけでなく、山間地や中心地から離れた区の施設維持など行政の手が行き届くようにしてもらいたい。（30代男性、新興住宅地）

### 【地域コミュニティ活動支援（31件）】

■ 町内会活動や地域協議会に対する意見が寄せられた。

○新興住宅地の一世帯家族が増える中で「地域力」が下がっていると思う。行政主導の取り組みも関係者のみのものになりつつある。町内自治会も形骸化してはいないだろうか。老人会も子ども会も。（年代、性別、居住地域無回答）

○地域に根ざした活動に世代を超えて取り組むため、魅力ある人、キーパーソンやコーディネーターを発掘し、継続的な活動と組織が必要と考える。（60代性別無回答、中山間地）



## 2-14 持続可能な開発目標 (SDGs) について

2015年の国連サミットにおいて採択された、持続可能な開発目標 (SDGs) について、今後上越市においても推進していくに当たり、現在の認知度や取組状況についてうかがった。

(1) SDGsについて、どの程度ご存じですか。(当てはまるもの全て)

	票数	構成比
SDGsという言葉聞いたことがある	1,312	57.8%
SDGsのロゴ・アイコンを見たことがある	696	30.6%
17の目標や169のターゲットがあることを知っている	441	19.4%
2030年を達成年限とした国際的な目標であることを知っている	526	23.2%
SDGs未来都市という言葉聞いたことがある	264	11.6%
全く知らない(はじめて聞いた)	557	24.5%
無回答	189	8.3%
母数	2,271	100.0%

「全く知らない(はじめて聞いた)」と回答した人を除くと、約4分の3の市民はSDGsについて、何らかの知識を持っている。

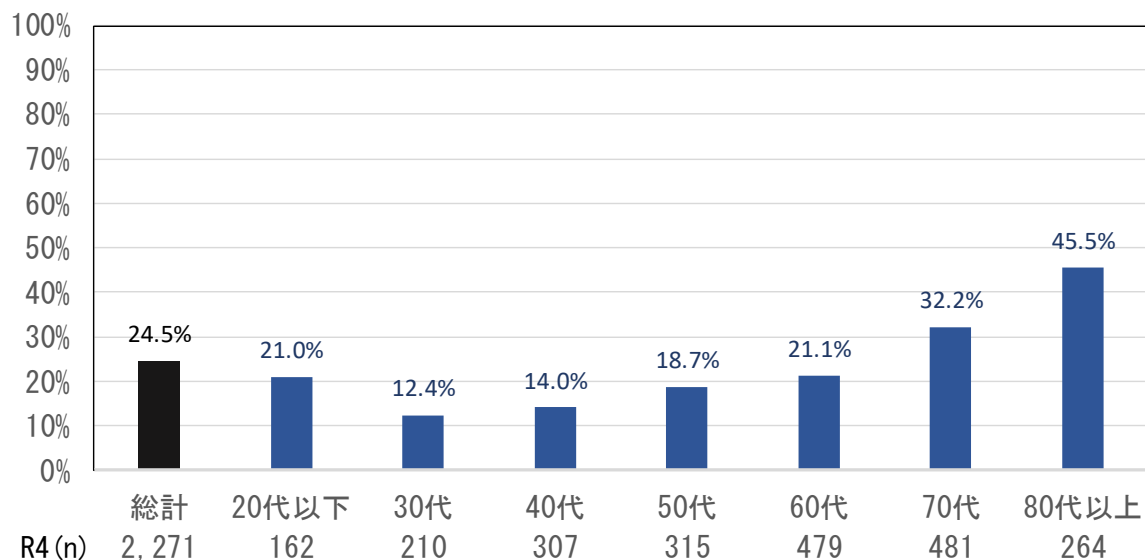
年代別では30代の認知度が最も高く、年齢が高くなるほど低くなっているが、20代以下は60代と同程度となっている。

### クロス集計

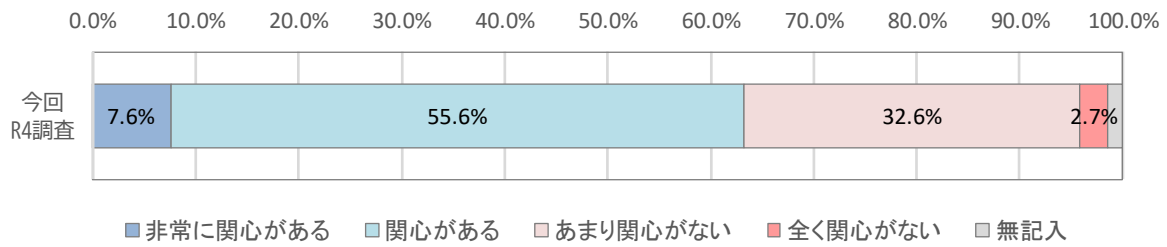
#### 年代別

○「全く知らない(はじめて聞いた)」の割合

※数値が低いほど認知度が高い



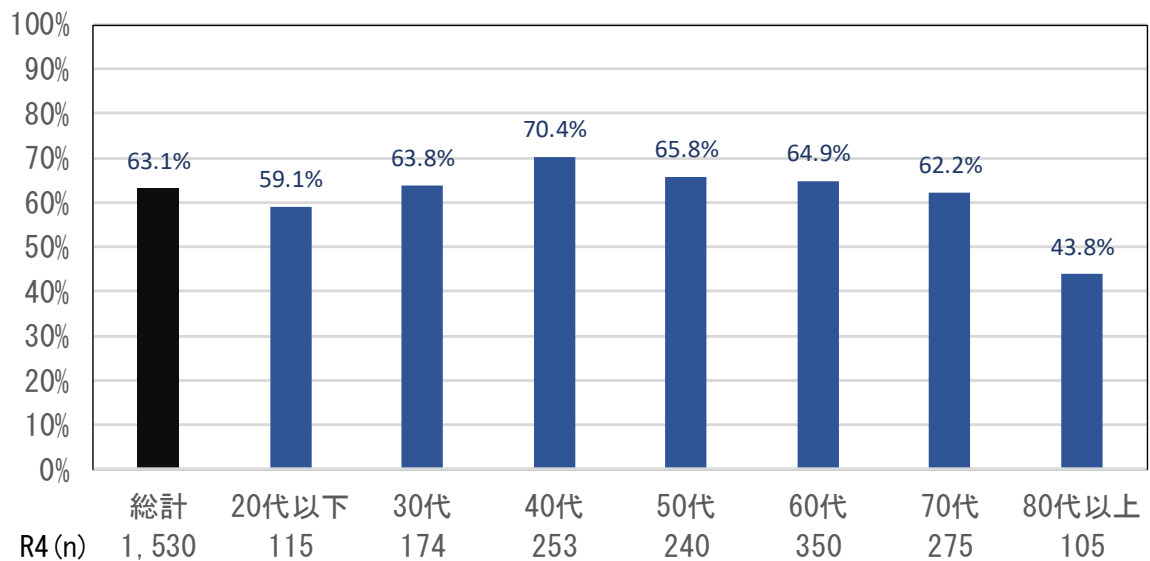
(2) SDGsについて、どの程度関心がありますか。((1)で「全く知らない(はじめて聞いた)」を選択しなかった場合のみ記入)



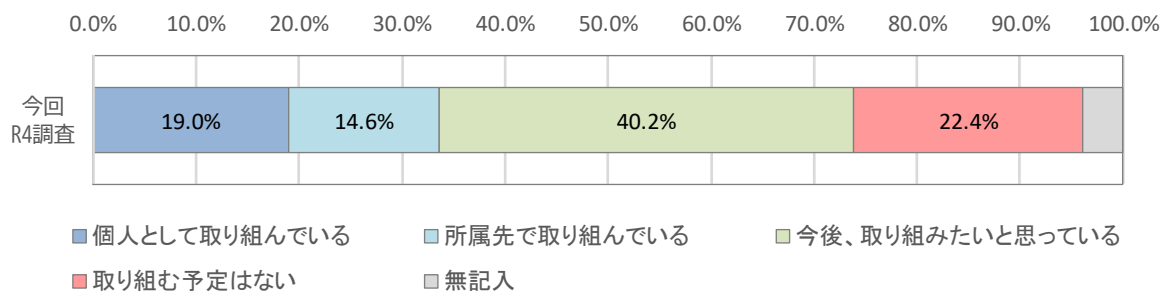
SDGsへの関心度(「非常に興味がある」「興味がある」の合計)は6割以上となっている。年代別では、40代が最も高く、80代以上が最も低い。

### クロス集計

#### 年代別



(3) SDGsを意識して、日ごろ何らかの活動に取り組んでいますか。

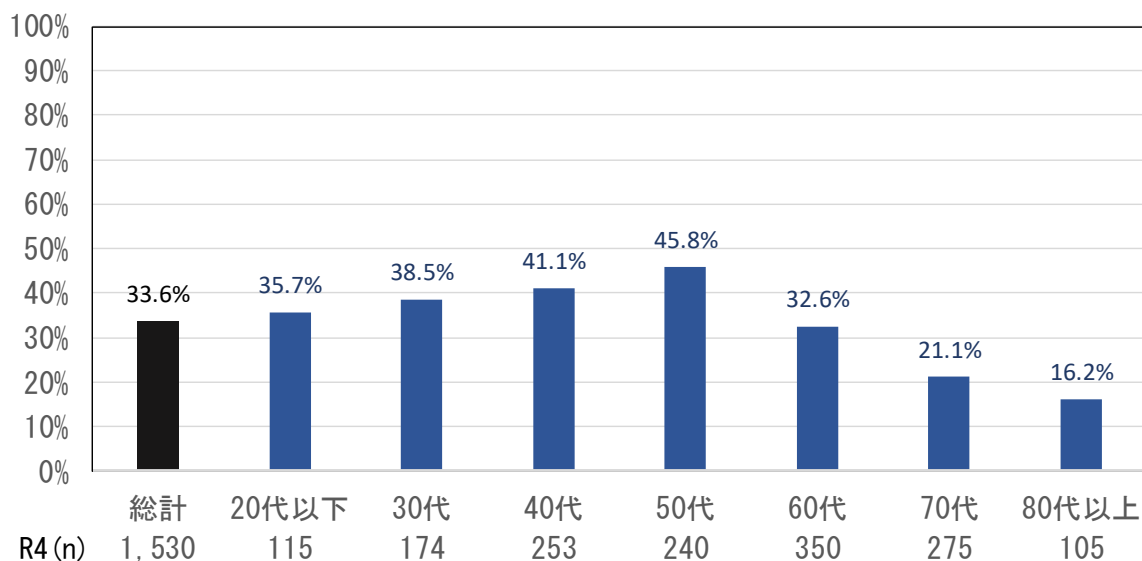


約3分の1の市民がSDGsに関する取組を行っている。  
 現在は活動していない人であっても、「今後、取り組みたいと思っている」市民は40.2%おり、  
 今後も活動する人は増加することが考えられる。  
 年代別では、40代と50代で取り組んでいる人がやや多い。

クロス集計

年代別

○個人または所属先で取り組んでいる人の割合



### 3 集計表

### 3-1 回答者属性

#### (1) 性別

今回 R4			前回 H30		前々回 H26	
	票数	構成比	票数	構成比	票数	構成比
男性	991	43.6%	956	44.1%	974	41.7%
女性	1,080	47.6%	1,001	46.2%	1,117	47.8%
無記入	200	8.8%	211	9.7%	245	10.5%
母数	2,271	100.0%	2,168	100.0%	2,336	100.0%

#### (2) 年齢

今回 R4			前回 H30		前々回 H26	
	票数	構成比	票数	構成比	票数	構成比
10代	33	1.5%	26	1.2%	26	1.1%
20代	129	5.7%	103	4.8%	135	5.8%
30代	210	9.2%	183	8.4%	233	10.0%
40代	307	13.5%	284	13.1%	280	12.0%
50代	315	13.9%	323	14.9%	373	16.0%
60代	479	21.1%	501	23.1%	554	23.7%
70代	481	21.2%	418	19.3%	426	18.2%
80代以上	264	11.6%	279	12.9%	260	11.1%
無記入	53	2.3%	51	2.4%	49	2.1%
母数	2,271	100.0%	2,168	100.0%	2,336	100.0%

#### (3) 職業

今回 R4			前回 H30		前々回 H26	
	票数	構成比	票数	構成比	票数	構成比
農林水産業	51	2.2%	62	2.9%	75	3.2%
自営業（商工、サービス業）	80	3.5%	72	3.3%	115	4.9%
その他の自営業	44	1.9%	69	3.2%	67	2.9%
会社員、団体職員	600	26.4%	533	24.6%	539	23.1%
会社役員、団体役員	56	2.5%	47	2.2%	50	2.1%
公務員	131	5.8%	132	6.1%	122	5.2%
学生	41	1.8%	30	1.4%	39	1.7%
家事従事	211	9.3%	191	8.8%	245	10.5%
アルバイト、パートタイマー	255	11.2%	243	11.2%	271	11.6%
無職	658	29.0%	652	30.1%	684	29.3%
その他	73	3.2%	62	2.9%	68	2.9%
無記入	71	3.1%	75	3.5%	61	2.6%
母数	2,271	100.0%	2,168	100.0%	2,336	100.0%

(4) 家族構成

今回 R4			前回 H30		前々回 H26	
	票数	構成比	票数	構成比	票数	構成比
一人暮らし	207	9.1%	205	9.5%	171	7.3%
夫婦のみ	598	26.3%	563	26.0%	554	23.7%
2世代家族（子どもと）	676	29.8%	646	29.8%	721	30.9%
2世代家族（親と）	338	14.9%	343	15.8%	359	15.4%
3世代以上の同居家族	344	15.1%	319	14.7%	389	16.7%
その他	64	2.8%	39	1.8%	78	3.3%
無記入	44	1.9%	53	2.4%	64	2.7%
母数	2,271	100.0%	2,168	100.0%	2,336	100.0%

(5) 現在の住まいの形態

今回 R4			前回 H30		前々回 H26
	票数	構成比	票数	構成比	設問なし
戸建て住宅（自己所有）	1,925	84.8%	1,836	84.7%	
戸建て住宅（賃貸）	44	1.9%	41	1.9%	
マンション（自己所有）	17	0.7%	22	1.0%	
マンション（賃貸）	30	1.3%	26	1.2%	
その他（アパート、社宅など）	189	8.3%	162	7.5%	
無記入	66	2.9%	81	4.8%	
母数	2,271	100.0%	2,168	100.0%	

(6) あなたがお住まいの地域自治区

	今回 R4		前回 H30		前々回 H26	
	票数	構成比	票数	構成比	票数	構成比
高田区	423	18.6%	378	17.4%	500	21.4%
新道区	74	3.3%	79	3.6%	56	2.4%
金谷区	107	4.7%	125	5.8%	83	3.6%
春日区	222	9.8%	186	8.6%	182	7.8%
諏訪区	9	0.4%	12	0.6%	13	0.6%
津有区	64	2.8%	54	2.5%	51	2.2%
三郷区	16	0.7%	16	0.7%	13	0.6%
和田区	66	2.9%	46	2.1%	63	2.7%
高士区	19	0.8%	24	1.1%	17	0.7%
直江津区	213	9.4%	208	9.6%	268	11.5%
有田区	125	5.5%	124	5.7%	104	4.5%
八千浦区	39	1.7%	37	1.7%	35	1.5%
保倉区	26	1.1%	20	0.9%	35	1.5%
北諏訪区	22	1.0%	17	0.8%	16	0.7%
谷浜・桑取区	20	0.9%	14	0.6%	16	0.7%
安塚区	25	1.1%	37	1.7%	39	1.7%
浦川原区	39	1.7%	47	2.2%	45	1.9%
大島区	25	1.1%	23	1.1%	25	1.1%
牧区	24	1.1%	24	1.1%	32	1.4%
柿崎区	129	5.7%	120	5.5%	129	5.5%
大潟区	118	5.2%	103	4.8%	126	5.4%
頸城区	91	4.0%	102	4.7%	118	5.1%
吉川区	54	2.4%	45	2.1%	59	2.5%
中郷区	53	2.3%	45	2.1%	51	2.2%
板倉区	86	3.8%	85	3.9%	90	3.9%
清里区	32	1.4%	47	2.2%	34	1.5%
三和区	70	3.1%	60	2.8%	63	2.7%
名立区	35	1.5%	34	1.6%	37	1.6%
無記入	45	2.0%	56	2.6%	36	1.5%
母数	2,271	100.0%	2,168	100.0%	2,336	100.0%

(7) 上越市とのかかわり

	今回 R4		前回 H30		前々回 H26 設問なし
	票数	構成比	票数	構成比	
上越市内の出身で、市外に転出することなく、ずっと上越市内で暮らしている	891	39.2%	843	38.9%	
上越市内の出身で、進学や就職などで市外に転出したことはあるが、戻って暮らしている	762	33.6%	709	32.7%	
上越市外の出身で、上越市内で暮らしている	464	20.4%	469	21.6%	
その他	37	1.6%	42	1.9%	
無記入	117	5.2%	105	4.8%	
母数	2,271	100.0%	2,168	100.0%	

### 3-2 クロス集計表(性別・年齢・家族構成・地域区分)





(7) 出産や子育てがしやすい

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 2世代家族(親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出数あり), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数あり), 市外出身

(8) 海や山の幸に恵まれ、食や特産物が豊富である

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 2世代家族(親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出数あり), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数あり), 市外出身

(9) 買い物便利である

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 2世代家族(親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出数あり), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数あり), 市外出身

(10) 市外からの来訪者との交流の機会が多い

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 2世代家族(親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出数あり), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数あり), 市外出身

(11) 観光PRが盛んで、観光客が多い

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 2世代家族(親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出数あり), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数あり), 市外出身

(12) 働く場が整っている

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 2世代家族(親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出数あり), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数なし), 市内出身(転出数あり), 市外出身





(25) 集落や町内会などの活動が盛んである

Table with columns for selection items (e.g., 'そう感じる'), gender (male/female), and age groups (20s to 80s+). It shows percentages for each category.

(26) NPOやボランティア団体などの市民活動が盛んである

Table with columns for selection items (e.g., 'そう感じる'), gender (male/female), and age groups (20s to 80s+). It shows percentages for each category.

(27) 市民の声を生かした「まちづくり」がすすめられている

Table with columns for selection items (e.g., 'そう感じる'), gender (male/female), and age groups (20s to 80s+). It shows percentages for each category.

(28) 上越市に愛着がある

Table with columns for selection items (e.g., 'そう感じる'), gender (male/female), and age groups (20s to 80s+). It shows percentages for each category.



(4)大気や水質・騒音などの公害対策

Table with columns for selection items and various categories: Total, Male, Female, Age groups (20s to 80s+), Single, Married, 2nd generation, 3rd generation, Other, City center, New residential, Town, etc.

(5)二酸化炭素の発生抑制など、地球温暖化対策

Table with columns for selection items and various categories: Total, Male, Female, Age groups (20s to 80s+), Single, Married, 2nd generation, 3rd generation, Other, City center, New residential, Town, etc.

(6)ごみの減量化とリサイクルの推進

Table with columns for selection items and various categories: Total, Male, Female, Age groups (20s to 80s+), Single, Married, 2nd generation, 3rd generation, Other, City center, New residential, Town, etc.

(7) 産業廃棄物の処理対策

Table with 14 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身. Rows include categories like '満足している', 'やや満足している', etc.

(8) 太陽光発電など、再生可能エネルギーの普及

Table with 14 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身. Rows include categories like '満足している', 'やや満足している', etc.

(9) 自然保護、環境保全をすすめる営業活動

Table with 14 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身. Rows include categories like '満足している', 'やや満足している', etc.







(16) 保育園の時間の延長や保育料の見直しなど、保育サービス充実

Table with 15 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子とと), 2世代世帯(親), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出多数), 市外出身. Rows include '満足している', 'やや満足している', 'どちらともいえない', 'やや不満である', '不満である', and '無回答'.

(17) 妊娠、出産後の支援など、母子保健活動の推進

Table with 15 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子とと), 2世代世帯(親), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出多数), 市外出身. Rows include '満足している', 'やや満足している', 'どちらともいえない', 'やや不満である', '不満である', and '無回答'.

(18) 健康意識の向上など健康づくり活動の推進

Table with 15 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族(子とと), 2世代世帯(親), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出多数), 市外出身. Rows include '満足している', 'やや満足している', 'どちらともいえない', 'やや不満である', '不満である', and '無回答'.















(37) 趣味、教養を高める生涯学習の推進

Table with 18 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身.

(38) 青少年の健全育成のための体制充実

Table with 18 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身.

(39) 歴史的遺産の保護と活用

Table with 18 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身.



(43) 通学路をはじめとする身近な生活道路の整備

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身.

(44) 主要幹線道路の整備

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身.

(45) 鉄道やバスなどの利便性の向上

Table with 13 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族, 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身, 市外出身.





(52) 上越妙高駅周辺の活性化

Table with columns for gender (男性/女性), age groups (20代以下 to 80代以上), marital status (一人暮らし, 夫婦のみ), family generation (2世代, 3世代以上), residential type (市外出身 to 市内出身), and activity level (満足している to 重要ではない).

(53) 直江津港の利用促進

Table similar to (52) but for the area around the Naigahama Port, showing demographic and activity data.

(54) 市民の願いの場としての公園・緑地の整備

Table similar to (52) but for park/green space maintenance, showing demographic and activity data.

(56) 美しい街並みや地域の個性をいかにした景観の形成

Table with 16 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族 (子とひとつ), 2世代世帯 (親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身 (転出率), 市内出身 (転出率), 市外出身.

(56) 行政改革による効率的・効果的な市政運営

Table with 16 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族 (子とひとつ), 2世代世帯 (親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身 (転出率), 市内出身 (転出率), 市外出身.

(57) 財源確保や適正な支出による健全な財政運営

Table with 16 columns: 選択項目, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし, 夫婦のみ, 2世代家族 (子とひとつ), 2世代世帯 (親と), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身 (転出率), 市内出身 (転出率), 市外出身.





(61) 中山間地域の農業や里地里山の維持・保全

Table with 15 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出多数), 市内出身(転出少数), 市外出身

(62) まちづくり団体など、地域コミュニティ活動への支援

Table with 15 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出多数), 市内出身(転出少数), 市外出身

(63) UJターンの促進

Table with 15 columns: 選択項目, 総計, 男性, 女性, 20代以下, 30代, 40代, 50代, 60代, 70代, 80代以上, 一人暮らし夫婦のみ, 2世代家族(子どもと), 3世代以上の同居家族, その他, 中心市街地, 新興住宅地, 平野部, 中山間部, 市内出身(転出多数), 市内出身(転出少数), 市外出身





問3(3)③ どのような居住の形態で住みたいですか

選択項目	総計		男性		女性		20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	一人暮らし	夫婦のみ	2世代家族 (子どもも)	2世代家族 (親と)	3世代以上 の同居家族	その他	中心市街地	新興住宅地	平野部	中山間部	市内出身		市外出身	
	総計	男性	女性	(転出歴なし)	(転出歴あり)																						
戸建て住宅(自己所有)	80.0%	83.2%	77.4%	73.8%	81.4%	80.2%	74.1%	81.9%	83.1%	81.7%	85.0%	81.3%	81.3%	59.8%	80.2%	83.4%	81.3%	85.0%	73.3%	76.2%	80.8%	83.2%	80.8%	80.8%	83.0%	74.7%	
戸建て住宅(賃貸)	1.5%	1.9%	1.2%	2.5%	4.9%	3.0%	1.1%	0.2%	0.7%	0.0%	1.0%	0.7%	0.0%	2.9%	1.2%	1.8%	1.0%	0.7%	3.3%	1.6%	2.1%	0.5%	2.0%	0.9%	0.6%	4.2%	
マンション(自己所有)	6.4%	5.3%	7.6%	3.3%	3.8%	7.8%	12.2%	7.0%	5.2%	1.7%	6.9%	4.2%	10.0%	12.1%	6.7%	5.5%	6.9%	4.2%	10.0%	8.1%	7.0%	4.4%	5.5%	6.6%	7.1%	5.7%	
マンション(賃貸)	3.0%	2.8%	3.4%	4.9%	3.8%	3.0%	6.3%	2.1%	1.9%	2.0%	2.8%	4.2%	1.3%	6.9%	2.8%	4.2%	4.2%	1.3%	0.0%	4.9%	2.3%	2.5%	2.0%	2.9%	2.9%	3.7%	
その他(アパート、社宅など)	3.8%	3.2%	4.2%	11.5%	3.3%	4.1%	3.0%	3.7%	3.1%	2.2%	2.8%	2.6%	6.7%	11.5%	3.0%	2.6%	2.8%	2.6%	6.7%	4.1%	4.0%	3.4%	3.5%	3.3%	2.6%	7.0%	
無回答	5.3%	3.7%	6.2%	4.1%	2.7%	1.9%	3.3%	5.1%	6.1%	11.8%	4.5%	6.2%	6.7%	6.9%	6.1%	4.5%	3.8%	6.2%	6.7%	5.0%	3.8%	6.0%	6.3%	5.6%	3.9%	4.7%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問4 現在、町内会や子ども会などの地域活動、またはボランティア活動やNPOなどの市民活動に参加していますか

選択項目	総計		男性		女性		20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	一人暮らし	夫婦のみ	2世代家族 (子どもも)	2世代家族 (親と)	3世代以上 の同居家族	その他	中心市街地	新興住宅地	平野部	中山間部	市内出身		市外出身
	総計	男性	女性	(転出歴なし)	(転出歴あり)																					
参加している	40.3%	46.6%	37.3%	16.0%	40.5%	50.8%	45.7%	47.6%	43.9%	23.1%	37.9%	49.1%	27.3%	24.2%	37.8%	47.8%	37.9%	49.1%	38.7%	38.2%	44.0%	43.3%	39.7%	45.9%	37.1%	
参加していない	50.9%	46.9%	54.8%	80.2%	55.2%	45.9%	49.8%	47.4%	45.5%	56.8%	57.7%	43.6%	36.6%	63.8%	54.3%	44.8%	57.7%	43.6%	53.6%	54.9%	47.3%	47.9%	51.5%	49.7%	55.6%	
無回答	8.2%	6.5%	7.9%	3.7%	4.3%	3.3%	4.4%	5.0%	10.6%	20.1%	4.4%	7.3%	34.1%	12.1%	7.9%	7.4%	4.4%	7.3%	7.7%	5.9%	8.7%	8.8%	8.8%	4.3%	7.3%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問5 上越市のまちなぎ(魅力)で、暮らしの中での「幸せ」や「喜び」につながっていることや、市外の人におすすめできる・自慢できることを自由に書きください

選択項目	総計		男性		女性		20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	一人暮らし	夫婦のみ	2世代家族 (子どもも)	2世代家族 (親と)	3世代以上 の同居家族	その他	中心市街地	新興住宅地	平野部	中山間部	市内出身		市外出身
	総計	男性	女性	(転出歴なし)	(転出歴あり)																					
記述あり	49.6%	45.7%	53.6%	53.1%	54.3%	51.8%	52.1%	53.0%	46.6%	38.3%	45.0%	55.0%	47.7%	48.3%	51.7%	45.0%	55.0%	50.0%	52.7%	54.2%	46.6%	41.0%	43.4%	55.9%	53.9%	
無回答	50.4%	54.3%	46.4%	46.9%	45.7%	48.2%	47.9%	47.0%	53.4%	61.7%	55.0%	44.1%	52.3%	51.7%	48.3%	55.0%	44.1%	50.0%	47.3%	45.8%	53.4%	59.0%	56.6%	44.1%	46.1%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問6 今後の市政や上越市のまちづくりについて、ご意見を自由に書きください

選択項目	総計		男性		女性		20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	一人暮らし	夫婦のみ	2世代家族 (子どもも)	2世代家族 (親と)	3世代以上 の同居家族	その他	中心市街地	新興住宅地	平野部	中山間部	市内出身		市外出身
	総計	男性	女性	(転出歴なし)	(転出歴あり)																					
記述あり	51.7%	51.6%	52.3%	52.5%	56.2%	52.4%	54.6%	56.6%	50.7%	37.9%	46.2%	57.1%	47.7%	51.2%	55.4%	46.2%	57.1%	51.5%	56.8%	55.9%	47.3%	43.0%	46.0%	57.5%	55.6%	
無回答	48.3%	48.4%	47.7%	47.5%	43.8%	47.6%	45.4%	43.4%	49.3%	62.5%	43.8%	42.9%	52.3%	48.8%	44.6%	53.8%	42.9%	48.5%	43.2%	44.1%	52.7%	57.0%	54.0%	42.5%	44.4%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

II (1) SDGsについて、どの程度ご存じですか(複数回答)

選択項目	総計	男性	女性	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	一人暮らし	夫婦のみ	2世代家族 (子どもと)	2世代家族 (親と)	3世代以上の 同居家族	その他	中心市街地	新興住宅地	平野部	中山間部	市内出身 (転出歴なし)	市内出身 (転出歴あり)	市外出身
SDGsという言葉を知っている	57.8%	60.0%	59.0%	59.3%	68.1%	72.3%	67.6%	61.6%	51.8%	30.7%	52.7%	60.0%	57.0%	62.1%	60.8%	39.1%	58.3%	61.4%	57.0%	53.7%	51.1%	66.1%	64.2%
SDGsの目標やアイコンを 見たことがある	30.6%	33.1%	30.3%	32.1%	44.3%	43.6%	40.6%	33.2%	19.1%	12.1%	19.8%	29.9%	31.2%	38.2%	33.1%	18.8%	31.9%	32.0%	29.9%	28.7%	22.7%	38.7%	36.2%
17の目標や09のター ゲットがあることを知っている	19.4%	22.7%	17.9%	23.5%	33.3%	25.4%	27.0%	19.0%	11.4%	7.6%	11.6%	18.4%	21.0%	26.6%	19.2%	9.4%	21.9%	20.9%	18.9%	14.3%	12.3%	26.6%	23.5%
2030年を達成年限とした 国際的な目標であること を知っている	23.2%	25.7%	22.6%	22.8%	32.4%	27.7%	29.5%	25.5%	18.7%	11.4%	18.4%	25.3%	22.0%	28.7%	23.0%	15.6%	25.5%	26.4%	20.8%	20.5%	16.4%	30.1%	28.0%
SDGs未来都市という言 葉を聞いたことがある	11.6%	12.3%	10.8%	14.2%	11.9%	10.7%	12.1%	13.4%	11.2%	8.0%	10.1%	14.7%	10.7%	11.2%	10.5%	6.3%	10.7%	12.1%	12.2%	11.4%	10.2%	12.6%	12.5%
全く知らない(はじめで聞 いた)	24.5%	21.4%	25.2%	21.0%	12.4%	14.0%	18.7%	21.1%	32.2%	45.5%	27.1%	24.2%	25.1%	18.6%	26.2%	32.9%	23.3%	20.2%	26.3%	31.9%	31.3%	17.2%	20.5%
無回答	8.3%	7.0%	8.4%	8.0%	4.8%	3.9%	5.1%	5.8%	10.6%	15.9%	11.1%	7.4%	9.3%	5.9%	5.2%	10.9%	8.0%	7.1%	7.7%	7.8%	9.7%	5.8%	5.6%

II (2) SDGsについて、どの程度関心がありますか

選択項目	総計	男性	女性	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	一人暮らし	夫婦のみ	2世代家族 (子どもと)	2世代家族 (親と)	3世代以上の 同居家族	その他	中心市街地	新興住宅地	平野部	中山間部	市内出身 (転出歴なし)	市内出身 (転出歴あり)	市外出身
非常に関心がある	7.6%	7.0%	8.3%	10.4%	10.9%	7.5%	7.5%	7.1%	5.5%	5.7%	6.3%	5.9%	8.3%	7.0%	11.4%	2.9%	8.1%	6.9%	7.4%	8.6%	6.2%	8.3%	9.0%
関心がある	55.6%	54.0%	56.4%	48.7%	52.9%	62.8%	58.3%	57.7%	56.7%	38.1%	49.2%	59.4%	59.8%	51.6%	50.8%	47.2%	56.2%	59.0%	55.4%	48.4%	52.6%	59.1%	57.1%
あまり関心がない	32.6%	33.6%	31.8%	38.3%	32.9%	24.9%	29.6%	32.0%	32.7%	48.6%	41.4%	30.2%	29.5%	35.9%	33.5%	41.7%	31.3%	30.6%	33.0%	37.6%	36.9%	28.6%	30.0%
全く関心がない	2.7%	4.1%	1.8%	2.6%	3.4%	4.3%	3.8%	1.1%	2.2%	2.9%	1.6%	1.5%	2.7%	4.3%	3.4%	8.3%	2.8%	2.5%	2.6%	3.2%	2.6%	2.9%	2.9%
無回答	1.5%	1.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.4%	0.8%	2.0%	2.9%	4.8%	1.6%	3.2%	0.7%	1.2%	0.8%	0.0%	1.6%	0.9%	1.5%	2.2%	1.7%	1.0%	0.9%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

II (3) SDGsを意識して、日ごろ何らかの活動に取り組んでいますか

選択項目	総計	男性	女性	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	一人暮らし	夫婦のみ	2世代家族 (子どもと)	2世代家族 (親と)	3世代以上の 同居家族	その他	中心市街地	新興住宅地	平野部	中山間部	市内出身 (転出歴なし)	市内出身 (転出歴あり)	市外出身
個人として取り組んでいる	19.0%	15.8%	21.9%	15.7%	16.7%	20.6%	17.5%	23.1%	18.5%	15.2%	16.4%	20.2%	21.3%	17.2%	17.4%	13.9%	18.2%	20.6%	19.9%	16.1%	16.2%	22.0%	20.4%
所属先(企業、団体、学 校など)で取り組んでいる	14.6%	19.7%	10.3%	20.0%	21.8%	20.6%	28.3%	9.4%	2.5%	1.0%	10.9%	11.7%	16.0%	20.7%	14.0%	5.6%	15.2%	18.3%	12.0%	10.8%	11.9%	16.7%	17.2%
今後、取り組みたいと 思っている	40.1%	37.8%	42.2%	41.7%	40.9%	43.1%	33.8%	41.7%	42.5%	32.4%	43.0%	37.2%	40.7%	37.1%	45.3%	38.9%	41.5%	39.6%	39.6%	39.8%	42.3%	39.5%	37.3%
取り組む予定はない	22.4%	23.5%	21.2%	22.6%	16.1%	14.6%	17.1%	23.1%	29.8%	39.0%	26.6%	25.3%	18.7%	22.3%	19.5%	38.9%	21.7%	18.5%	24.1%	28.0%	24.5%	19.8%	22.4%
無回答	3.9%	3.2%	4.4%	0.0%	4.6%	1.2%	3.3%	2.6%	6.5%	12.4%	3.1%	5.8%	3.4%	2.7%	3.8%	2.8%	3.5%	3.0%	4.4%	5.4%	5.1%	2.0%	2.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 4 附属資料

# 令和4年 上越市「市民の声アンケート」 調査票

## 上越市「市民の声アンケート」へのご協力をお願い

日頃から、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

このたび、市民の皆さまの生活実感や実態、市の取組に対する意見などをお聞きし、今後のまちづくりの方向性を示す「上越市第7次総合計画」の策定や、各取組の一層の推進に反映するため、「市民の声アンケート」を実施いたします。

本アンケートは、市内にお住まいの満18歳以上の方の中から5,000人を無作為に選ばせていただき、送付いたしました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

なお、ご記入いただいた内容は、集計して「広報 上越」などでお知らせしますが、個人の情報が公表されることは一切ありませんので、ぜひ率直なご意見をお聞かせください。

令和4年1月

上越市長 中川 幹 太

## 《回答していただくにあたってのお願い》

### ○ 回答いただく方

- ・ 封筒のあて名のご本人がお答えください。（ご本人が記入できない場合は、家族の方などが、ご本人のお考えを聞きながら、代わりに記入いただいても結構です。）

### ○ 回答の方法

①または②のいずれかの方法でご回答ください。

#### ①郵送で回答いただく場合

- ・ 回答はこの調査票に、ボールペン、濃い鉛筆などで直接ご記入ください。
- ・ 選択肢で「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその具体的な内容をお書きください。
- ・ 記入が終わりましたら、この調査票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて投函ください。なお、調査票や封筒にお名前等を記入いただく必要はありません。

#### ②ウェブサイトから回答いただく場合

- ・ 以下のウェブサイトから確認キーを入力の上、ご回答ください。

<URL><https://www.city.joetsu.niigata.jp/ques/questionnaire.php?openid=117>

<確認キー> 返信用封筒下部の4桁の数字を入力ください。

- ・ 選択肢で「その他」を選んだ場合は、次の設問へその具体的な内容を入力ください。<回答ページ>



### ○ 回答期限

令和4年1月25日（火） ※郵送の場合は期日までに投函ください



ご自身のことについて、おうかがいします。当てはまる番号に○を付けてください。

(1) 性別 ① 男性 ② 女性

(2) 年齢 ① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代  
⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上

(3) 職業

- |            |                 |                 |
|------------|-----------------|-----------------|
| ① 農林水産業    | ② 自営業（商工、サービス業） | ③ その他の自営業       |
| ④ 会社員、団体職員 | ⑤ 会社役員、団体役員     | ⑥ 公務員           |
| ⑦ 学生       | ⑧ 家事従事          | ⑨ アルバイト、パートタイマー |
| ⑩ 無職       | ⑪ その他（          | ）               |

(4) 家族構成

- |             |              |               |
|-------------|--------------|---------------|
| ① 一人暮らし     | ② 夫婦のみ       | ③ 2世代家族（子どもと） |
| ④ 2世代家族（親と） | ⑤ 3世代以上の同居家族 | ⑥ その他（        |

(5) 現在の住まいの形態

- |               |                  |               |
|---------------|------------------|---------------|
| ① 戸建て住宅（自己所有） | ② 戸建て住宅（賃貸）      | ③ マンション（自己所有） |
| ④ マンション（賃貸）   | ⑤ その他（アパート、社宅など） |               |

(6) あなたが現在お住まいの地域自治区

- |          |        |
|----------|--------|
| ① 高田区    | ② 新道区  |
| ③ 金谷区    | ④ 春日区  |
| ⑤ 諏訪区    | ⑥ 津有区  |
| ⑦ 三郷区    | ⑧ 和田区  |
| ⑨ 高士区    | ⑩ 直江津区 |
| ⑪ 有田区    | ⑫ 八千浦区 |
| ⑬ 保倉区    | ⑭ 北諏訪区 |
| ⑮ 谷浜・桑取区 | ⑯ 安塚区  |
| ⑰ 浦川原区   | ⑱ 大島区  |
| ⑲ 牧区     | ⑳ 柿崎区  |
| ㉑ 大潟区    | ㉒ 頸城区  |
| ㉓ 吉川区    | ㉔ 中郷区  |
| ㉕ 板倉区    | ㉖ 清里区  |
| ㉗ 三和区    | ㉘ 名立区  |



(7) 上越市とのかかわり

- ① 上越市内の出身で、市外に転出することなく、ずっと上越市内で暮らしている
- ② 上越市内の出身で、進学や就職などで市外に転出したことはあるが、戻って暮らしている
- ③ 上越市外の出身で、上越市内で暮らしている
- ④ その他 ( )

## I 暮らし・まちづくりについて

現在の生活実態・生活実感について、おうかがいします。

問1 以下の項目について、どのようにお感じですか。当てはまるところに○を付けてください。

項目	そう感じる	ある程度感じる	あまり感じない	全く感じない
【記入例】	4	③	2	1
(1) 災害が少ない	4	3	2	1
(2) 治安がよい	4	3	2	1
(3) 自然が豊かである	4	3	2	1
(4) 福祉に関するサービスが整っている	4	3	2	1
(5) 医療に関するサービスが整っている	4	3	2	1
(6) 老後も安心して生活ができる	4	3	2	1
(7) 出産や子育てがしやすい	4	3	2	1
(8) 海や山の幸に恵まれ、食や特産物が豊富である	4	3	2	1
(9) 買い物が便利である	4	3	2	1
(10) 市外からの来訪者との交流の機会が多い	4	3	2	1
(11) 観光PRが盛んで、観光客が多い	4	3	2	1
(12) 働く場が整っている	4	3	2	1
(13) 子ども達が充実した学校生活を送っている	4	3	2	1
(14) 学校や図書館などの教育施設が整っている	4	3	2	1
(15) 地域の歴史や伝統が継承されている	4	3	2	1
(16) 生涯学習活動が盛んである	4	3	2	1
(17) 文化施設が整っている	4	3	2	1
(18) 道路や下水道などの生活基盤が整っている	4	3	2	1

項目	そう感じる	ある程度感じる	あまりない	全く感じない
(19) 現在住んでいる住宅の広さや機能に満足している	4	3	2	1
(20) バスや鉄道などの公共交通の便がよい	4	3	2	1
(21) まちなかに緑や水辺が豊富である	4	3	2	1
(22) 家や建物などの街並みや景観が美しい	4	3	2	1
(23) 人々の人情が厚い	4	3	2	1
(24) 全ての人の人権が尊重されている	4	3	2	1
(25) 集落や町内会などの活動が盛んである	4	3	2	1
(26) NPO やボランティア団体などの市民活動が盛んである	4	3	2	1
(27) 市民の声を生かした「まちづくり」がすすめられている	4	3	2	1
(28) 上越市に愛着がある	4	3	2	1

上越市の各分野における取組について、おうかがいします。

問2 上越市が行っている次の取組について、どのようにお感じですか。「現在の満足度」と「今後の重要度」について、それぞれ当てはまるところに○を付けてください。

分野	項目	現在の満足度					今後の重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	たいへん重要である	ある程度重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
	【記入例】	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
生活環境	(1) 火災、水害、地震などへの防災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(2) 防犯灯の設置など、防犯対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(3) 交通安全対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(4) 大気や水質・騒音などの公害対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(5) 二酸化炭素の発生抑制など、地球温暖化対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(6) ごみの減量化とリサイクルの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(7) 産業廃棄物の処理対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(8) 太陽光発電など、再生可能エネルギーの普及	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

分野	項目	現在の満足度					今後の重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	たいへん重要である	ある程度重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
	【記入例】	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(9) 自然保護、環境保全をすすめる啓発活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
健康福祉	(10) 地域福祉を支える市民のボランティア活動への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(11) 障害のある人、高齢者などが安全・安心に生活できるバリアフリーの環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(12) 障害のある人の教育や自立・社会参加の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(13) 高齢者の介護サービスの充実や介護予防の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(14) レクリエーションなど、高齢者への生きがいづくりの支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(15) 医療費助成や育児相談など、子育て支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(16) 保育園の時間の延長や保育料の見直しなど、保育サービスの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(17) 妊娠、出産後の支援など、母子保健活動の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(18) 健康意識の向上など健康づくり活動の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(19) こころの健康相談など、こころの健康サポート	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(20) 医療を安定的に提供できる医療体制の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(21) 生活の困窮や複雑な家庭環境などにより、自分や家族では解決困難な複合的な課題を抱える世帯への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
産業経済	(22) 農業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(23) ほ場や農道など農村地域の基盤整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(24) 森林・林野の保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(25) 水産業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(26) 中小企業への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(27) 既存商店街の基盤整備や魅力づくりなど、商業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(28) 地場産業の育成や技術開発支援など、工業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(29) 企業団地の整備や支援制度の充実などによる企業誘致の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(30) 市民、事業者との連携による観光の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(31) 全国的な会議や集会、スポーツ大会などを通じた来訪者の増加と交流の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

分野	項目	現在の満足度					今後の重要度				
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	たいへん重要である	ある程度重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない
	【記入例】	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(32) 新しい産業の創出のための研究開発と創業・起業の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(33) 職業能力の開発やワークライフバランス（仕事と生活の調和）の促進などの就業支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(34) 農山村での宿泊体験事業など、地域資源を活用した「地域おこし」の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
教育・文化・スポーツ	(35) 幼稚園、小・中学校の施設の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(36) 小・中学校教育内容の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(37) 趣味、教養を高める生涯学習の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(38) 青少年の健全育成のための体制充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(39) 歴史的遺産の保護と活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(40) 芸術、文化活動の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(41) 国際的な文化交流の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(42) スポーツ、レクリエーションの振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市整備・生活基盤整備	(43) 通学路をはじめとする身近な生活道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(44) 主要幹線道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(45) 鉄道やバスなどの利便性の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(46) 除雪、克雪などの雪対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(47) 災害に強い河川、海岸線の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(48) 水道水の供給	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(49) 下水道の整備など、生活排水の処理対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(50) 区画整理事業などによる市街地の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(51) 公営住宅整備や持ち家支援など、居住空間の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(52) 上越妙高駅周辺の活性化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(53) 直江津港の利用促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(54) 市民の憩いの場としての公園・緑地の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	(55) 美しい街並みや地域の個性をいかした景観の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

分野	項目	現在の満足度					今後の重要度					
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	たいへん重要である	ある程度重要である	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	
	【記入例】	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
行財政・市民参画	(56) 行政改革による効率的・効果的な市政運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	(57) 財源確保や適正な支出による健全な財政運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	(58) 行政から市民への情報提供の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	(59) 男女共同参画社会の実現	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	(60) 各種委員会への公募市民の登用やパブリックコメント（市民意見公募手続）など、市民参画のまちづくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	(61) 中山間地域の集落や里地里山の維持・保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	(62) まちづくり団体など、地域コミュニティ活動への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	(63) UIJ ターンズの促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
	(64) 上越市自治基本条例について どの程度ご存じですか。 ①よく知っている      ②ある程度知っている      ③あまり知らない      ④全く知らない └-----┬-----┬-----┬-----┘											
	(65) 地域自治区制度について ① どの程度ご存じですか。 ①よく知っている      ②ある程度知っている      ③あまり知らない      ④全く知らない └-----┬-----┬-----┬-----┘ ② どの程度期待していますか。 ①たいへん      ②ある程度      ③どちらともいえない      ④あまり      ⑤期待していない 期待している      期待している      期待していない											
(66) 地域協議会について、どの程度ご存じですか。 ①よく知っている      ②ある程度知っている      ③あまり知らない      ④全く知らない └-----┬-----┬-----┬-----┘												

※「地域協議会」とは、各地域自治区に置かれている、身近な地域の課題について、そこで暮らす市民自らがその解決方法などを議論し、地域の意見を取りまとめ、市長に意見を伝えるための機関をいいます。



iii どのような居住の形態で住みたいですか。当てはまる番号に○を付けてください。【最も当てはまるものを1つ選んでください。】

- ① 戸建て住宅（自己所有）      ② 戸建て住宅（賃貸）      ③ マンション（自己所有）  
④ マンション（賃貸）      ⑤ その他（アパート、社宅など）

問4 現在、町内会や子ども会などの地域活動、またはボランティア活動やNPOなどの市民活動に参加していますか。当てはまる番号に○を付けてください。

- ① 参加している      ② 参加していない

上越市の魅力や今後のまちづくりについて、ご意見をおうかがいします。

問5 上越市のまちの良いところ（魅力）で、暮らしの中での「幸せ」や「喜び」につながっていることや、市外の人におすすめできる・自慢できることを自由にお書きください。

問6 今後の市政や上越市のまちづくりについて、ご意見を自由にお書きください。

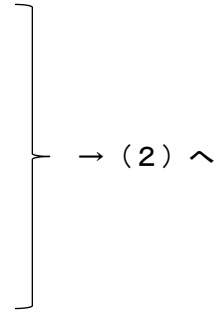
## II 持続可能な開発目標（SDGs）について

持続可能な開発目標（SDGs）とは、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2015年の国連サミットにおいて採択された、17の国際目標です。SDGsについて、皆さまにおうかがいします。



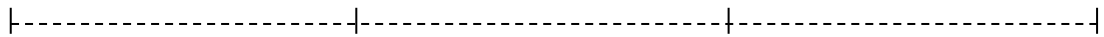
(1) SDGsについて、どの程度ご存じですか。当てはまる番号に○をつけてください。【当てはまるものを全て選んでください。】

- ① SDGs という言葉を聞いたことがある
- ② SDGs のロゴ・アイコンを見たことがある
- ③ 17 の目標や 169 のターゲットがあることを知っている
- ④ 2030 年を達成年限とした国際的な目標であることを知っている
- ⑤ SDGs 未来都市という言葉を見たことがある
- ⑥ 全く知らない（はじめて聞いた）→ 以上で設問は終了です。



(2) SDGsについて、どの程度関心がありますか。当てはまる番号に○をつけてください。【最も当てはまるものを1つ選んでください。】

- ①非常に関心がある                      ②関心がある                      ③あまり関心がない                      ④全く関心がない



(3) SDGsを意識して、日ごろ何らかの活動に取り組んでいますか。当てはまる番号に○をつけてください。【最も当てはまるものを1つ選んでください。】

- ① 個人として取り組んでいる                      ② 所属先（企業、団体、学校など）で取り組んでいる
- ③ 今後、取り組みたいと思っている                      ④ 取り組む予定はない

アンケートは以上です。ご協力をいただき、大変ありがとうございました。



---

**上越市 市民の声アンケート 報告書**

令和4年4月

発行 新潟県 上越市

編集 上越市 企画政策部 企画政策課

〒943-8601

新潟県上越市木田1丁目1番3号

TEL 025-526-5111

e-mail [kikaku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kikaku@city.joetsu.lg.jp)

---